

# 児童生徒の生活状況調査

平成17年 3 月

栃木県総合教育センター



近年、少子高齢化、国際化、高度情報化、科学技術の進展、環境問題の深刻化など、社会の変化はますます加速しつつあり、教育の分野にも大きな変革が進んでいます。一方では、青少年犯罪の増加や不登校、いじめ、学習意欲・体力の低下への懸念などの問題が指摘され、児童生徒の心と体の健康や学力を危惧する声が高まっています。

そこで、本県児童生徒の生活習慣や行動傾向を把握し、「社会性の育成」や「心と体の健康」及び「学びの充実」を目指す指導の在り方を明らかにすることが必要と考え、平成15年度に、小学校第2学年及び小学校第5学年、中学校第2学年、高等学校第2学年（全日制）の児童生徒から約3000人を抽出し、「児童生徒の生活状況調査」を実施しました。

具体的な質問は、基本的な生活習慣や学校外での過ごし方などの「A あなたの普段の生活について」、勉強することの意義や学校外での学習に関する「B 勉強のことについて」、悩みや不安、行動などの心や体の健康に関する「C あなた自身のことについて」の3つの内容で構成しました。

平成16年3月には、その単純集計結果を「児童生徒の生活状況調査（中間報告）」として公表しました。今年度は、さらにクロス集計等の手法による詳細な分析・考察をとおして、私たち大人が子どもたちに向き合うときの姿勢について改めて考えさせられたことを7つの提言としてまとめ、ここにご報告いたします。

学校においては、家庭や地域へのメッセージとして活用するなど、栃木県の教育の重点である「生きる力をはぐくむ学校教育の充実」の実現のためにこの冊子を役立てていただけることを期待します。また、このことが、子どもたちにかかわるすべての教師、保護者、地域の方々がそれぞれの立場で、本県の子どもたちの成長のために手を差し伸べていただけることの一助となれば幸いです。

平成17年3月

栃木県総合教育センター所長

佐藤 信勝

# 目 次

I	調査の概要	1
1	調査の経緯	
2	調査の目的	
3	調査の方法	
4	質問の構成	
II	分析	5
1	「A あなたの普段の生活について」と「B 勉強のことについて」の分析	7
(1)	相関係数の導出	
(2)	相関係数をもとにした項目間関連図の作成	
(3)	クロス集計の設計	
(4)	クロス集計の結果および考察	
2	「C あなた自身のことについて」の分析	10
(1)	因子分析について	
(2)	因子への名称付与	
(3)	因子得点付与	
3	心と体の健康と生活習慣の関連について	12
(1)	因子得点群別にみた生活習慣とのクロス集計	
(2)	因子得点群別にみた生活習慣との関連	
(3)	心と体の健康状態のバロメーターとしての「生活習慣」	
III	提言	15
提言1	自然なあいさつができる子どもに育てましょう	17
提言2	注意したあと、子どもの気持ちを確認しましょう	23
提言3	家族でむきあう場をつくりましょう	27
提言4	生活のリズムがつけられる環境を整えましょう	31
提言5	「自分で」できる子どもに育てましょう	41
提言6	与えた「モノ」で、自律的な子どもを育てましょう	49
提言7	「本の時間」をつくりましょう	57
IV	資料	63
	調査回答用紙（小学校第2学年用、小学校第5学年用）	
	調査用紙・回答用紙（中学校第2学年用、高等学校第2学年用）	

# I 調査の概要



## 1 調査の経緯

栃木県総合教育センターでは、平成9・10年度に「児童生徒の学校外における生活実態調査」を実施し、本県児童生徒の普段の生活状況について考察を行い、その結果を紀要で報告した。また、その後も児童生徒の発達課題に関する研究などを通して問題点とその対策を探ってきた。

近年、児童生徒の社会性や心と体の健康をめぐる様々な問題や学力を危惧する声が高まっていることから、本県においても学びの場としての学校教育の機能を再検討することが必要と考え、平成14年度には質問項目を検討し、平成15年度は調査の実施と単純集計の結果を中間報告にまとめ、今年度（平成16年度）には詳細な分析・考察をして報告書にまとめるという3か年計画で実施した。

なお、分析・考察においては、宇都宮大学教育学部の横島章教授からご指導、ご助言をいただいた。

## 2 調査の目的

本県児童生徒の生活習慣や行動傾向を把握し、本県の子どもに関する基礎資料として報告書を作成し、学校及び教育研究団体、教育行政機関等への情報提供を行うことにより、本県の教育振興ビジョンに示された「学ぶ力をはぐくむ教育の充実」と「心の教育の推進」、ひいては「生きる力をはぐくむ学校教育の充実」に寄与する。

## 3 調査の方法

### (1) 抽出方法

平成9・10年度に実施した「児童生徒の学校外における生活実態調査」との比較を考慮し、前回の抽出方法を踏襲した。

#### ア 栃木県内市町村立小・中学校

市町村人口規模別、学校規模別のグループを設定し、それぞれのグループから偏りがないう無作為に学校を抽出し、その学校の当該学年の1学級を対象とした。

#### イ 栃木県立高等学校

全日制高校について学区・学科別のグループを設定し、それぞれのグループから偏りがないう無作為に抽出し、その学校の当該学年の1学級を対象とした。

(2) 調査対象

学 年	対 象 学校数	実施児童 生徒数	男女別内訳	
			男子	女子
小学校第2学年	26	754	391	363
小学校第5学年	26	777	380	397
中学校第2学年	23	706	363	343
高等学校第2学年	20	755	397	358
計	95	2992	1531	1461

(3) 調査方法

質問紙により回答を求めた。所要時間は各学年とも概ね40分程度とした。

(4) 実施期日

平成15年9月16日（火）から10月17日（金）までのうち、学校が定めた期日。

4 質問の構成

各学年の質問項目は、下表に示した3つの領域から成っている。各領域の項目数は、学年により異なっている。AとBの領域には、過去の状況との比較のために栃木県総合教育センターが平成9・10年度に実施した「児童生徒の学校外における生活実態調査」の質問が数問含まれている。

なお、Cの領域は、生活の状況と心と体の健康との関連を探るために今回新たに導入したものである。これは、文部科学省スポーツ青少年局学校健康教育課が平成13年度に実施した「児童生徒の心の健康と生活習慣に関する調査」の質問項目を用いた。

表 各学年の領域別質問項目数

領域	学年				備 考
	小学校 第2学年	小学校 第5学年	中学校 第2学年	高 校 第2学年	
A あなたの普段の生活について	16	18	18	18	小2のみの質問あり。小5から高2までほぼ同じ質問である。
B 勉強のことについて	4	7	7	7	小2のみの質問あり。小5から高2まで同じ質問である。
C あなた自身のことについて	3	36	42	42	小2は3問のみ。小5は、中2（高2）の質問を数問減らしたもの。

## Ⅱ 分 析



# 1. 「A あなたの普段の生活について」と「B 勉強のことについて」の分析

## (1) 相関係数の導出

まず、「A あなたの普段の生活について」と「B 勉強のことについて」の質問項目のうち、複数回答ではなく一つを選んで回答する質問項目について、相関係数を求めた。

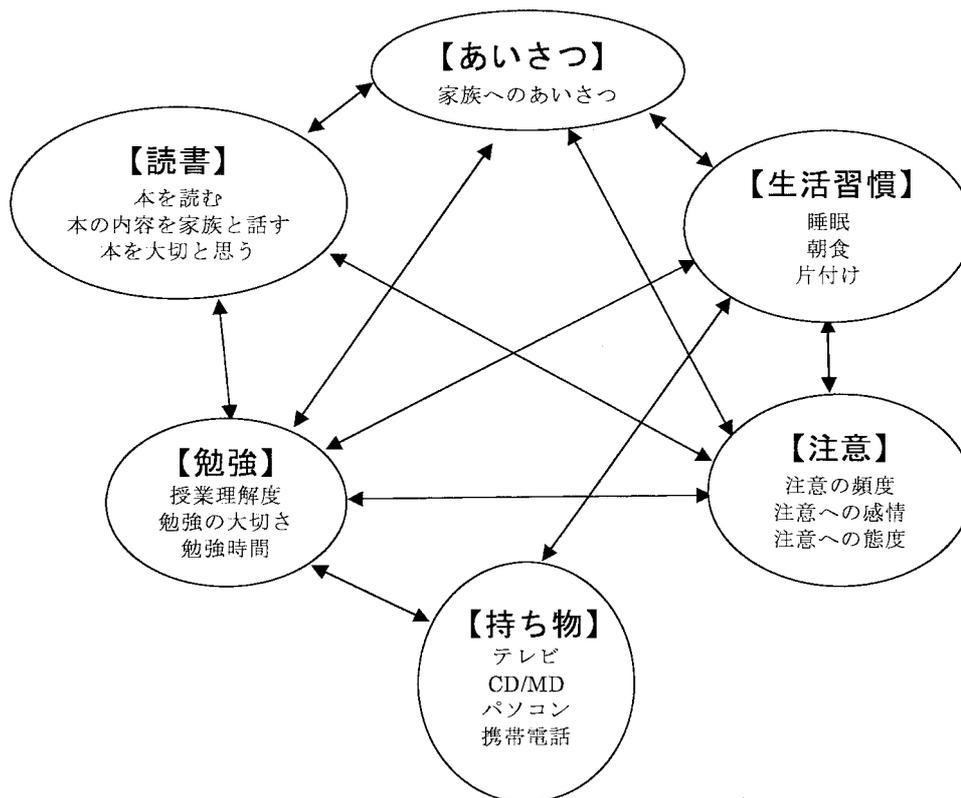
求められた相関係数の絶対値が 0.2 以上を目安に、下表のように整理した。なお、表中の回答の内容は、意味がわかりやすいような表現で示している。

質問番号	回答の内容	質問番号	回答の内容	相関係数		
				小5	中2	高2
1	家族にあいさつしない	2	就寝時刻が遅い	0.26		
		4	目覚めが悪い	0.23		
		6	自分で片付けをしない	0.25		
		8-2	家族からの注意に納得がいかない	0.21		
		8-3	家族からの注意に言い返す	0.20		0.21
		12	本を読まない			0.21
		13	読んだ本の内容について家族と話さない	0.22	0.29	0.22
		15	本を読むことは大切だと思わない	0.27	0.26	
		19	学校の授業がわからない	0.24		
2	就寝時刻が遅い	20	勉強することは大切だと思わない	0.33		
		3	朝、自分で起きない	0.23		0.21
		4	目覚めが悪い	0.36		0.25
		5	朝食を食べない	0.34		
		8-2	家族からの注意に納得がいかない	0.24		
3	朝、自分で起きない	20	勉強することは大切だと思わない	0.21		
		4	目覚めが悪い	0.45	0.29	0.34
4	目覚めが悪い	6	自分で片付けをしない	0.24		
		5	朝食を食べない			0.23
		6	自分で片付けをしない	0.24		
		8-1	家族からよく注意される	0.23	0.21	
		8-2	家族からの注意に納得がいかない	0.28		
5	朝食を食べない	8-3	家族からの注意に言い返す	0.21		
		19	学校の授業がわからない	0.22	0.22	
		21	平日、勉強しない			0.22
6	自分で片付けをしない	22	休日、勉強しない			0.23
		8-3	家族からの注意に言い返す	0.21		
7-1	自分専用のテレビを持っていない	13	読んだ本の内容について家族と話さない	0.25		
		15	本を読むことは大切だと思わない	0.21		
		7-2	自分専用のビデオ・DVDプレーヤーを持っていない	0.21	0.51	0.56
		7-4	自分専用のゲーム機を持っていない		0.24	0.31
		21	平日、よく勉強する			0.27
7-2	自分専用のビデオ・DVDプレーヤーを持っていない	22	休日、よく勉強する			0.30
		7-4	自分専用のゲーム機を持っていない		0.21	0.32
8-2	家族からの注意に納得がいかない	22	休日、よく勉強する			0.21
		8-3	家族からの注意に言い返す	0.45	0.39	0.37
		15	本を読むことは大切だと思わない	0.27	0.28	
		19	学校の授業がわからない	0.20		
		20	勉強することは大切だと思わない	0.25	0.24	
8-3	家族からの注意に素直に返事をする	20	勉強することは大切だと思ふ	0.23		
		15	本を読むことは大切だと思ふ	0.23		
		20	勉強することは大切だと思ふ	0.22		

質問番号	回答の内容	質問番号	回答の内容	相関係数		
				小5	中2	高2
12	本をよく読む	13	読んだ本の内容について家族と話す	0.27		0.25
		15	本を読むことは大切だと思う	0.33	0.33	0.26
		19	学校の授業がよくわかる	0.21		0.23
		21	平日、よく勉強する			0.24
		22	休日、よく勉強する	0.23		0.22
13	読んだ本の内容について家族と話さない	15	本を読むことは大切だと思わない	0.35	0.33	0.30
		20	勉強することは大切だと思わない	0.25		
		21	平日、勉強しない			0.24
		22	休日、勉強しない	0.25		0.26
15	本を読むことは大切だと思わない	19	学校の授業がわからない	0.27	0.25	
		20	勉強することは大切だと思わない	0.50	0.30	0.29
		21	平日、勉強しない	0.24		0.26
		22	休日、勉強しない	0.25	0.24	0.26
19	学校の授業がわからない	20	勉強することは大切だと思わない	0.33	0.25	0.22
		21	平日、勉強しない	0.25	0.23	0.23
		22	休日、勉強しない	0.31	0.23	0.24
20	勉強することは大切だと思わない	21	平日、勉強しない	0.28	0.25	0.29
		22	休日、勉強しない	0.26	0.25	0.31

## (2) 相関係数をもとにした項目間関連図の作成

次に、質問項目間の関連を把握しやすくするため、上記の相関係数をもとに、内容の似ている質問項目をまとめていくつかのグループに分け、項目間の関連図を作成した。  
なお、下の図は中学校2年生の例である。



### (3) クロス集計の設計

上記(1)(2)を踏まえ、下に示す単純集計結果から得られた学年間の違いを考慮しながら、クロス集計する質問項目を選定した。

なお、小学校2年生については、質問数が少なく内容が一部異なる質問があるなど構成が大きく異なるため、他学年の特徴を見てクロス集計を行うこととした。

単純集計結果から見た学年間の違い

- ・ 学年が上がるにつれて、就寝時刻が遅くなる傾向がある。
- ・ 学年が上がるにつれて、朝食をいつも食べる割合が低くなる傾向がある。
- ・ 学年が上がるにつれて、身の回りの片付けを自分でする傾向がある。
- ・ 学年が上がるにつれて、自分専用のもを持つようになる傾向がある。特に携帯電話については、小5が9%、中2が32%、高2が94%となっており、保有率の差が顕著である。
- ・ 学年が上がるにつれて、家族からの注意に対して言い返したり、無視して話を聞かなくなったりする傾向にある。
- ・ 学校が終わってからの過ごし方としては、小5が宿題や勉強をする、外出する、ゲームで遊ぶなどが多く、中2は圧倒的に部活動などをする割合が多くなる。高2はテレビやビデオを見る、ラジオや音楽を聞くなどが多くなる傾向がある。
- ・ 学年が上がるにつれて、読書量が少なくなる傾向がある。
- ・ 学年が上がるにつれて、悩みや心配事が全般的に増える傾向にある。(とくに勉強や進路、自分の顔やスタイル、性格、異性のことなど)
- ・ 学年が上がるにつれて、授業理解度が低くなる傾向がある。
- ・ 学年が上がるにつれて、勉強を大切だと思わなくなる傾向がある。
- ・ 学年が上がるにつれて、勉強をほとんどしない割合が高くなる傾向がある。
- ・ 学年が上がるにつれて、学習塾を含む習い事に通っていない割合が高くなる傾向がある。

### (4) クロス集計の結果および考察

この調査の「A あなたの普段の生活について」と「B 勉強のことについて」の質問に関するクロス集計の結果および考察は、「C あなた自身のこと」の分析の結果をふまえて、浮かび上がってきた児童生徒の生活状況の特徴を〈調査から分かったこと〉として、また、学校や家庭に伝えたいことを《私たち大人ができること》として第三章に示した。

## 2. 「C あなた自身のことについて」の分析

### (1) 因子分析について

「C あなた自身のことについて」に関する質問については、因子分析という手法を用いて分析した。

因子分析とは、回答パターンが類似しているいくつかの質問をまとめる統計的な手法であり、人々の意識や態度の背後にある要因を分析する際に利用される。

本調査の「C あなた自身のことについて」の場合、小学5年生は36の質問を8つの因子に、中学2年生は42の質問を10の因子に、高校2年生は42の質問を11の因子にまとめることができた。

なお、小学2年生については、質問が3つと少ないため分析対象から外した。

### (2) 因子への名称付与

因子分析によりまとめられた質問の内容を見て、その因子の特徴を表す名称を付与する。これは、内容をイメージできる表現にすることで、分析を進める際にわかりやすく、およその傾向を把握するのに役立つためである。

下表に中学2年生の因子に付与した名称を示す。例えば、第1因子では、7つの質問がまとめられ、これらの内容から、「疎外感がある」という名称を付与した。

私はみんなと仲良くできない	第1因子 疎外感がある	私は怒りっぽい	第5因子 粗暴な態度をとる
みんな私をきらっていると思う		私はよく考えないで行動することがある	
私なんかいないほうがよいと思う		私は親の言うことをきかない	第6因子 努力は大切と思う
私はひとりぼっちでさびしい		私は友だちをぶったり乱暴する	
だれも私を大切にしてくれないと思う		「やればできる」と思う	
私は自分に価値がないか他人より劣っていると思う		今がんばれば将来はうまくいくと思う	第7因子 身体的症状を訴える
私は何をやってもうまくいかないと思う		もっと勉強すればもっといい成績がとれると思う	
友だちから誘われると断りたいのに断れない	よく吐き気がしたり気持ち悪くなる		
私は人目が気になって、すぐにはずかしくなる	よくおなかが痛くなる	第8因子 規範意識が低い	
私はとても心配ばかりする	よく頭が痛くなる		
自分から意見を言うのは怖いと思う	私は授業や学校をさぼる		
ほしいものや、やりたいことがあってもいえない	うそをついたり、ひとをだますのはおもしろいと思う	第9因子 一人を好む	
すぐに自分の方が悪いと思ってしまう	約束を守らなくてもよいと思う		
私には将来の夢がある	私はかっとなるとすぐに物をこわしてしまう	第10因子 自信がある	
将来ついてみたい仕事がある	私は友だちをぶったり乱暴する		
将来やってみたいことがある	友だちというより一人の方が楽しいと思う		
私は怒りっぽい	第4因子 感情的である	学校は楽しいと思わない	
私はいらいらしている		心を打ち明けられる友だちがいない	
私はよく口げんかをする		自慢できることがある	
急に怒ったり、泣いたり、うれしくなったりする		今、興味を持って夢中になっていることがある	
私はかっとなるとすぐに物をこわしてしまう		私は目立つことが好きである	

この調査では、各学年の因子の名称を下表のように付与し、分析を進めた。

因子への名称付与

	小5	中2	高2
第1因子	疎外感がある	疎外感がある	疎外感がある
第2因子	感情的である	気弱である	感情的である
第3因子	気弱である	将来に期待している	将来に期待している
第4因子	将来に期待している	感情的である	気弱である
第5因子	身体的症状を訴える	粗暴な態度をとる	努力は大切と思う
第6因子	規範意識が低い	努力は大切と思う	身体的症状を訴える
第7因子	自信がある	身体的症状を訴える	一人を好む
第8因子	排便のリズムがくずれる	規範意識が低い	粗暴な態度をとる
第9因子	—	一人を好む	主体性がない
第10因子	—	自信がある	規範意識が低い
第11因子	—	—	排便のリズムがくずれる

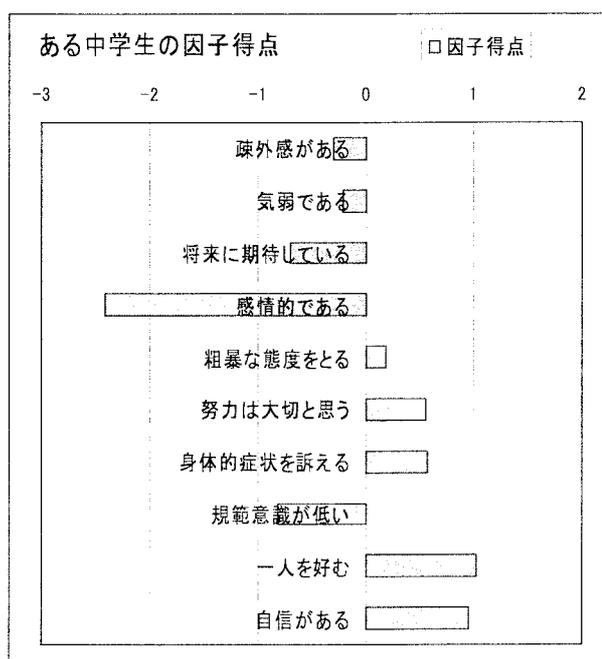
### (3) 因子得点付与

一人一人の児童生徒にそれぞれの因子ごとに得点を付与する。因子得点の平均は0、標準偏差は1となるように計算され、正の値であればその傾向が強く、負の傾向であれば逆の傾向が強いことになる。

例えば、ある中学生の因子得点は下表のように導き出される。下の生徒の例であれば、「感情的ではなく規範意識は高い。また、自信があるという面を持ちながらも一人を好む傾向もある。」というようにおよその姿を想像できる。

ある中学生の因子得点

因子	因子得点
第1因子	-0.30072
第2因子	-0.22098
第3因子	-0.69499
第4因子	-2.41695
第5因子	0.18881
第6因子	0.55583
第7因子	0.57522
第8因子	-0.82054
第9因子	1.02624
第10因子	0.95995



### 3. 心と体の健康と生活習慣の関連について

#### (1) 因子得点群別にみた生活習慣とのクロス集計

生活習慣との関連を見るために、それぞれの因子ごとに各学年の児童生徒を因子得点の高い順に並べ、25パーセントごとに4つの群に分ける。例えば、「疎外感がある」という因子について、4つの群に分けることにより、相対的に「疎外感」を強く持っている群、やや強く持っている群、あまり持っていない群、ほとんど持っていない群に分類することができる。

次に、「A あなたの普段の生活について」及び「B 勉強のことについて」に関する質問から、以下の10項目を選定してクロス集計を行い、心と体の健康状態と生活習慣との関連を見た。

#### 選定した生活習慣項目

1	あなたは、家族に「おはよう」「おはようございます」などのあいさつをしていますか。【あいさつをする】
2	あなたは、何時ごろ寝ることが多いですか。【就寝時刻が早い】
3	あなたは、朝、すっきり目が覚めますか。【すっきり目覚める】
4	あなたは、部屋の掃除や身の回りの片付けを自分でしますか。【自分で片付けをする】
5	あなたは、家族から注意されたり、意見されたりしたとき、どう感じることが多いですか。【注意に納得する】
6	あなたは、家族から注意されたり、意見されたりしたとき、どのような態度をとることが多いですか。【注意に素直に応じる】
7	あなたは、本を読むことを大切だと思いますか。【読書は大切と思う】
8	あなたは、学校の授業がどのくらいわかりますか。【授業がわかる】
9	あなたは、勉強することは、将来の生活のために大切だと思いますか。【勉強は大切と思う】
10	あなたは、普段の日、学校が終わってからどのくらい勉強しますか。(学習塾での勉強も含む)【勉強時間が長い】

#### (2) 因子得点群別にみた生活習慣との関連

このようにして、4つの因子得点群と選定した生活習慣項目とのクロス集計を行った結果を、因子ごとに見やすいように並べ替えて次の表に示す。なお、因子分析の際、学年ごとに質問のまとまり方に多少の違いがあることや、別の因子でも同一あるいは似通った質問項目があることなどから、個別に論じることが難しい。そこで、因子の内容が似ているものを「自己効力感」「心配性」「反社会的」「孤独」「身体症状」の5つにまとめて考察することとした。

表中の「+」「-」などの記号については、例えば、「将来に期待している」と「あいさつをする」が「++」であれば「将来に期待している子はあいさつをする傾向が強い」ということを表している。つまり、表中の「+」は因子の表現に対する生活習慣項目の表現を肯定する傾向（以下、肯定的傾向）を表しており、「-」は因子の表現に対する生活習慣項目の表現を否定する傾向（以下、否定的傾向）を表している。

因子得点群別に見た生活習慣との関連

生活習慣項目 因子	小5										中2										高2										因子のまとめ																
	あいさつをする	就寝時刻が早い	すつきり目覚める	自分で片付けをする	注意に納得する	注意に素直に応じる	読書は大切と思う	授業は大切と思う	勉強がわかる	勉強は大切と思う	勉強時間が長い	あいさつをする	就寝時刻が早い	すつきり目覚める	自分で片付けをする	注意に納得する	注意に素直に応じる	読書は大切と思う	授業は大切と思う	勉強がわかる	勉強は大切と思う	勉強時間が長い	あいさつをする	就寝時刻が早い	すつきり目覚める	自分で片付けをする	注意に納得する	注意に素直に応じる	読書は大切と思う	授業は大切と思う		勉強がわかる	勉強は大切と思う	勉強時間が長い													
将来に期待している	++	+	++	++	++	+	++	++	++	++	+																																		自己効力感		
努力は大切と思う											+	下-		下-	下-	+	+	下-	+	+										下-		++	++	++	+												心配性
自信がある	+			+							-			上-																													反社会的				
気弱である																														+													孤独				
主体性がない																								下-																		身体的症状					
感情的である	--	-	--	-	--	--	-	-	-			--	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	上-					-	--	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
規範意識が低い	上-	上-	上-	-	--		-	上-	-	-	-			上-				上-	上-	-	-	-	-																								
粗暴な態度をとる																																															
疎外感がある																																															
一人を好む																																															
身体的症状を訴える		-																																													
排便のリズムがくずれる																																															

※ 「++」は肯定的傾向が見られるもの、「++」は肯定的傾向がより強く見られるものを表している。反対に「-」は否定的傾向を表している。  
 ※ 「上-」「下-」は、4分位したうちのそれぞれ最上位25%、最下位25%のみに否定的傾向が見られたものを示している。

ア 「自己効力感」について

小5では、「将来に期待している」という因子についてみると、全ての生活習慣項目について期待が高いグループは肯定的であると同時に期待が低いグループは否定的な傾向があり、互いに関連が深いことがわかる。中2では、「努力は大切と思う」という因子と生活習慣項目の関連が深いのが、努力は大切と思わないグループ（「努力を大切と思う」の最下位 25%群）に限っては、就寝時刻が遅い、授業はわからない、自分で片付けをしない、家族からの注意に納得しないなどの特徴がみられる。高2では、努力を大切に思うグループほど読書や勉強を大切に思い、授業もわかるという傾向が中2よりも強いことがわかる。

さらに、「自信がある」の因子も加え、「自己効力感」というまとめと生活習慣との関連を見ると、全体として肯定的な傾向があると見ることができる。

イ 「心配性」について

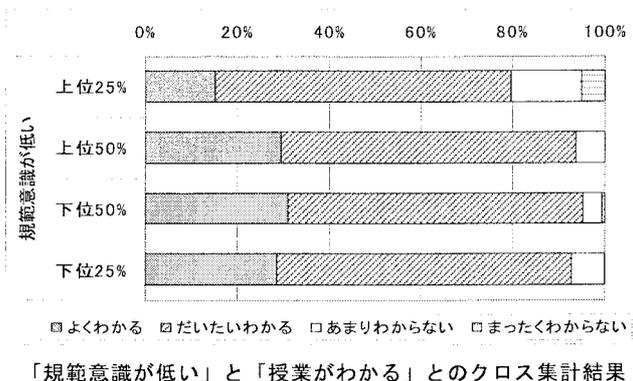
このまとめは、全体的に特徴が乏しかった。

ウ 「反社会的」について

このまとめは、全体的に各因子とも、多くの生活習慣項目に対して否定的な傾向であることがわかる。

「感情的である」の因子についてみると、各学年ともほとんどの生活習慣項目に対して否定的な傾向が見られた。「規範意識が低い」「粗暴な態度をとる」の因子でも、多く

の生活習慣項目に対し否定的な傾向が見られ、「上ー」と表示したものが多くことが特徴としてあげられる。右のグラフはその一例であるが、これらの因子はネガティブな内容であり、その最上位 25%群のみが他の群に比べて生活習慣が好ましくない傾向が強いことを示している。



#### エ 「孤独」について

このまとまりは、いくつかの生活習慣項目に対して否定的な傾向であることがわかる。

「疎外感がある」の因子では、小5、中2で「注意に納得する」に対して否定的な傾向であり、「一人を好む」の因子では、中2、高2で「あいさつをする」に対して否定的な傾向である。

#### オ 「身体的症状」について

このまとまりは、各学年に共通する傾向はなかったが、いくつかの項目で否定的な傾向が見られた。

以上のことから、この調査において、これまで教育現場で経験的に語られることが多かった児童生徒の心と体の健康と生活習慣についての関連が認められたといえる。

### (3) 心と体の健康状態のバロメーターとしての「生活習慣」

私たちは、子どもの問題行動に接したときは、現象面に気を奪われ、行動を制限したり論じたりすることで解決してしまいがちである。また、普段から行動の前兆を察知する必要は感じていても、児童生徒の言動から推測するだけでは限界があり、行動に現われにくい心の状態をうかがうことは難しいと考えられている。

しかし、この調査から明らかになったとおり、心と体の健康と関連の深い「生活習慣」をみることで、ある程度その子の心と体の健康状態を間接的にチェックすることができると考えられる。

ただ、「生活習慣を整えれば心や体が健康になる」というような短絡的な結論ではない。おそらく両者は密接な関係にあり、心や体が健康な子は結果的に素直で落ち着いた生活を送ることができ、望ましい習慣を身に付けた結果として心や体が健康になるということも考えられる。

現在、児童生徒の心と体の健康が社会的な問題として指摘されている。これらの改善のために生活習慣をバロメーター（指標）として利用することで、その子の心や体の状態を知ることができる。このことにより、子どもへの接し方を見直したり、効果的なアドバイスをしたりすることができ、児童生徒の心と体の健全な成長に役立つことが期待される。

## Ⅲ 提 言

児童生徒の将来の社会的な自立を図っていく上で、学校と家庭、教員と保護者は責任を共有しています。そのため、学校における教育活動と家庭における生活習慣の形成は車の両輪であり、教育のねらいを達成するためには、保護者との連携は不可欠です。

児童生徒の生活や学習に関する習慣の確立や意識の向上を図り、一人一人の児童生徒の調和のとれた発達を支えていくために、教師や保護者などの大人たちが取り組むべきことを、「私たち大人ができること」として提言にまとめました。

提言1 自然なあいさつができる子どもに育てましょう。

・・・心のチャンネルは開いていますか？

提言2 注意したあと、子どもの気持ちを確認しましょう。

・・・態度だけでなく、「納得」していますか？

提言3 家族でむきあう場をつくりましょう。

・・・心のキャッチボールはできていますか？

提言4 生活のリズムがつけられる環境を整えましょう。

・・・子どもの生活リズムは規則的ですか？

提言5 「自分で」できる子どもに育てましょう。

・・・「言われればできる」になっていませんか？

提言6 与えた「モノ」で、自律的な子どもを育てましょう

・・・便利な「モノ」に心が支配されていませんか？

提言7 「本の時間」をつくりましょう

・・・本に触れ合う環境は整っていますか？

### 提言を導くデータに関する留意事項

- 単純集計結果については、平成16年3月に各学校等に配布しました報告書「児童生徒の生活状況調査（中間報告）」を参照してください。また、栃木県総合教育センターホームページより閲覧またはダウンロードすることも可能です。
- グラフ中の数字（n）は、該当する児童生徒数を示しています。有効回答数は質問項目によって異なる場合があるため、グラフによってnが多少異なる場合があります。
- グラフによっては、説明がわかりやすいように質問の選択肢を便宜的にまとめて示しています。

## 提言 1

自然なあいさつができる子どもに育てましょう。

・・・心のチャンネルは開いていますか？

### 〈調査からわかったこと〉

調査では、「家族に『おはよう』『おはようございます』などのあいさつをしますか。」と質問しました。回答のうち「いつもする」「することが多い」を合わせた割合は、どの学年も約6～7割でした。

あいさつをよくしている子は、どの学年でも家族と様々な話題で話をしたり、悩み事を相談したりするなど、家族とのコミュニケーションが良好であることがうかがわれ、家族からの注意をその通りだと思ふことが多い傾向があります。また、勉強や読書を大切と考え、実際に読書の量が多いなど、前向きな姿勢で生活している傾向が見られました。

### 《私たち大人ができること》

子どもが言葉を話すようになると、あいさつができただけで周囲は喜び雰囲気が和むものです。「しつけ」としてあいさつを習慣化させる過程では、「まずは言わせる」という方法もあるでしょう。しかし、いつの間にか形だけになっていたり、あいさつをしなくなっていたりしていませんか？

あいさつは相手の心と交信しようとしたときに発する合図であり、他人とのコミュニケーションの第一歩です。例えば、朝の「おはよう」のあいさつに、「今日も元気だね。」などの一言を添えることで会話のきっかけが生まれ、心を通わせることができます。このように、「あいさつ」はあたたかな感情を伴った行為として定着していくことが望まれます。あいさつをすることは、人と心を通わすチャンネルをつくることであり、そうしようとする心の状態が、健全で前向きな姿勢につながっていくものと考えられます。

また、「あいさつ」によって開いた心のチャンネルから、その子の心のようすをうかがうことができます。たとえば、「行ってきます」からは学校生活への期待や不安が、「ただいま」からは今日一日の学校生活の様子などがわかります。逆に、あいさつをしなくなることは心のチャンネルを閉ざそうとするときのサインの一つと捉えることもできるでしょう。

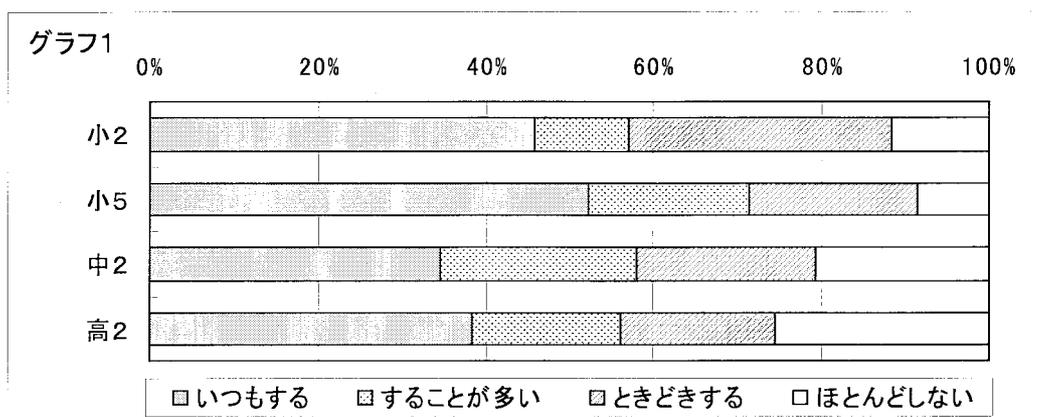
自然にあいさつができているか、心の通うあいさつが返ってくるかどうか、心のサインとしてあいさつを見直してみませんか。

心のチャンネルは開いていますか？

## 【データ】

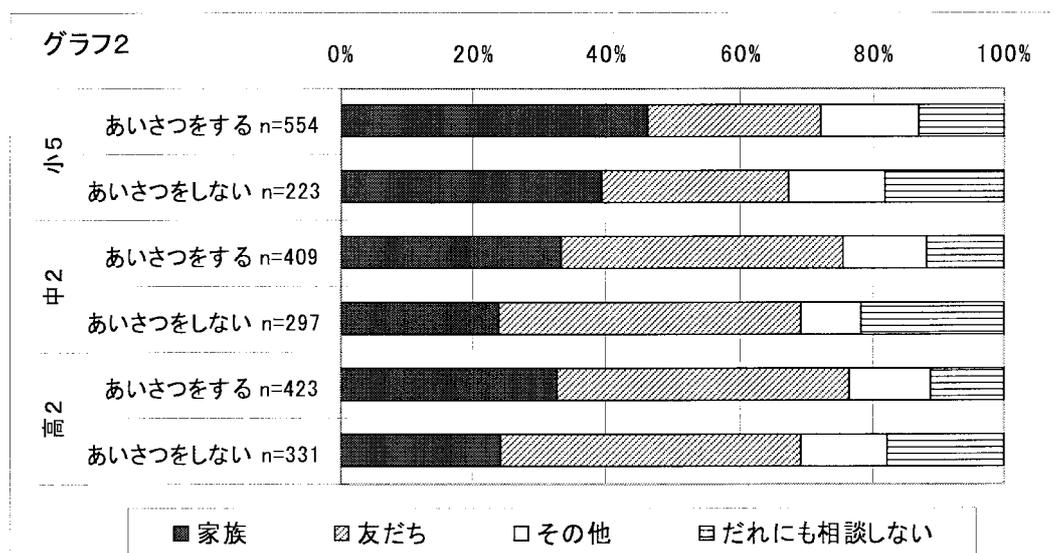
※ 家族へのあいさつへの回答は、「あいさつをする」群（いつもする+することが多い）と、「あいさつをしない」群（ときどきする+ほとんどしない）に類型化した。

- 1 家族に「おはよう」「おはようございます」などのあいさつをする子は、「いつもする」「することが多い」を合わせると、小2、中2、高2では約6割、小5では約7割でした（グラフ1）。



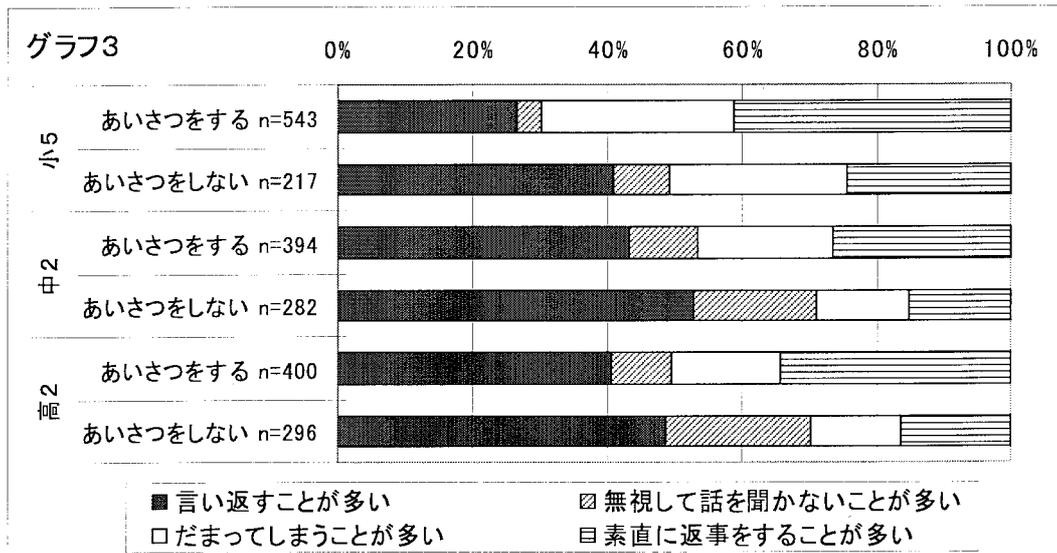
グラフ1：「家族に『おはよう』などのあいさつをするか」の単純集計結果

- 2 家族にあいさつをすることと家族とのコミュニケーションについて関連を見ると、あいさつをする子は、悩みを家族に相談している傾向があります。反対に、あいさつをしない子は、悩みを家族に相談しなかったり、誰にも相談しなかったりする傾向があります（グラフ2）。

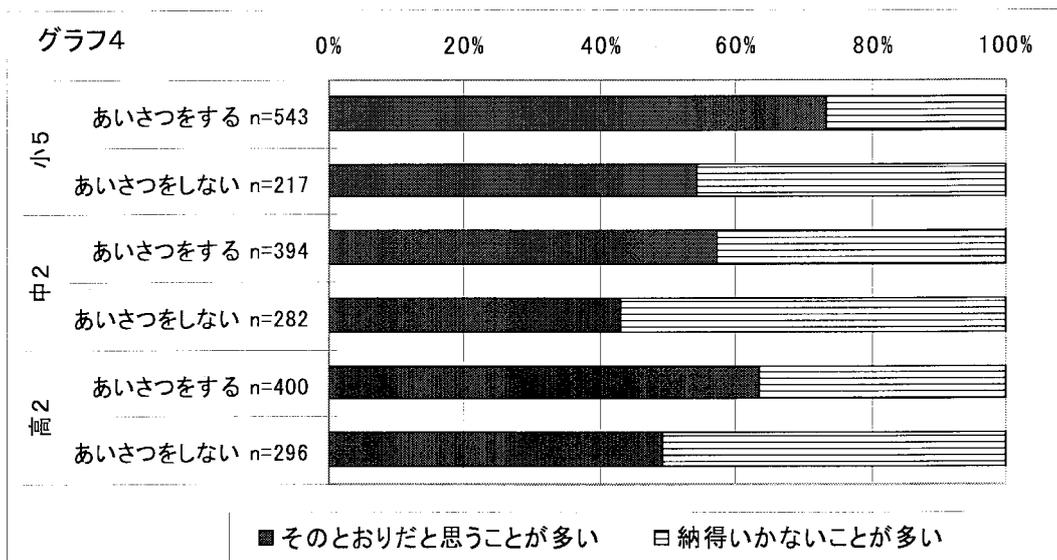


グラフ2：「おはようなどのあいさつをするか」と「困ったことや心配なことがあるときの相談相手」とのクロス集計結果

3 家族にあいさつをすることと家族からの注意に関することについて関連を見ると、家族にあいさつをする子は、家族からの注意に対して素直に返事をする傾向があり、あいさつをしない子は言い返したり無視したりする傾向があります(グラフ3)。また、家族にあいさつをする子は、家族からの注意に対してその通りだと思ふことが多い傾向があります(グラフ4)。

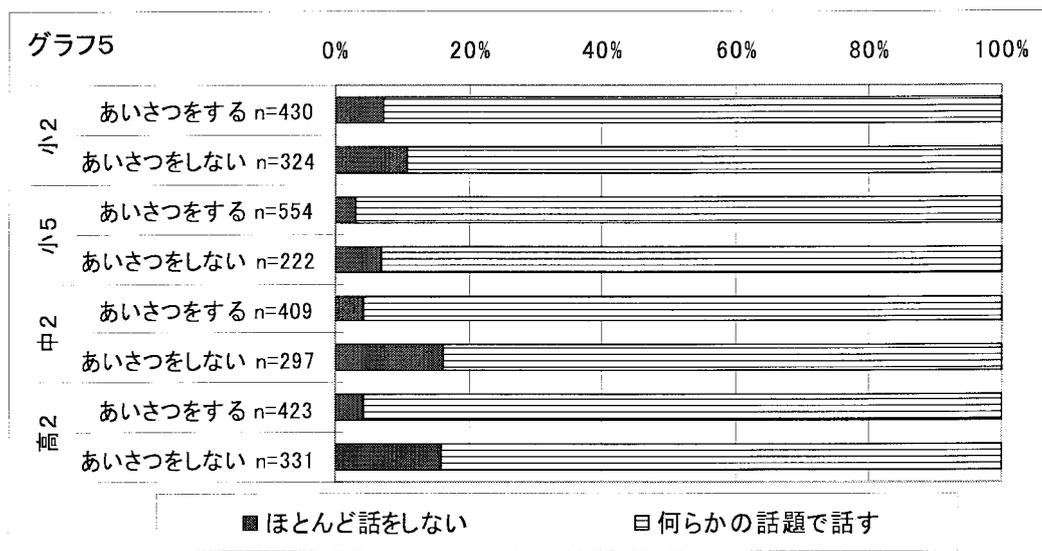


グラフ3：「おはようなどのあいさつをするか」と「家族から注意されたり意見をされたりしたときの態度」とのクロス集計結果



グラフ4：「おはようなどのあいさつをするか」と「家族から注意されたり意見をされたりしたときどう感じるか」とのクロス集計結果

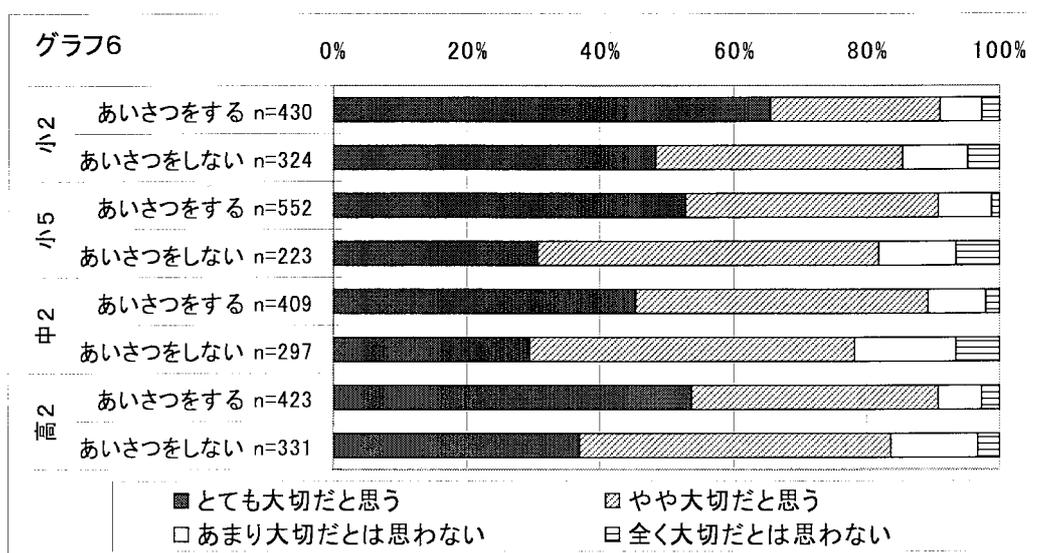
4 家族とどのような話題で話すかという質問では、ほとんどの子は「何らかの話題で話す」と回答していますが、「ほとんど話をしない」との回答が約1割でした。このことに着目して、あいさつをするかとのクロス集計をみると、「ほとんど話をしない」子は、家族にあいさつをしない傾向が見られます(グラフ5)。



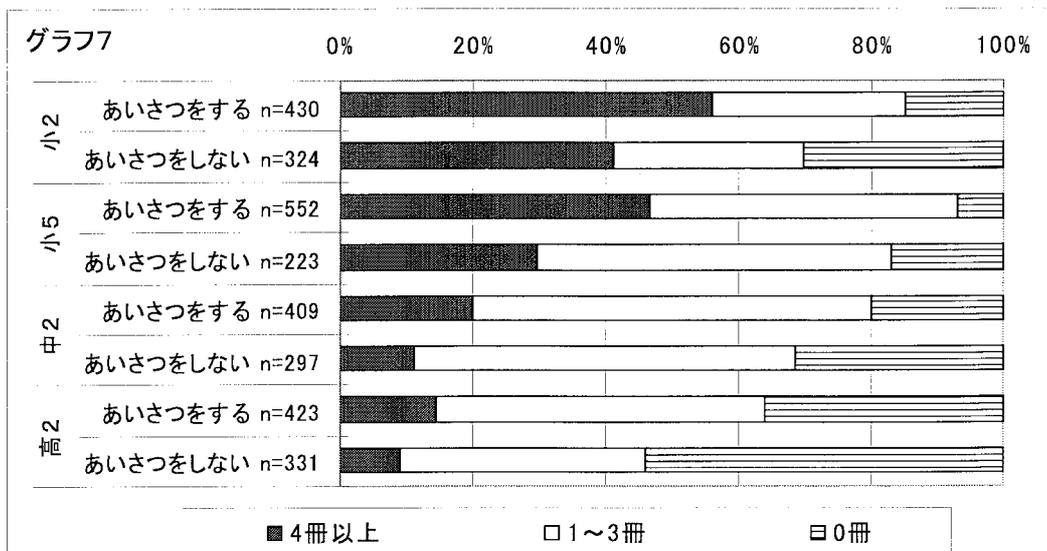
グラフ5：「おはようなどのあいさつをするか」と「家族と主にどんな話をするか」とのクロス集計結果

※「ほとんど話をしない」以外の項目を「何らかの話題で話す」群に類型化した。

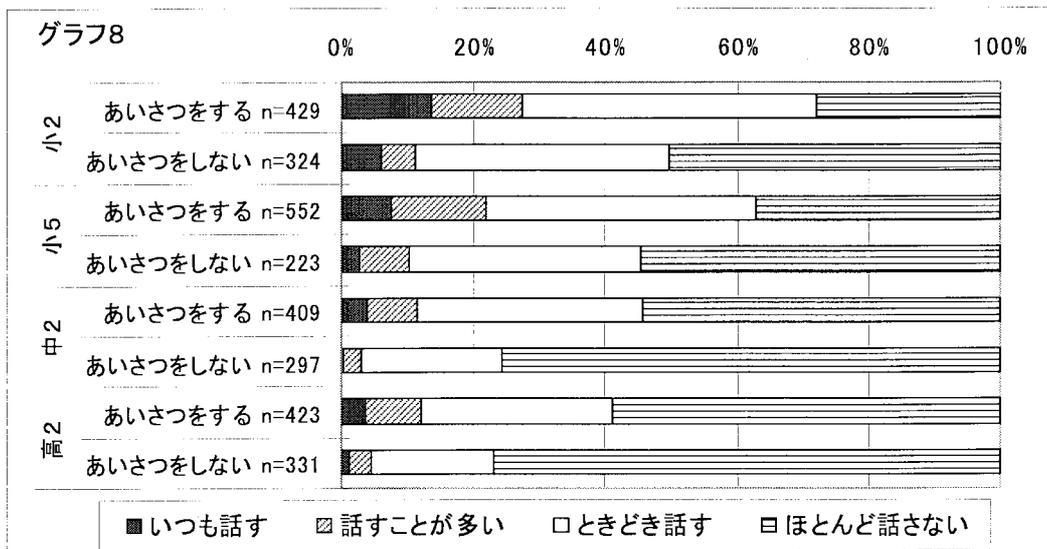
5 家族にあいさつをすることと読書に関することについて関連を見ると、あいさつをする子は、読書はとても大切と思う割合が高く(グラフ6)、読書量も多く(グラフ7)、読んだ本の内容について家族と話している傾向があります(グラフ8)。



グラフ6：「おはようなどのあいさつをするか」と「本を読むことは大切だと思うか」とのクロス集計結果

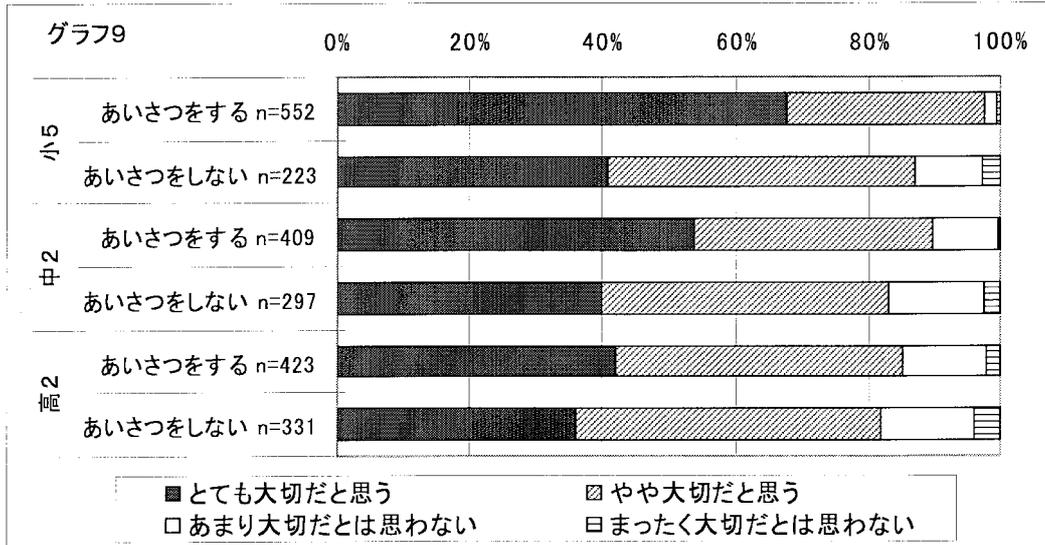


グラフ7：「おはようなどのあいさつをするか」と「1か月にどのくらい本を読むか」とのクロス集計結果

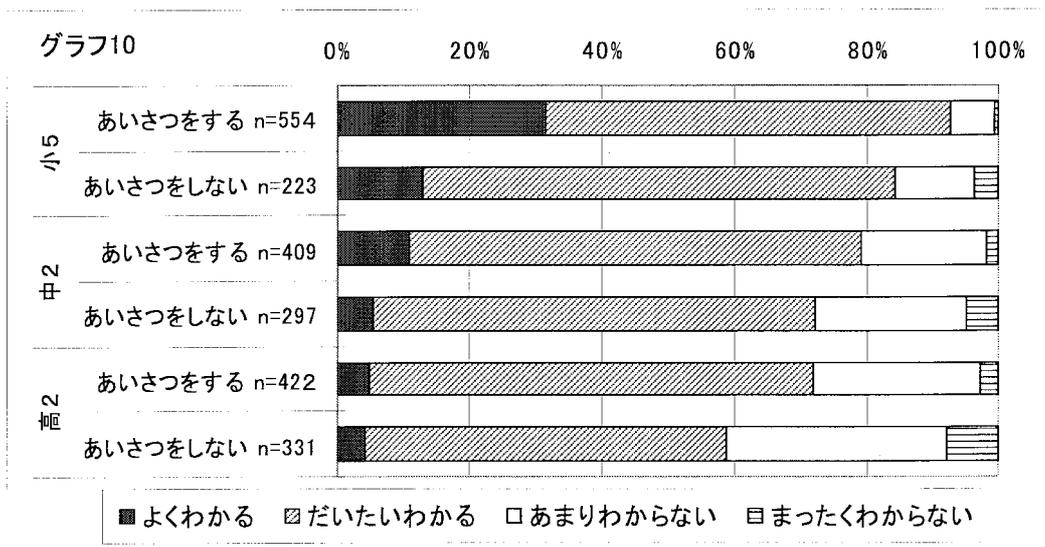


グラフ8：「おはようなどのあいさつをするか」と「読んだ本の内容について家族と話すか」とのクロス集計結果

6 家族にあいさつをすることと勉強に関することについて関連を見てみると、家族にあいさつをする子は、勉強することは大切だと思っている傾向があり(グラフ9)、授業を理解している傾向があります(グラフ 10)。この傾向は、特に小5で顕著です。



グラフ9: 「おはようなどのあいさつをするか」と「勉強することは、将来の生活のために大切だと思うか」のクロス集計結果



グラフ10: 「おはようなどのあいさつをするか」と「学校の授業がどのくらいわかるか」のクロス集計結果

## 提言 2

注意したあと、子どもの気持ちを確認しましょう。

・・・態度だけでなく、「納得」していますか？

### 〈調査からわかったこと〉

あなたが注意をしたり意見をしたりしたときに、子どもはどのような態度をとることが多いでしょうか。素直に返事をしていますか、黙ってしまいますか、それとも言い返しますか？

調査では、生活の仕方について注意や意見をされることがあるか、またそれらに対して納得しているかどうか、さらにどのような態度をとるかをたずねました。その結果、家族から注意や意見をされたときに、「その通りだと思ふことが多い」と回答した子は、小学校5年生では約7割、中学校2年生では約5割、高校2年生では約6割と半数を超えており、「納得いかないことが多い」子を上回っていました。

これらのことについて詳しく見てみると、注意や意見をされることがよくある子は納得せず、言い返すことが多く、注意や意見をされることがあまりない子は、納得し、素直に返事をする傾向があります。

また、注目すべきこととして、家族から注意や意見をされたときに納得するかどうかと、そのときにとる態度は必ずしも一致しないということがわかりました。具体的には、家族からの注意や意見に納得している子でも言い返していたり、無視をしていたりする場合があることと、納得していない子でも素直に返事をしている場合があるということです。特に、小学校5年生では、「黙ってしまうことが多い」と回答した児童が、注意や意見を「その通りだと思ふことが多い」、「納得いかないことが多い」ともにほぼ同じ割合でした。

### 《私たち大人ができること》

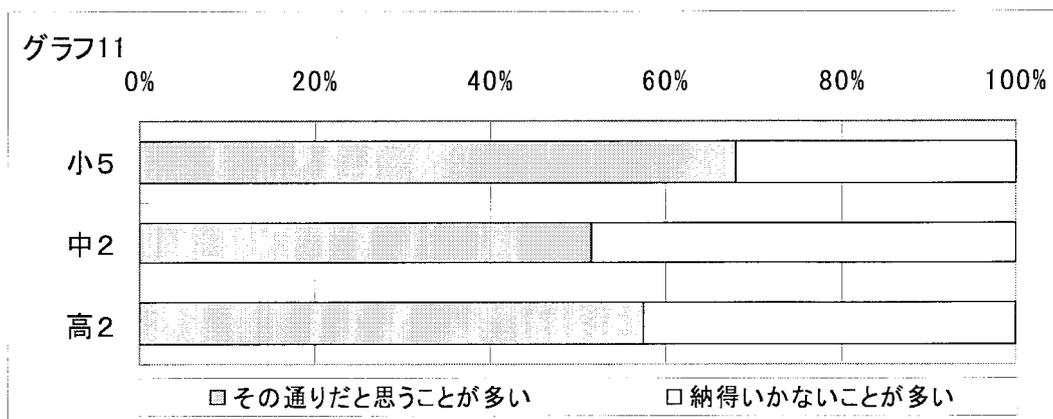
子どもに注意や意見をしたときの態度から納得できていない様子を感じたときは、少し間をおいてから改めて話をするのが大切ではないでしょうか。そのときは、お互いに感情的になっていることが多いものですが、「さっきのことだけど・・・。」などと話すきっかけをつくり、子どもの言い分を聞いたり理由を説明したりすることで、深い話し合いができるのです。

「急がば回れ」ということわざがあるように、感情的な行き違いがあるときこそ、一呼吸おいてから丁寧なフォローをしておく、注意する回数も減ってくるのではないのでしょうか。

態度だけでなく、「納得」していますか？

【データ】

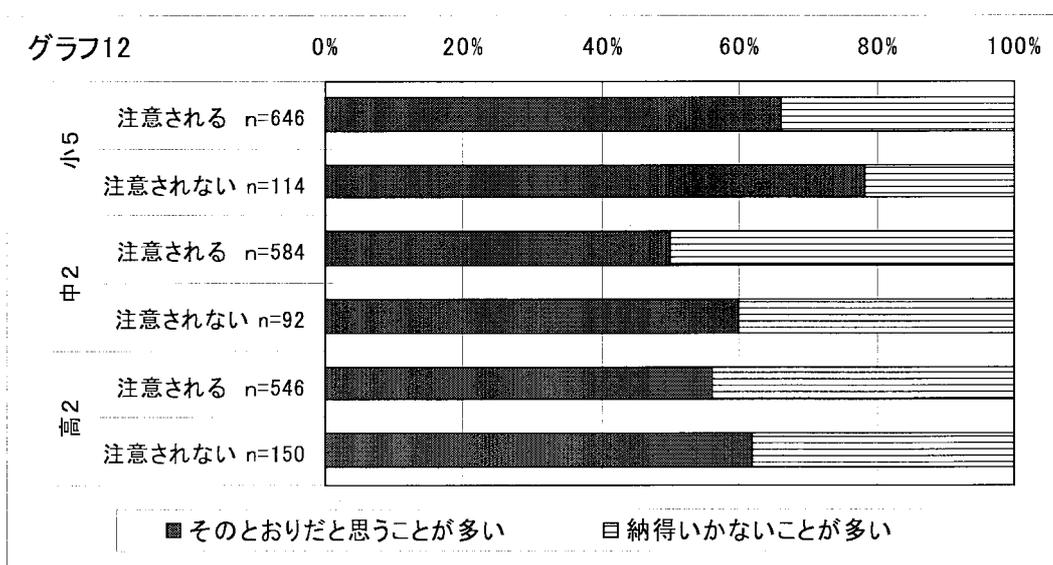
- 1 家族から注意されたり意見をされたりしたときに、「その通りだと思うことが多い」と回答した子は、小学校5年生では約7割、中学校2年生では約5割、高校2年生では約6割と半数を超えており、「納得いかないことが多い」子を上回っています(グラフ11)。



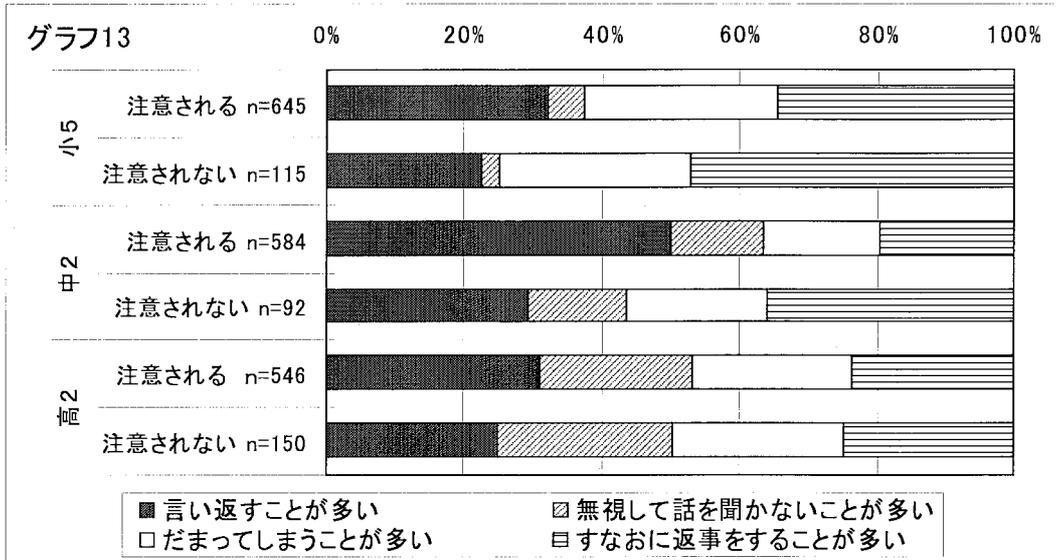
グラフ11:「家族から注意されたり意見をされたりしたとき、どう感じるか」の単純集計結果

- 2 家族から注意されたり意見をされたりすることが多い子は、注意に納得せず言い返すことが多く、少ない子は、納得し素直に返事をする傾向があります。ただし、高校2年生では、納得していてもしていなくても反応の現れる頻度はほぼ同じで、納得することとそのときの態度には、あまり関連が見られません(グラフ12,13)。

※ 家族からの注意への回答は、「注意される」群(よくある+ときどきある)と、「注意されない」群(ほとんどない+全くない)に類型化した。



グラフ12:「家族から注意や意見をされることがあるか」と「家族からの注意や意見にどう感じるか」のクロス集計結果

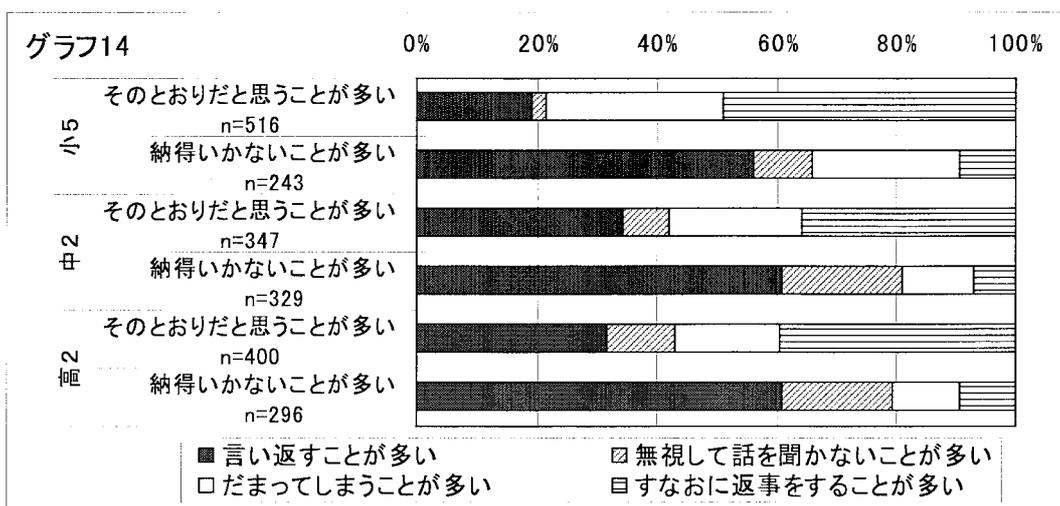


グラフ 13：「家族から注意や意見をされることがあるか」と「家族からの注意や意見にどのような態度をとるか」とのクロス集計結果

3 家族から注意されたり意見をされたりしたときに、「そのとおりだと思うことが多い」と答えたにもかかわらず、「言い返すことが多い」と回答した子が、小5で約2割、中2、高2では3割以上います。また、「無視して話を聞かないことが多い」は、中2、高2で約1割います。

反対に、「納得いかないことが多い」と答えたにもかかわらず、「素直に返事をする人が多い」と回答した子がどの学年も約1割います。

さらに、小学校5年生では、「黙ってしまうことが多い」との回答が、納得している場合と納得していない場合のどちらもほぼ同じ割合で出現していることがわかります（グラフ14）。



グラフ 14：「家族からの注意や意見にどう感じるか」と「家族からの注意や意見にどのような態度をとるか」とのクロス集計結果



### 提言 3

家族でむきあう場をつくりましょう。

・・・心のキャッチボールはできていますか？

#### 〈調査からわかったこと〉

子どもの健全な成長のために家族のコミュニケーションが大切なことは、誰もが認めるところです。そこで、休日の過ごし方や家族との話題などについて質問しました。

すると、休日に「家で」過ごすと回答した子の割合に対し、誰と過ごすかでは「家族と」と回答した子が少ないことがわかりました。このことから、家にいるにもかかわらず家族と過ごしているとは感じていないことがうかがえます。

一方、家族と主にどんな話をするかという質問にもかかわらず、「ほとんど話をしない」と回答した子が、小5で約4%、中2、高2では約10%いました。

そこで、「ほとんど話をしない」と回答した子に着目していくつかの項目との関連を見ると、家族とほとんど話をしない子は、家族からの注意に納得しないことが多く、注意されても無視する傾向があり、さらに家族からの注意に納得しなかったり無視したりすることが多い子は、悩みごとや心配ごとを家族に相談しない、あるいは誰にも相談しない傾向があることがわかりました。

#### 《私たち大人ができること》

最近、不登校、引きこもり、家庭内暴力などに関連して、大人とのかかわりを避ける子どもや他人の気持ちを理解しない子どもが話題になることがあります。確かに、思春期を迎える小学校高学年から高校にかけての時期は、親との距離をおくようになることがあります。そんな中であるからこそ、家族としてむきあう場が大切です。思春期は、子どもらしい側面と大人に近い側面を合わせ持っている複雑な心理状態にある時期であり、まだまだ大人からの助言が必要です。過干渉・過保護あるいは放任とならないよう、適当な距離を探る努力が私たちには必要です。

そのためには、食事に出かける、買い物に行くなどの際に、ただ一緒にいるだけではなく、子どもの心とむきあう機会と捉え、いろいろな話題で心のキャッチボールをしましょう。日ごろからさりげないコミュニケーションを心がけていれば、大切な話をしなくてはならない時に、どんなボールを投げれば受け取れるかがお互いにわかり、相手の心を気遣いながら、ボールを投げたり、返したりできることが期待できます。

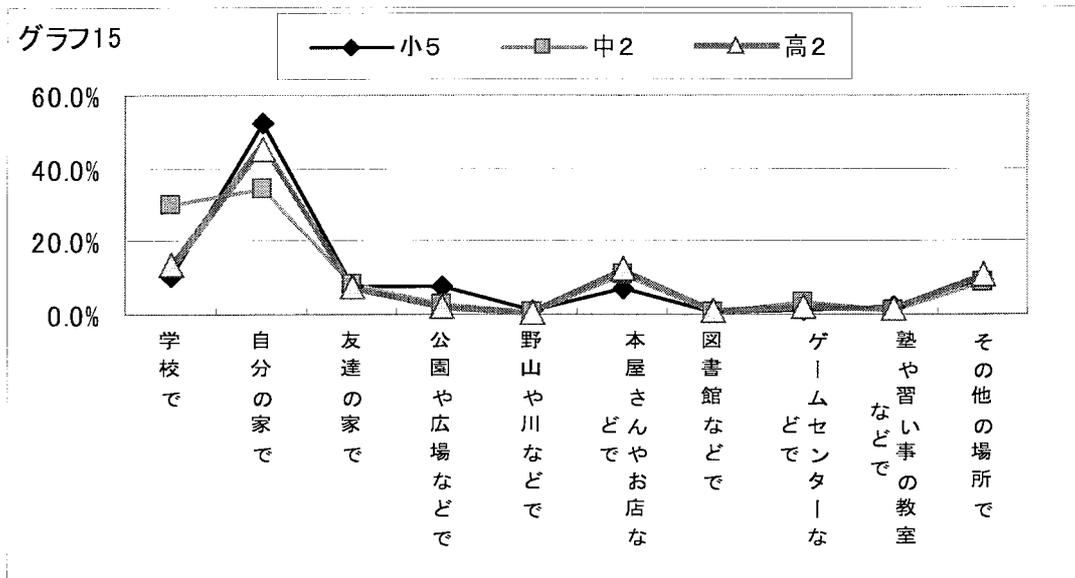
心のキャッチボールはできていますか？

## 【データ】

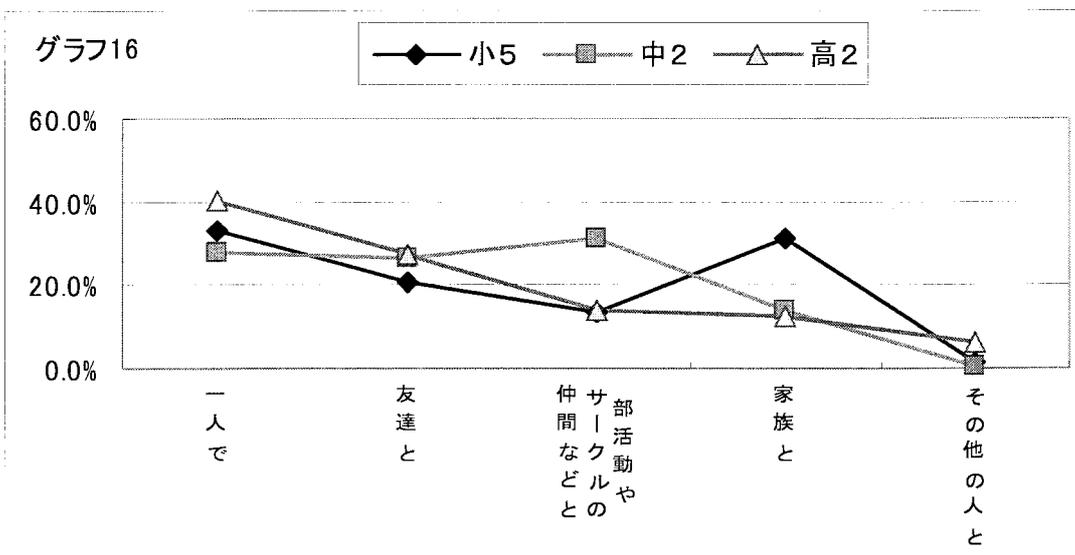
1 子どもたちの休日の過ごし方について、「一番目に多いこと」と「二番目に多いこと」の平均を、各学年で比較しました。

休日にどこで過ごすかを尋ねたところ、「家で」と回答した子は、小5では約50%、中2では約35%、高2では約50%でした(グラフ15)。

これに対して、誰と過ごすかという質問で「家族と」と回答した子は、小5では約30%、中2では約15%、高2では約10%に過ぎず、代わりに「一人で」が多くなっていました(グラフ16)。



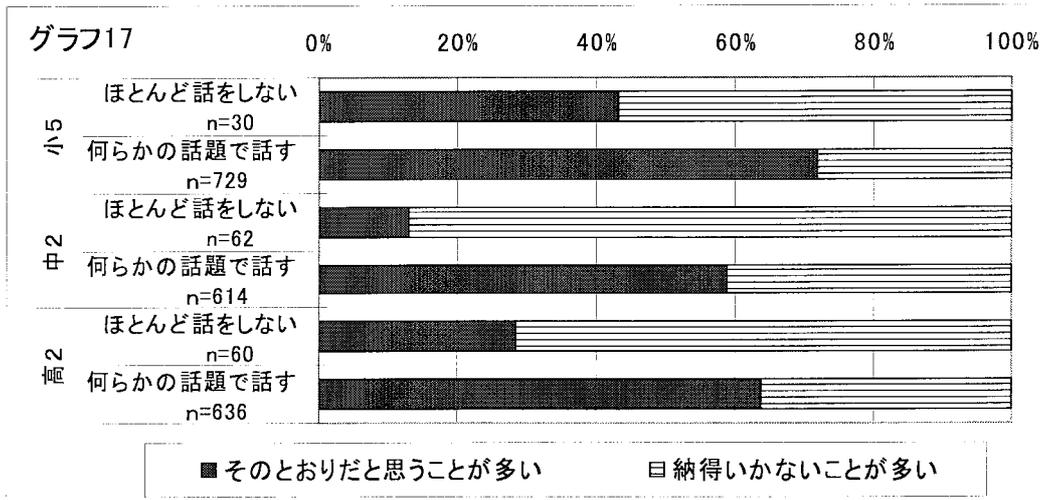
グラフ15:「休日どこで過ごすか」単純集計結果  
(一番目に多いことと二番目に多いことの平均)



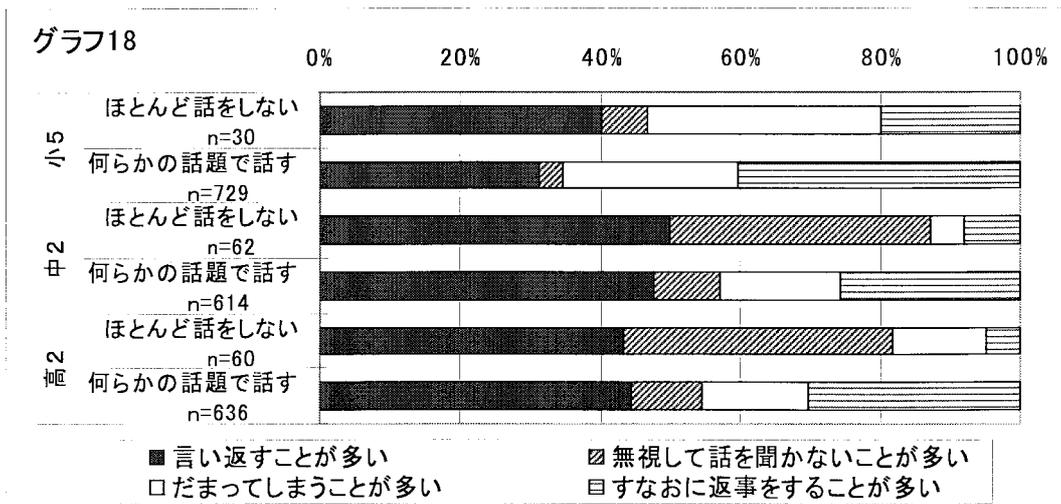
グラフ16:「休日誰と過ごすか」単純集計結果  
(一番目に多いことと二番目に多いことの平均)

3 家族とほとんど話をしない子は、家族からの注意に対して「納得いかないことが多い」と感じる傾向が顕著であり(グラフ 17)、注意を受けたときに無視する傾向があります(グラフ 18)。

※ 「家族と主にどんな話をするか」への回答は、「ほとんど話をしない」群と、「何らかの話題で話す」群(「ほとんど話をしない」以外の回答)に類型化した。

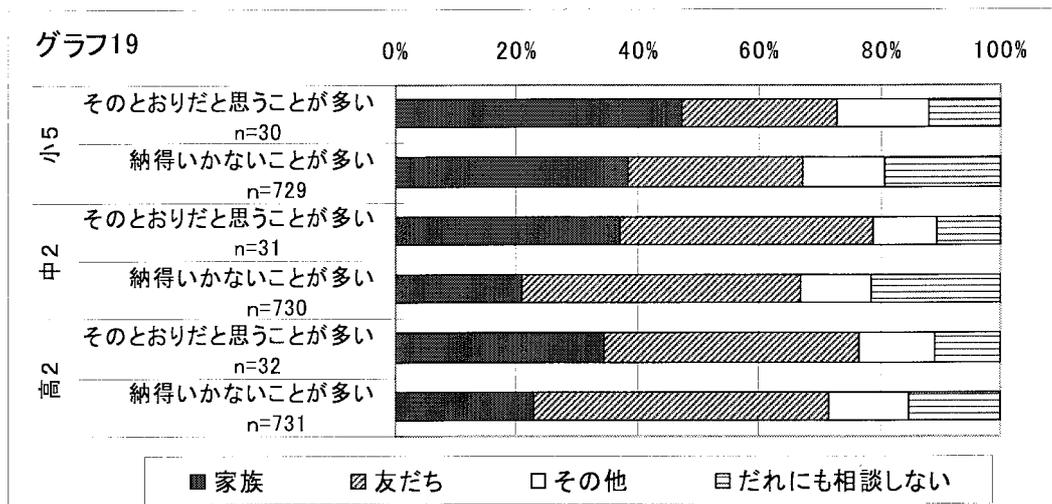


グラフ 17:「家族と主にどんな話をするか」と「家族からの注意や意見にどう感じるか」とのクロス集計結果

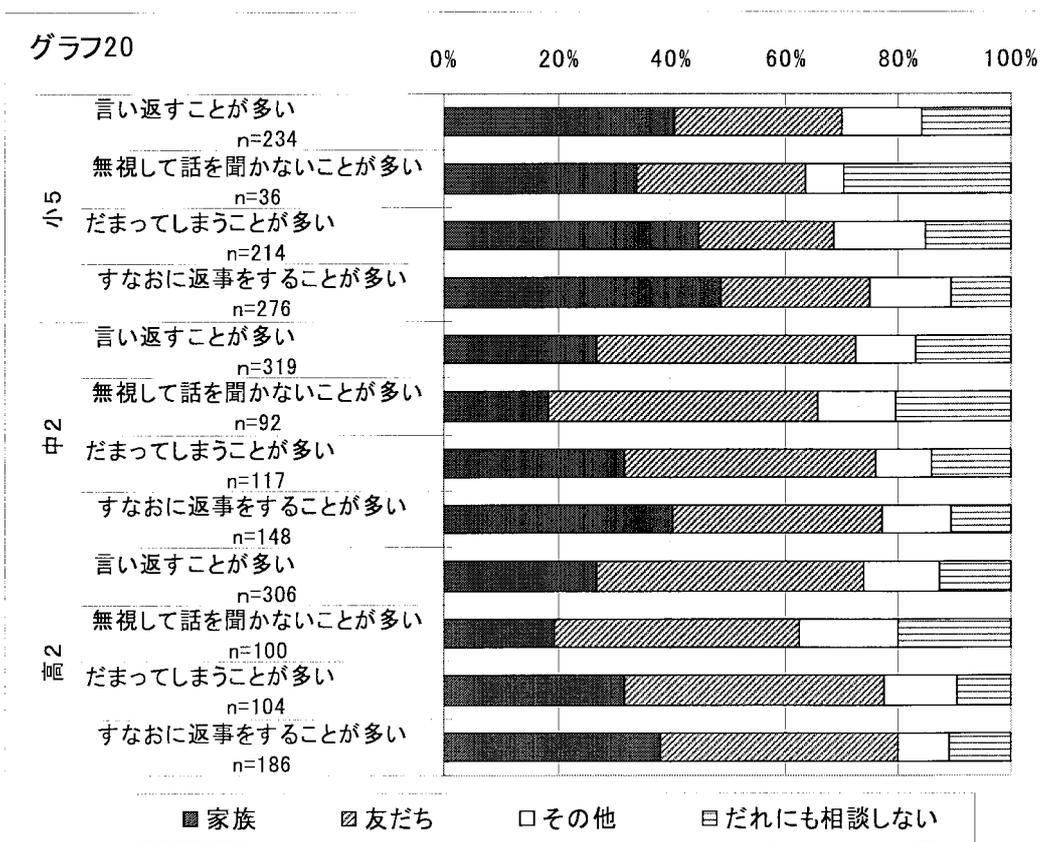


グラフ 18:「家族と主にどんな話をするか」と「家族からの注意や意見にどのような態度をとるか」とのクロス集計結果

4 家族から受けた注意に「そのとおりだと思ふことが多い」と答えた子は、悩みを家族に相談する傾向があります。反対に、注意に対して「納得いかないことが多い」と答えた子は、悩み事を「家族」に相談する割合が低く、誰にも相談しない傾向があります(グラフ 19)。同様に、注意に対して「無視して話を聞かないことが多い」と答えた子は、「家族」に相談せず、誰にも相談しない割合が高いことがわかります(グラフ 20)。



グラフ 19:「家族からの注意や意見にどう感じるか」と「困ったことや心配なことがあるときの相談相手」とのクロス集計結果



グラフ 20:「家族からの注意や意見にどのような態度をとるか」と「困ったことや心配なことがあるときの相談相手」とのクロス集計結果

## 提言 4

生活のリズムがつけられる環境を整えましょう。

・・・子どもの生活リズムは規則的ですか？

### 〈調査からわかったこと〉

子どもたちの就寝時刻が遅いために、朝食を食べられなかったり体調不良を訴えたりしていないかという懸念はよく指摘されています。この調査では特に「就寝時刻は日によって違う」という選択肢を設けたところ、就寝時刻が定まっていない子がかなり多く、しかも年齢が低いほどこの割合が高いことがわかりました。

そこで、不規則な生活リズムがその他の生活にどのように影響しているのかについて詳しく見てみると、まず、就寝時刻と生活習慣には関連があることがわかりました。就寝時刻が遅い子や不規則な子は、あいさつをしない、朝食を食べない、家族に起こされるなどの傾向があります。

次に、就寝時刻と学習に対する意識や学習状況には関連があることがわかりました。就寝時刻が不規則である子は、授業がわからない、勉強は大切と思わない、学習時間が少ないという傾向が見られます。

さらに、就寝時刻と目覚めの状態との関連が見られます。就寝時刻が早いほうがすっきり目覚めており、就寝時刻が不規則だと眠くてなかなか起きられないことがわかります。また、目覚めの状態は、生活習慣、学習の状況とも関連が見られます。

### 《私たち大人にできること》

一日の始まりは朝でしょうか。睡眠を気持ちのよい目覚めの準備と考えてみると、前日の就寝が次の日のスタートと捉えることもできます。規則的な早目の就寝ができることは、翌朝のすっきりした目覚めにつながり、さらに、朝食が摂りやすいことにもつながります。朝食はその日の活動のエネルギーになるとともに、体温を上昇させるなどウォーミングアップとしても機能します。

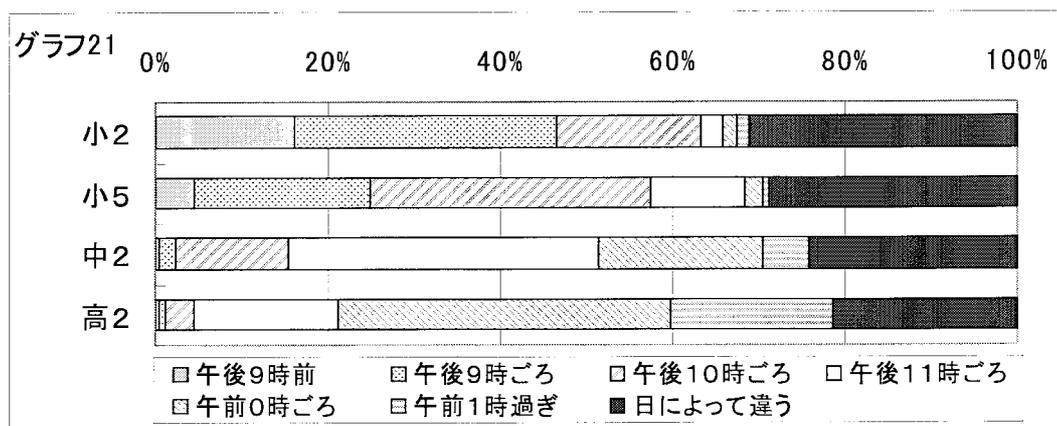
また、子どもたちの就寝時刻が遅くなっている状況で、身体にとって十分な睡眠時間がとれているのでしょうか。生活スタイルの変化によって、早く寝ることが難しい状況になっていますので、この点から考えてみる必要があると思われる。

これらのことから、幼児期には、夜は自然に眠くなるような一日の生活をさせることによって生活のリズムを身に付けさせ、思春期には、睡眠や食事といった基本的な生活習慣を身に付けさせたいものです。睡眠や食事が子どもの生活に与える影響が大きいことを再認識し、大人的生活リズムに子どもが合わせるのではなく、子どもの生活リズムを大人がつくり出すよう努めたいものです。

子どもの生活リズムは規則的ですか？

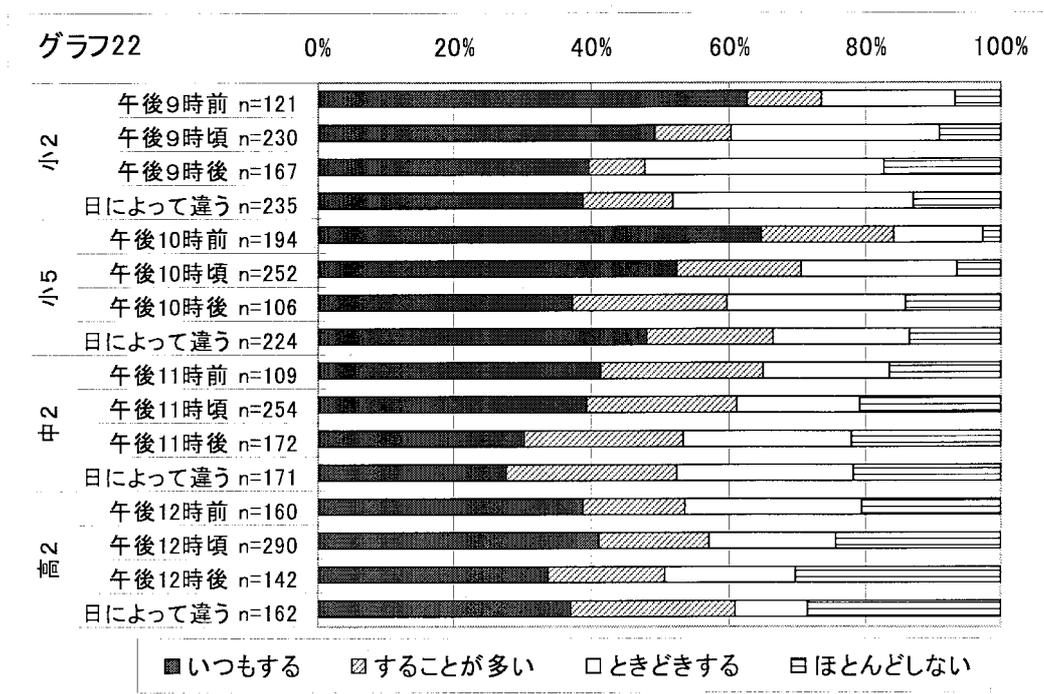
## 【データ】

- 1 就寝時刻が「日によって違う」と答えた子は、小学校2年生で31.2%、小学校5年生で28.8%、中学校2年生で24.2%、高校2年生で21.5%であり、就寝時刻に関しては不規則な子が多いことがわかりました(グラフ21)。

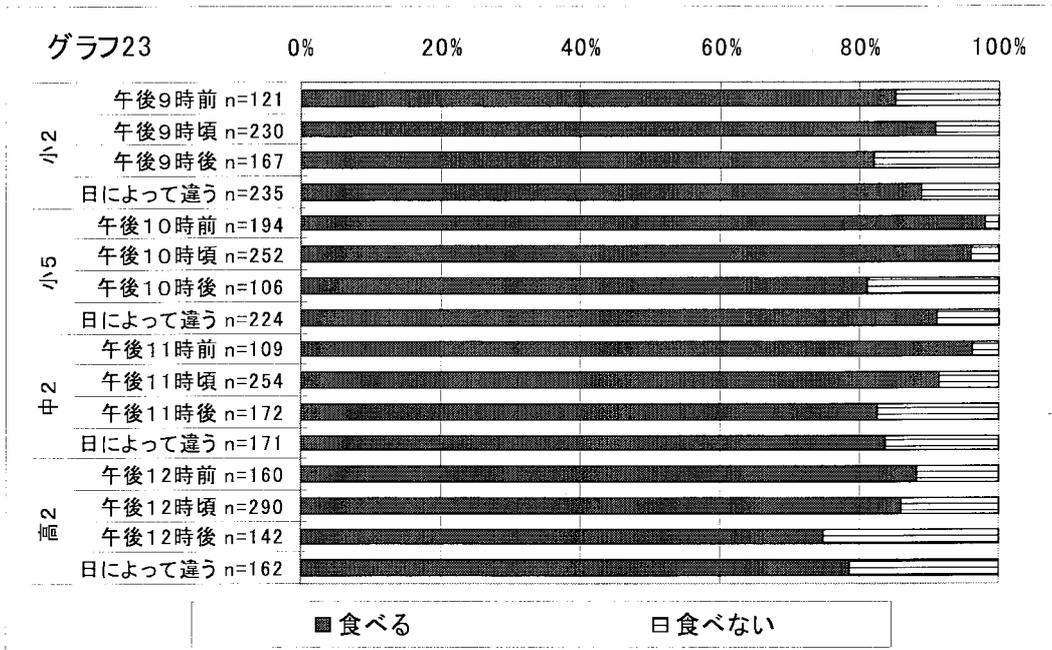


グラフ21:「何時頃寝るか」の単純集計結果

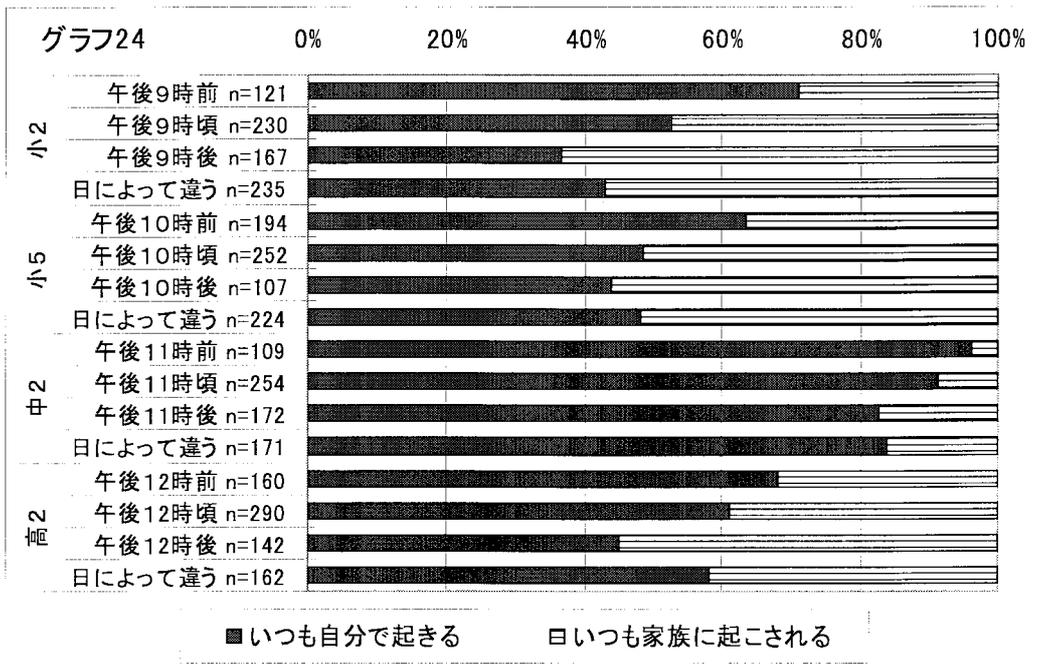
- 2 各学年の就寝時刻の最多回答時間帯は小2が午後9時頃、小5が午後10時頃、中2が午後11時頃、高2が午後12時頃と1時間ずつずれています。生活状況とのクロス集計では、この最多回答時間帯を「ピーク」とし、その前後との比較を試みました。その結果、就寝時刻が「ピーク」や「ピーク後」、「日によって違う」子は、あいさつをしない割合が高い(グラフ22)、朝食の摂食率が低い(グラフ23)、家族に起こされる(グラフ24)などの傾向が見られます。



グラフ22:「何時頃寝るか」と「おはようなどのあいさつをするか」とのクロス集計結果

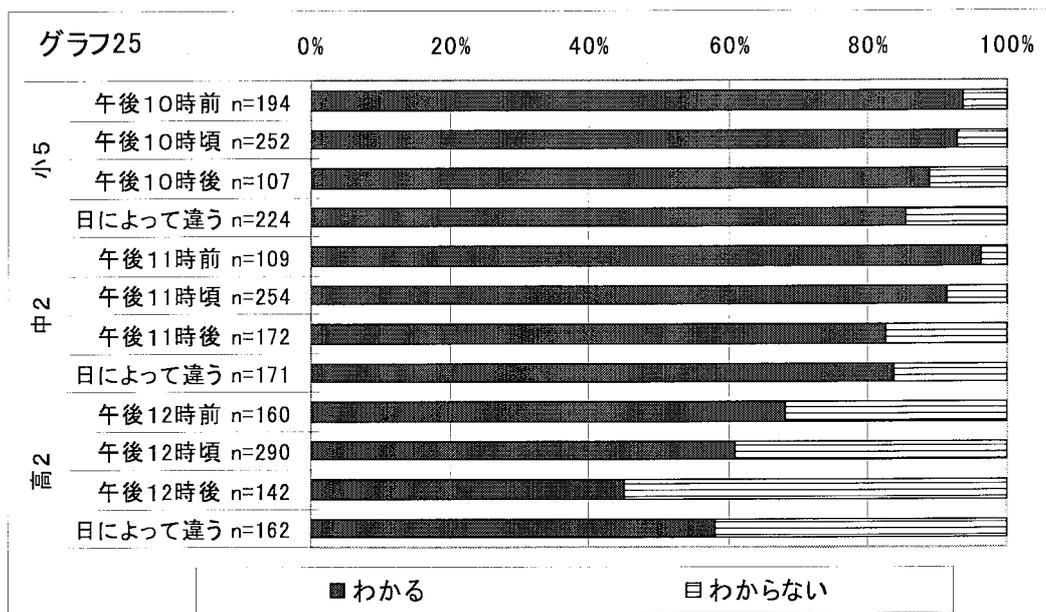


グラフ 23 : 「何時頃寝るか」と「朝食を食べるか」とのクロス集計結果

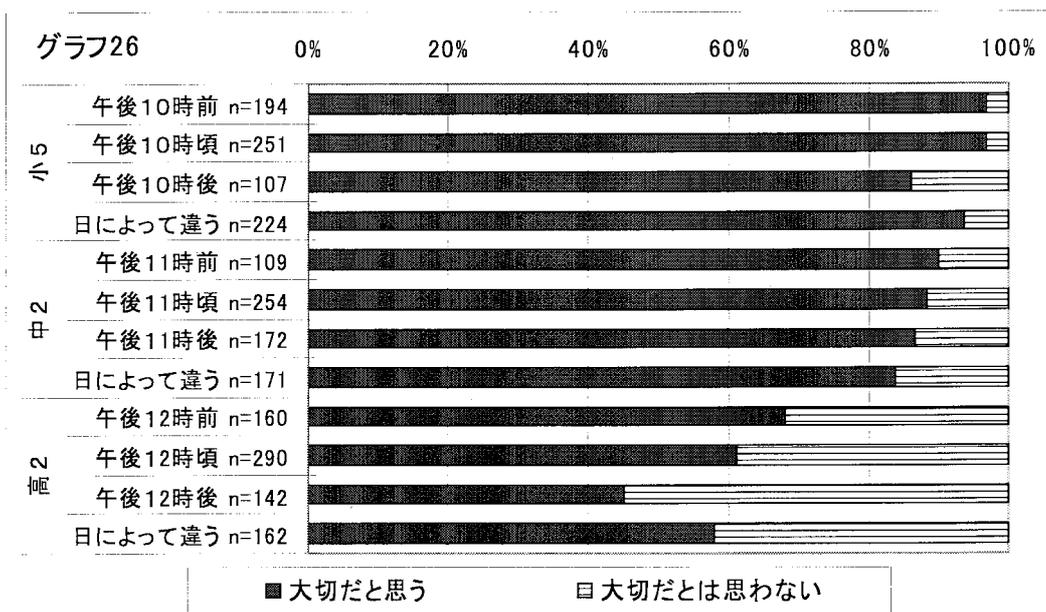


グラフ 24 : 「何時頃寝るか」と「朝、自分で起きるか」とのクロス集計結果

3 就寝時刻が「ピーク」や「ピーク後」、「日によって違う」子は、授業がわからない(グラフ 25)、勉強は大切と思わない(グラフ 26)、学習時間が少ない(グラフ 27,28)傾向が見られます。

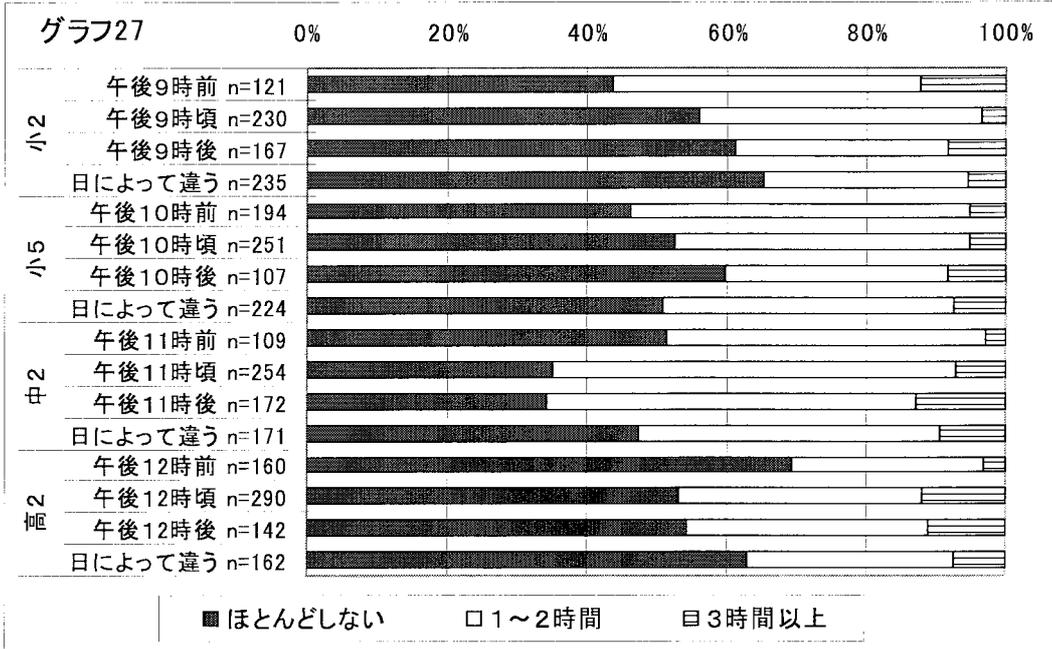


グラフ 25 : 「何時頃寝るか」と「学校の授業がどれくらいわかるか」とのクロス集計結果

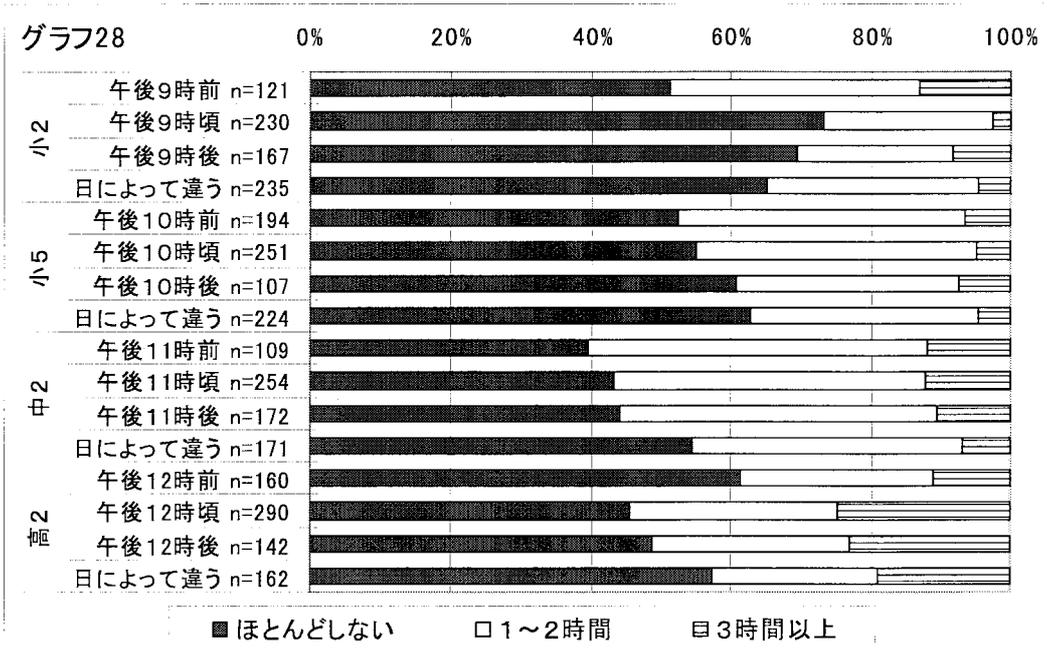


グラフ 26 : 「何時頃寝るか」と「勉強することは大切だと思うか」とのクロス集計結果

※ 以降のグラフでは、学習時間の「ほとんどしない」と「30分くらい」をまとめて「ほとんどしない」に、「1時間くらい」と「2時間くらい」をまとめて「1～2時間」に、「3時間くらい」と「4時間以上」をまとめて「3時間以上」と類型化した。



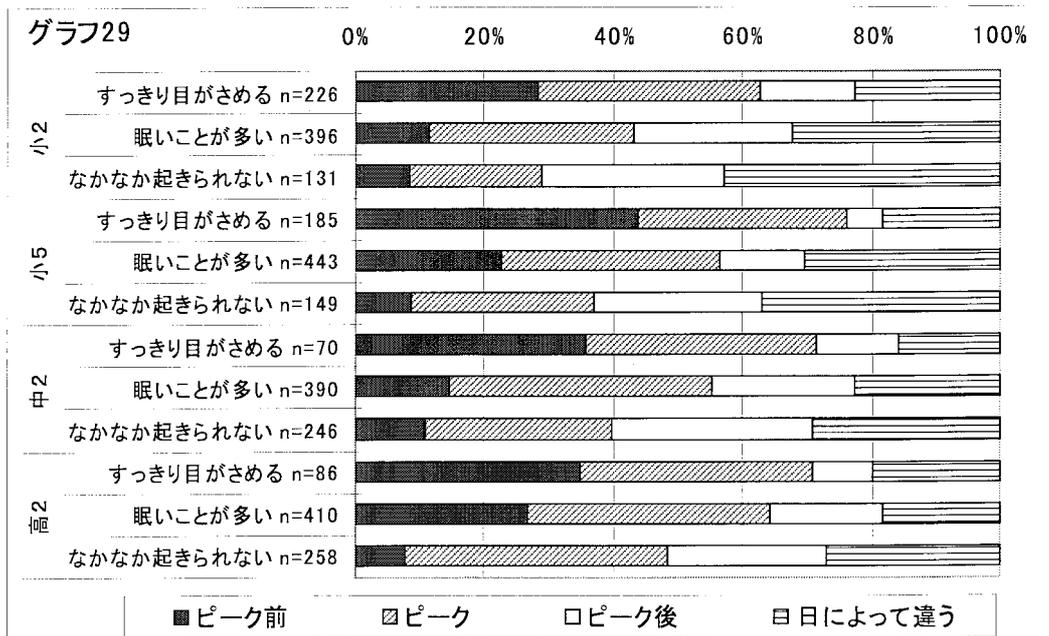
グラフ 27：「何時頃寝るか」と「平日の学習時間」とのクロス集計結果



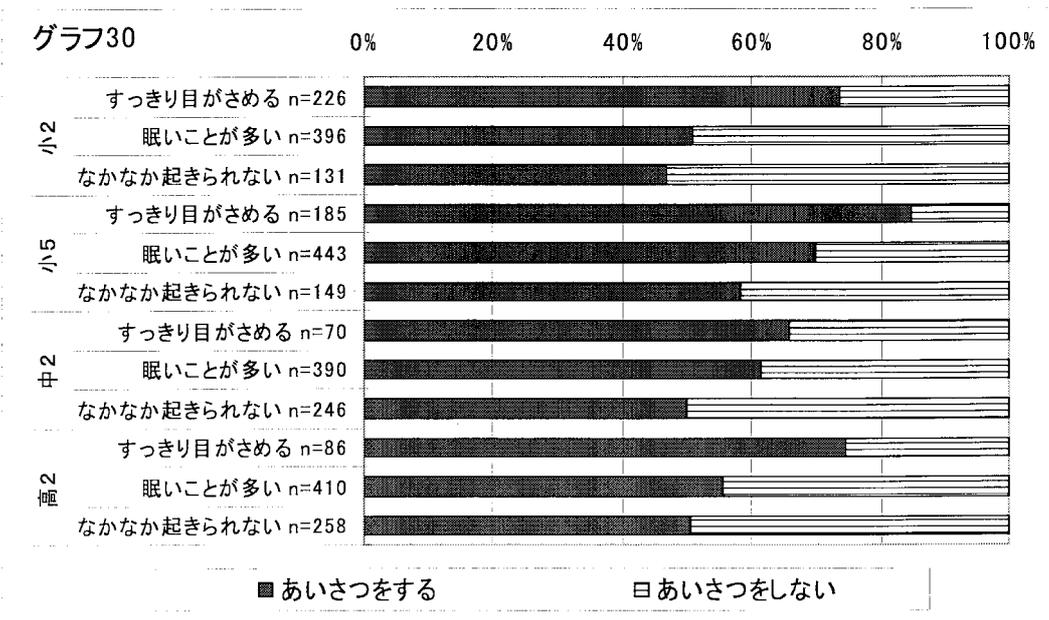
グラフ 28：「何時頃寝るか」と「休日の学習時間」とのクロス集計結果

4 すっきり目が覚めることが多い子は就寝時刻が早く、眠くて起きられない子は就寝時刻が遅かったり日によって違ったりする割合が高いなど、目覚めの状態と就寝時刻は関連があります(グラフ 29)。

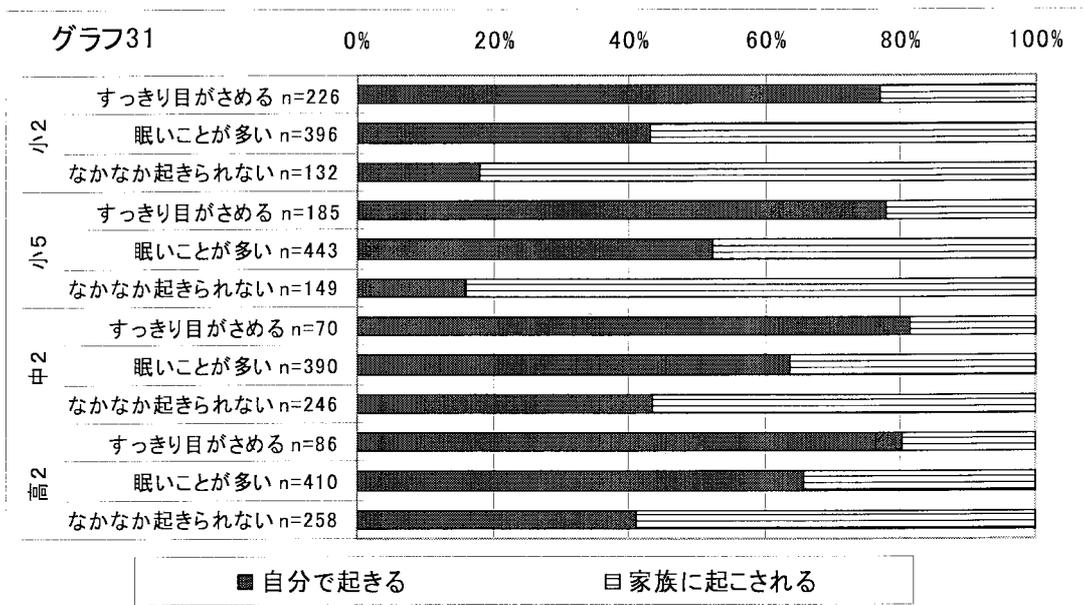
また、すっきり目覚める子は、あいさつをしたり(グラフ 30)、自分で起床したり(グラフ 31)、朝食を食べたり(グラフ 32)、自分で掃除や片づけをしたり(グラフ 33)など生活習慣との関連が見られます。さらに、すっきり目覚める子は、授業の理解度が高いなど学習との関連も見られます(グラフ 34)。



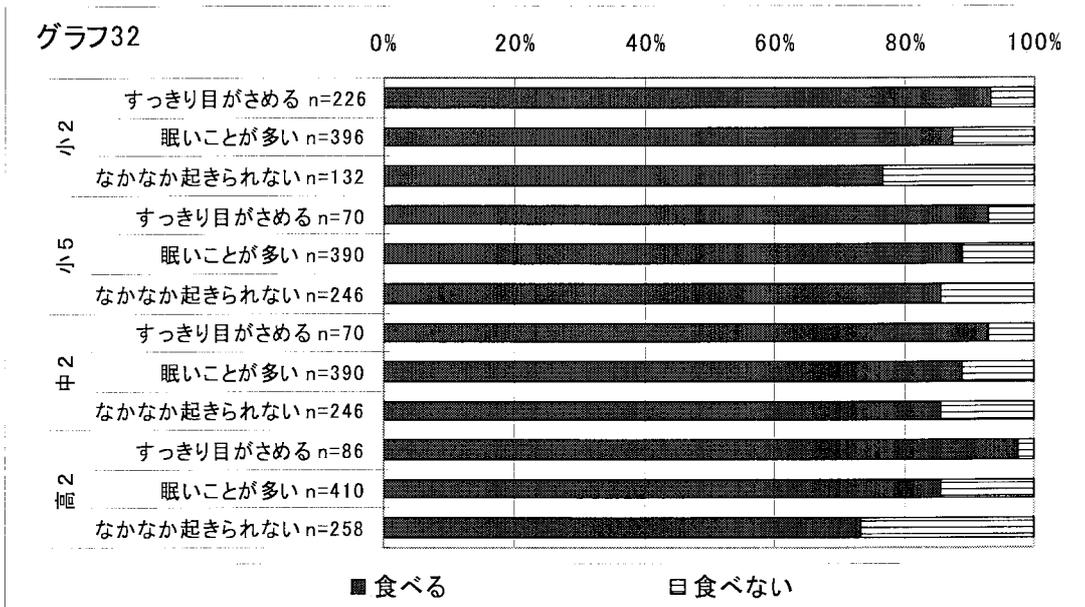
グラフ 29: 「すっきり目が覚めるか」と「何時頃寝るか」とのクロス集計結果



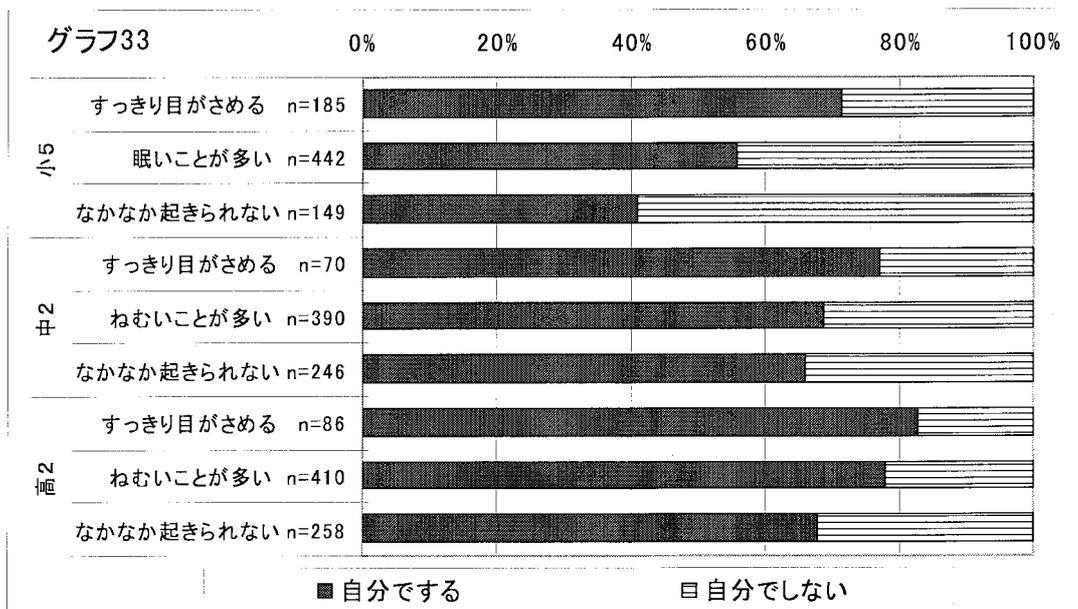
グラフ 30: 「すっきり目が覚めるか」と「あいさつをするか」とのクロス集計結果



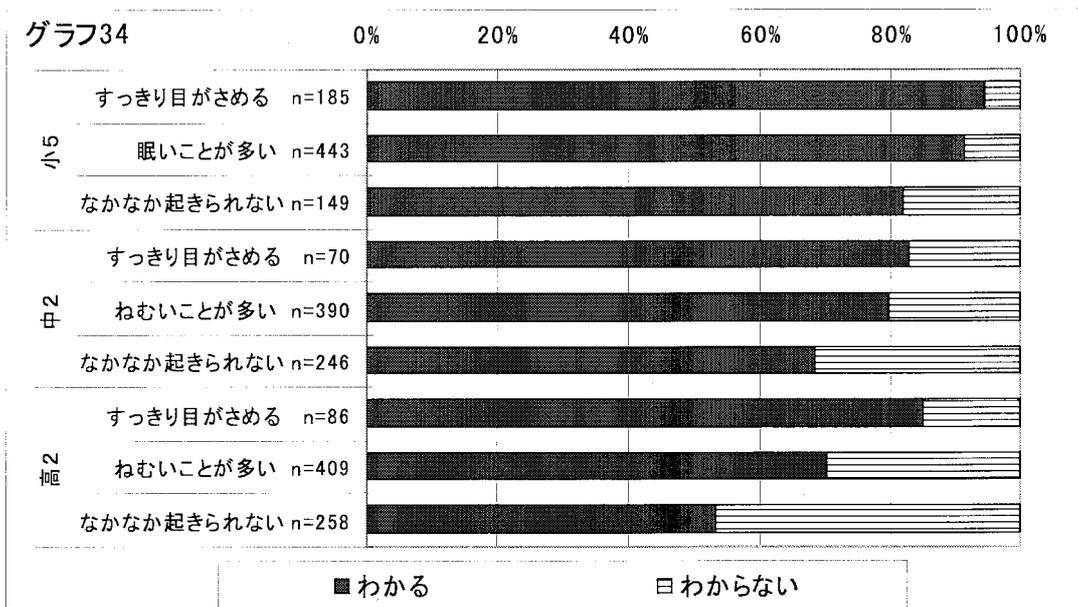
グラフ 31 : 「すっきり目が覚めるか」と「朝、自分で起きるか」とのクロス集計結果



グラフ 32 : 「すっきり目が覚めるか」と「朝食を食べるか」とのクロス集計結果

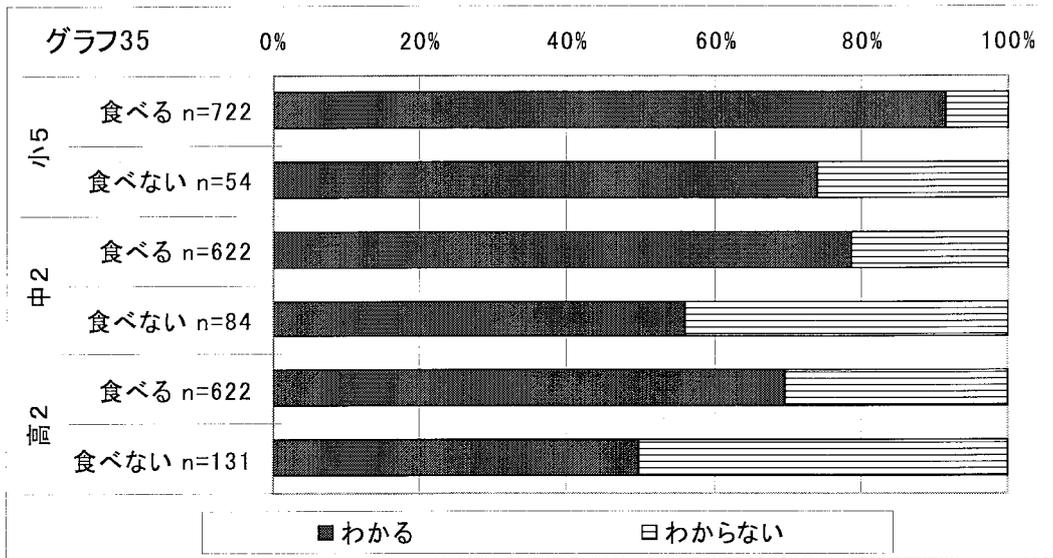


グラフ 33:「すっきり目が覚めるか」と「掃除や片付けを自分でするか」とのクロス集計結果

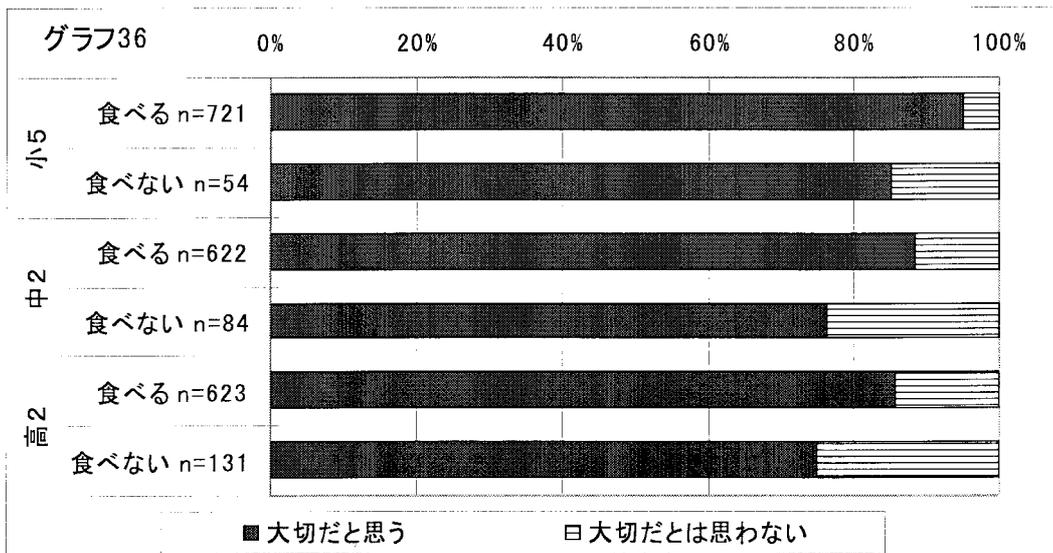


グラフ 34:「すっきり目が覚めるか」と「学校の授業はどれくらいわかるか」とのクロス集計結果

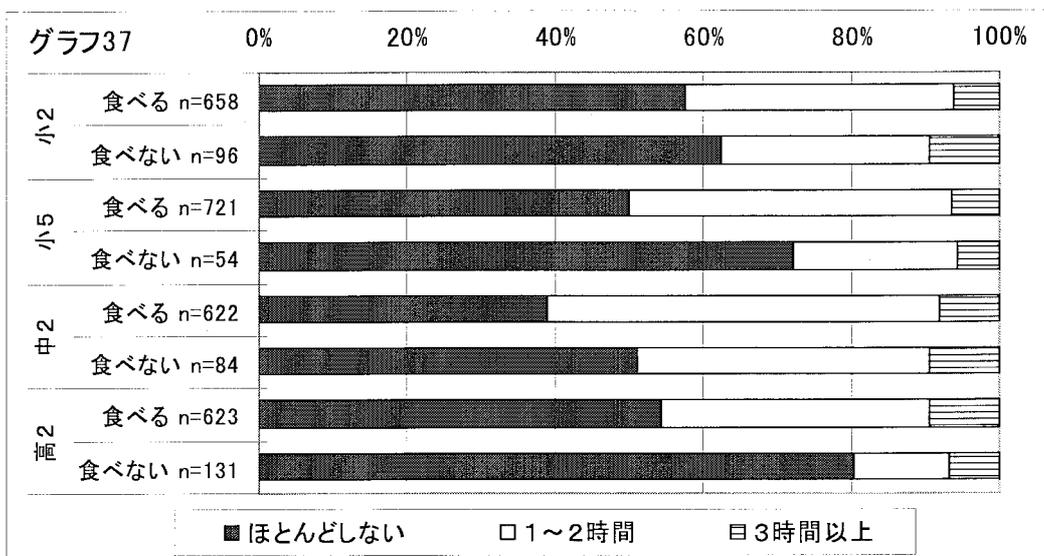
5 朝食を食べる子は、授業を理解し(グラフ 35)、勉強を大切と思い(グラフ 36)、実際に勉強している(グラフ 37、38)ことがわかります。



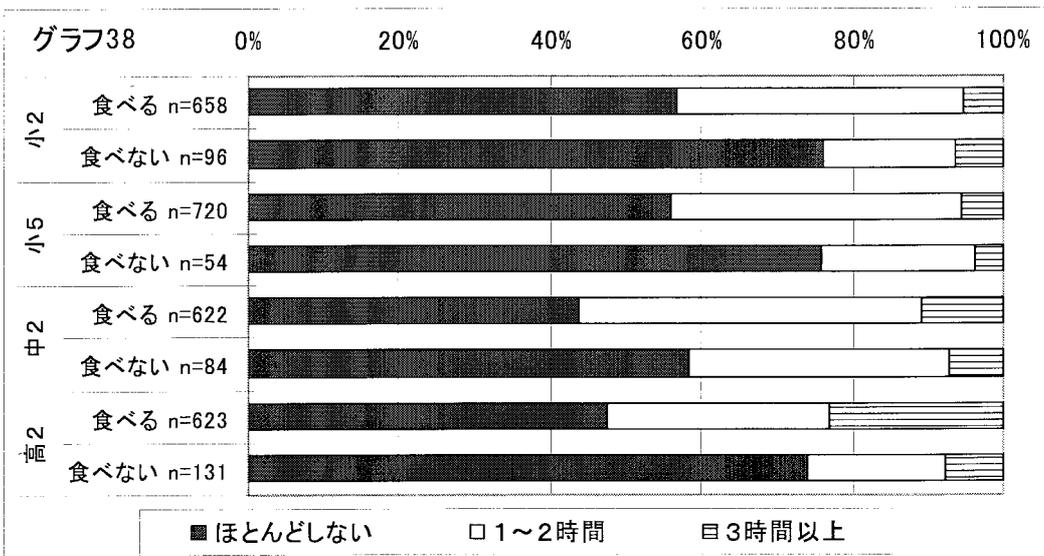
グラフ 35: 「朝食を食べるか」と「学校の授業がどれくらいわかるか」とのクロス集計結果



グラフ 36: 「朝食を食べるか」と「勉強することは大切と思うか」とのクロス集計結果



グラフ 37 : 「朝食を食べるか」と「平日の学習時間」とのクロス集計結果



グラフ 38 : 「朝食を食べるか」と「休日の学習時間」とのクロス集計結果

## 提言 5

「自分で」できる子どもに育てましょう。

・・・「言われればできる」になっていませんか？

### 〈調査からわかったこと〉

調査では、「しつけ」として教えられた行動が、本当に自分の意志を伴った行動として身につけているかを見るために、「部屋の掃除や片付け」と「起床」について「自分で」しているかを質問しました。

その結果、部屋の掃除や片付けについては、小2から高2へと学年が上がるにしたがって自分でする割合が約30%高くなっています。しかし、起床については、自分で起きる割合は約10%しか増えていないことがわかりました。

そこで、持ち物と部屋の掃除や片付けについて見てみると、自分だけで使える持ち物を持っている子の方が自分で片付けをする傾向が見られました。

さらに、起床することと片付けをすることとの関連を見てみると、自分で起きる子は部屋の掃除や片付けを自分で行い、家族に起こされる子は部屋の掃除や片付けを自分で行わない傾向があることがわかりました。

これらのことから、片付けについては、対象が具体物であり、自分の所有物であると認識しやすいため、「自分で」片付けるのはある程度当然のことと思われる。これに対し、起床については、「自分で」起きることの意義や必要性の理解が十分でない、「自分で」という意志を持った行動にはなりにくいと考えられます。このことと、就寝時刻が遅くなりがち傾向などが重なり、学年が上がるにしたがって自分で起床する割合が増えないのではないかと考えられます。

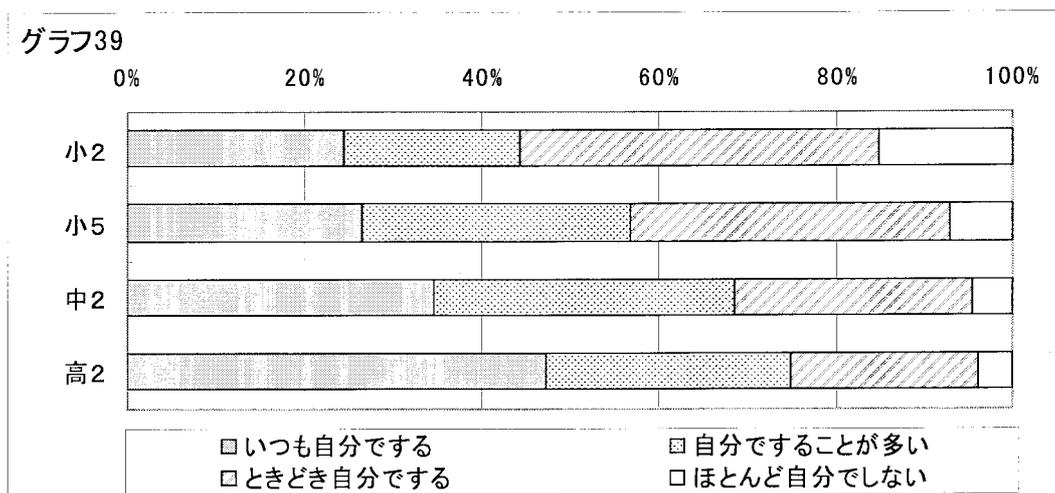
### 《私たち大人ができること》

「しつけ」には、生活リズムを整えるという側面と、社会生活を営む際に求められる行動様式を身につけるといった側面があります。やがて子どもたちは親から離れて自立していかねばなりません。起きないから毎朝声をかけたり、忘れ物をするたびに注意したりするが改善しないなどはよくあることです。これらのことは、「自分で」という意志を持たなければ変わらないことを理解させ、「言われればできる」から「言われなくてもできる」へと変えていきましょう。

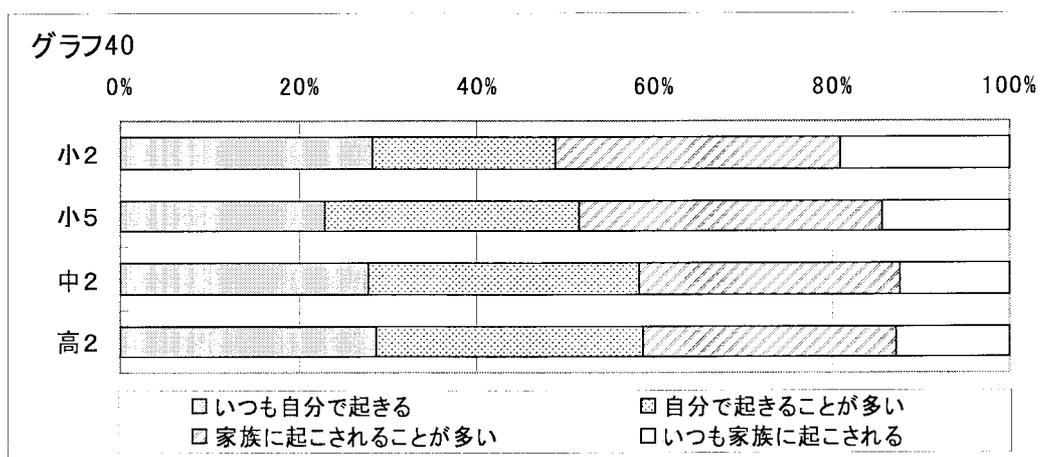
「言われればできる」になっていませんか？

## 【データ】

- 1 部屋の掃除や片付けについて、「いつも自分でする」と「自分ですることが多い」を合わせた割合を見ると、小2が44.3%、小5が56.7%、中2が68.6%、高2が74.9%と、学年が上がるにしたがって自分でする割合が約30%高くなっています(グラフ39)。しかし、起床について同じように見てみると、「いつも自分で起きる」と「自分で起きることが多い」を合わせた割合は、小2の49.0%から高2の58.9%と、約10%しか増えていないことがわかりました(グラフ40)。

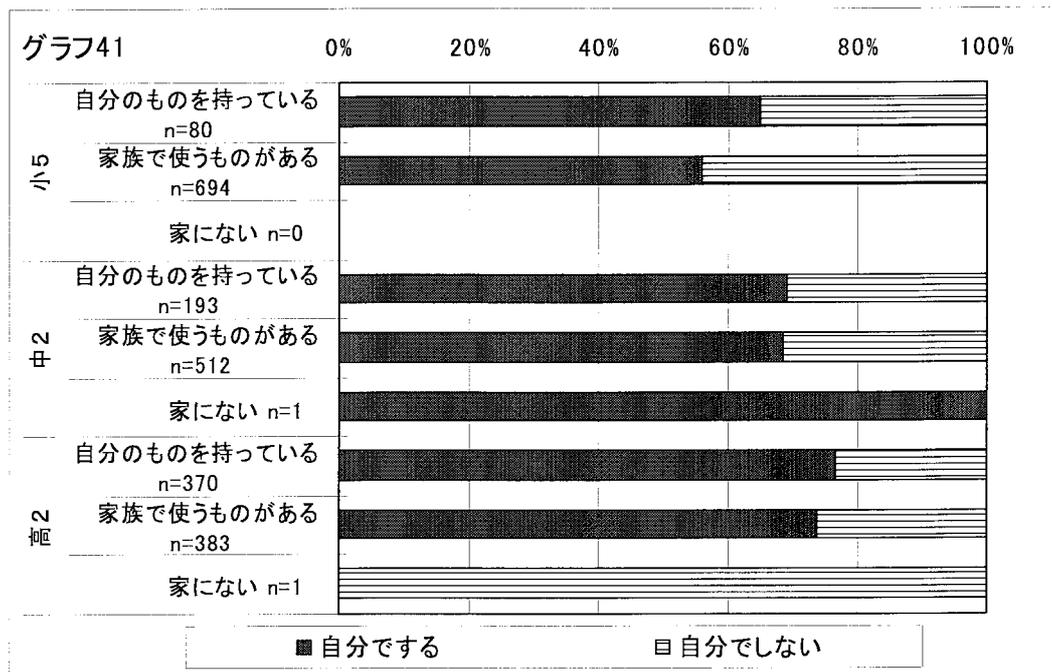


グラフ 39 : 「部屋の掃除や身の回りの片付けを自分でするか」の単純集計結果

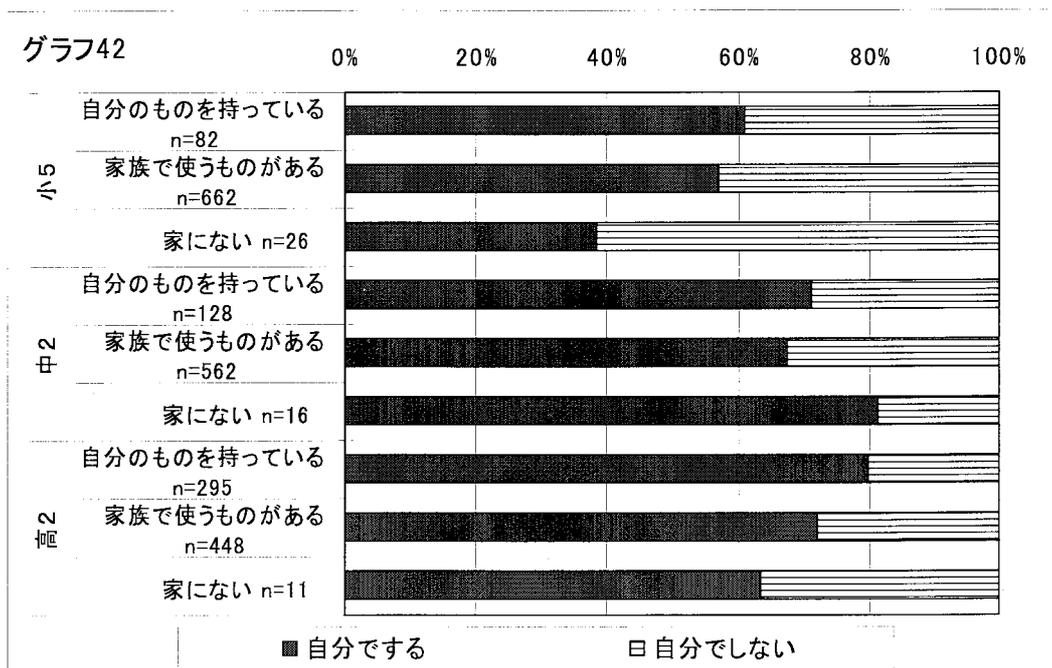


グラフ 40 : 「自分で起きるか」の単純集計結果

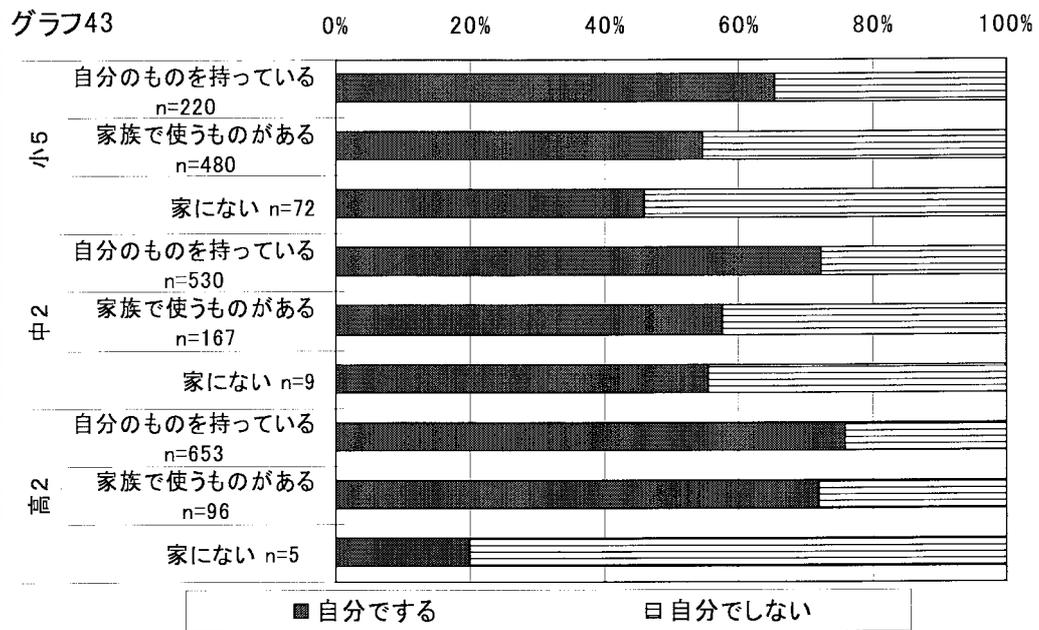
2 持ち物の状況と部屋の掃除や片付けを自分でするかとの関連について見てみると、「自分のものを持っている」子の方が自分で片付けをする傾向が見られるものもありました(グラフ 41~46)。



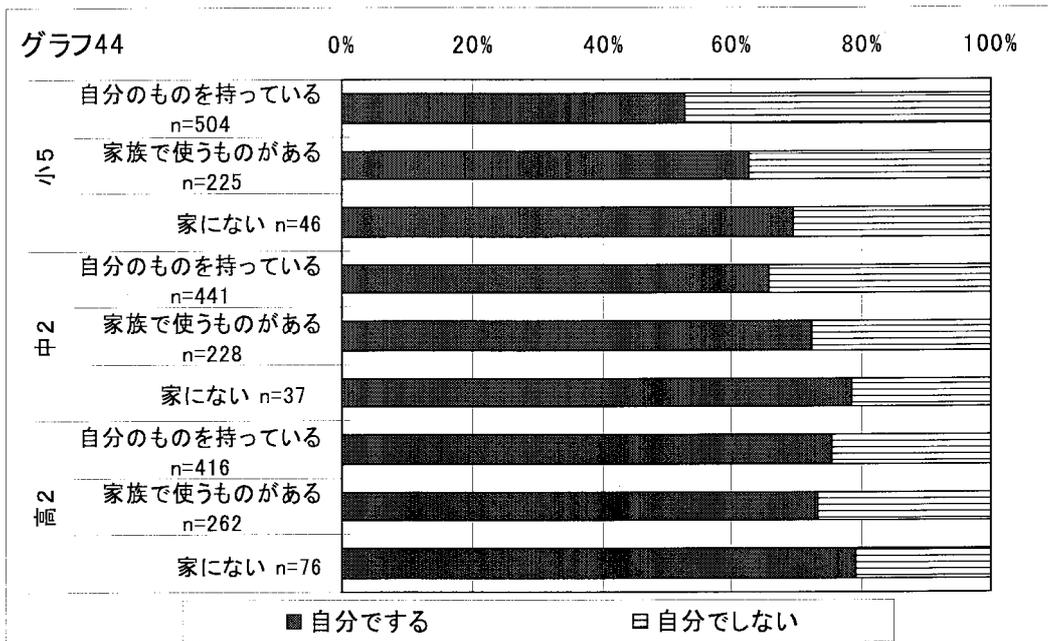
グラフ 41:「持ち物 (テレビ)」と「片付けを自分でするか」とのクロス集計結果



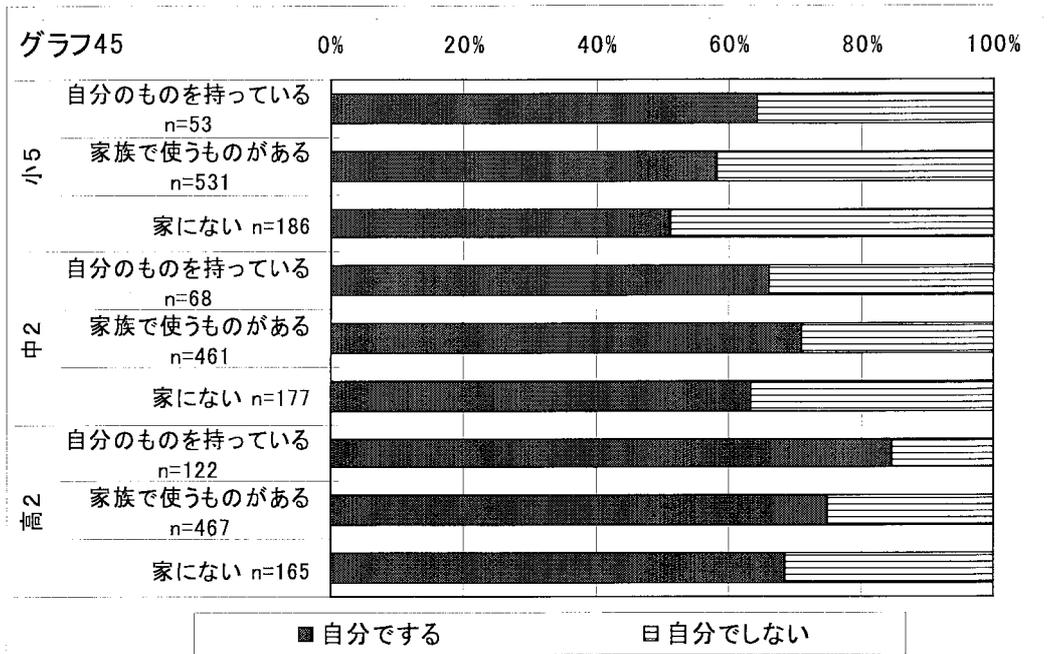
グラフ 42:「持ち物 (ビデオなど)」と「片付けを自分でするか」とのクロス集計結果



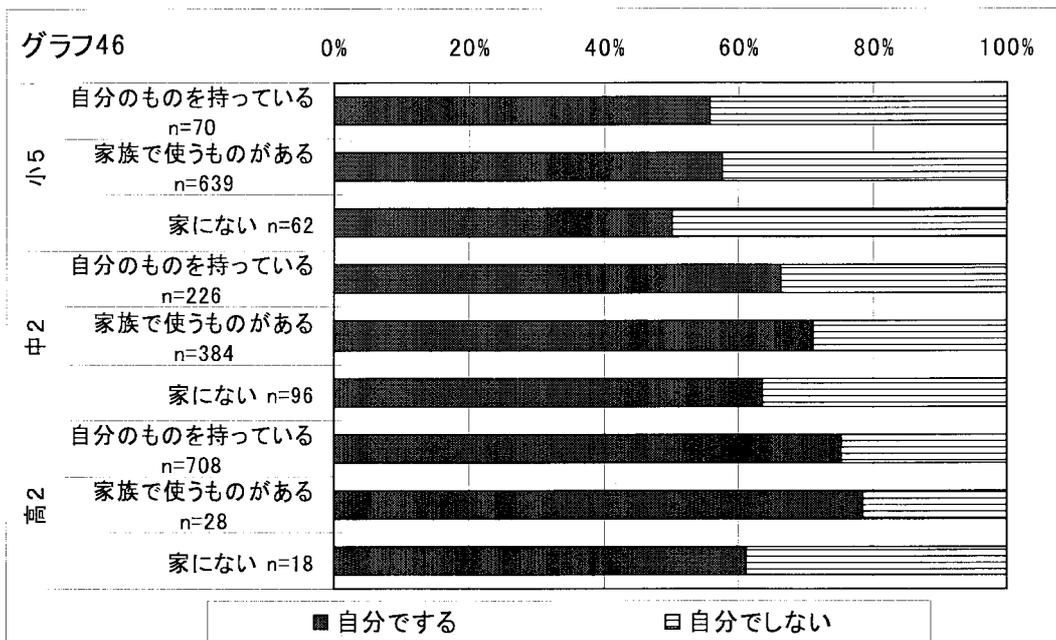
グラフ 43 : 「持ち物 (CD など)」と「片付けを自分でするか」とのクロス集計結果



グラフ 44 : 「持ち物 (ゲーム機)」と「片付けを自分でするか」とのクロス集計結果



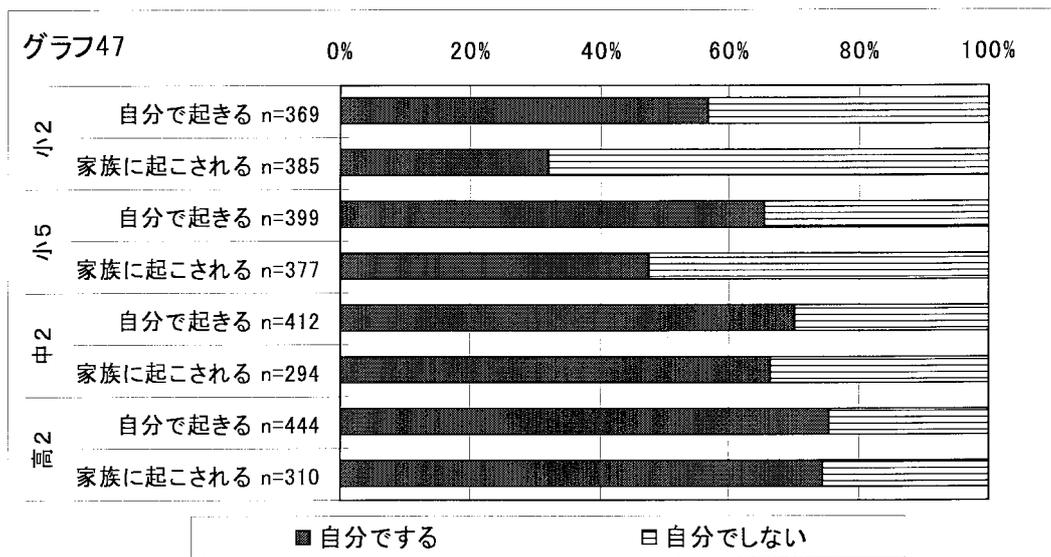
グラフ 45 : 「持ち物 (パソコン)」と「片付けを自分でするか」とのクロス集計結果



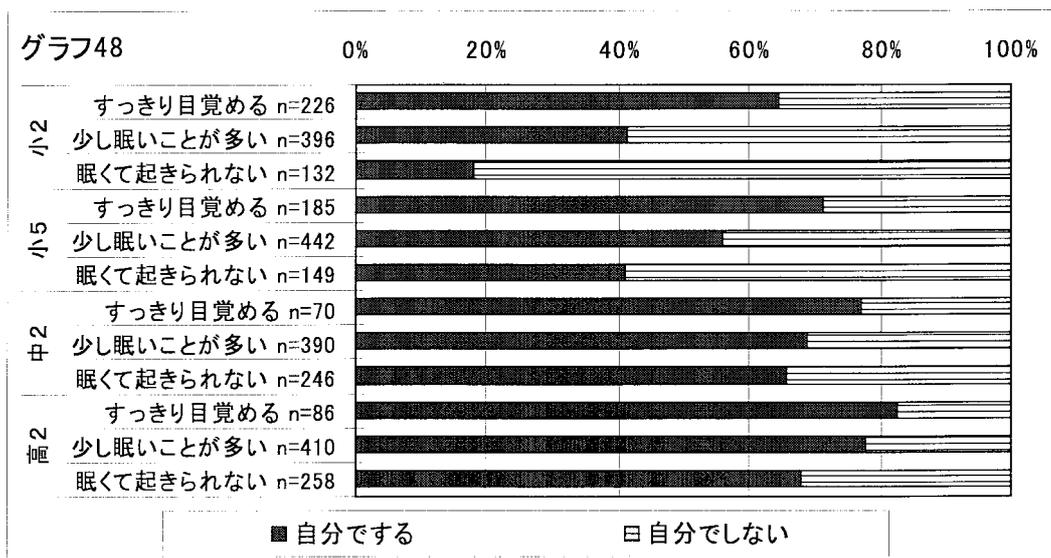
グラフ 46 : 「持ち物 (携帯電話)」と「片付けを自分でするか」とのクロス集計結果

3 自分で起きる子は部屋の掃除や片付けを自分ですることが多く、家族に起こされる子は部屋の掃除や片付けを自分でしない傾向があります。ただし、学年が上がるにしたがって傾向が少なくなっています(グラフ 47)。

また、すっきり目覚める子は部屋の掃除や片付けを自分ですることが多く、眠くて起きられない子は部屋の掃除や片付けを自分でしない傾向があります(グラフ 48)。

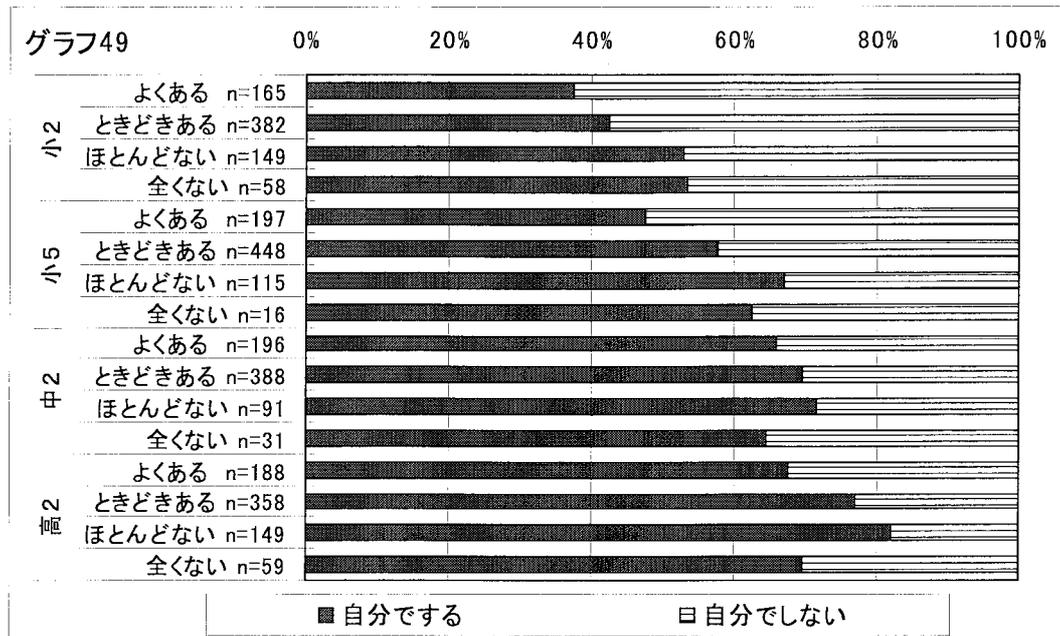


グラフ 47:「自分で起きるか」と「片付けを自分でするか」とのクロス集計結果



グラフ 48:「すっきり目が覚めるか」と「片付けを自分でするか」とのクロス集計結果

4 家族から普段の生活の仕方や習慣について注意を受けることが多い子は、自分で部屋の掃除や片付けをしない傾向があります(グラフ 49)。



グラフ 49:「家族から注意をされたり意見をされたりすることがあるか」と「片付けを自分でするか」とのクロス集計結果



## 提言 6

与えた「モノ」で、自律的な子どもを育てましょう。

・・・便利な「モノ」に心が支配されていませんか？

### 〈調査からわかったこと〉

この調査では、子どもたちの生活や学習への影響があると思われる、持ち物の状況について質問しました。

結果を詳しく見ると、学年間や男女間で持ち物の所有率に差があり、一概には言えませんが、就寝時刻が遅い子や日によって違う子は、自分専用の「モノ」を持っている割合が高いことがあります。同様に、勉強時間が短い子も、自分専用の「モノ」を持っている割合が高いことがあります。

ただし、気を付けたいことは、「モノ」が就寝時刻や勉強時間に与える影響はその子によって異なるということです。影響はあるものの自分専用の「モノ」を持ったすべての子の就寝時刻が遅くなったり、学習時間が短くなったりしているわけではありません。

### 《私たち大人ができること》

テレビやパソコン、携帯電話などの「モノ」に夢中になってしまうと、時間を浪費し、勉強や食事、睡眠、家族との団欒などの生活全般に影響が及び、健全なコミュニケーション能力が育まれにくいことなどが心配されます。

一方では、発達段階にあわせてこれらの「モノ」を所有するようになることは自然なことです。うまく使うことができれば情報や通信ツールなどとして便利な「モノ」であり、親が子どもに持たせるようになることも当然でしょう。

子どもに「モノ」を与える時に、使い方について約束事を決めることが多いと思います。しかし、その約束が守れなかった時に、一方的に叱りつけるだけだったり、注意しなくなって放置してしまったりしてはいないでしょうか。約束が守れなかった時を子どもと話をするチャンスと捉え、子どもの言い分を聞いたうえで、子どもが自分で考え反省できるように促したいものです。

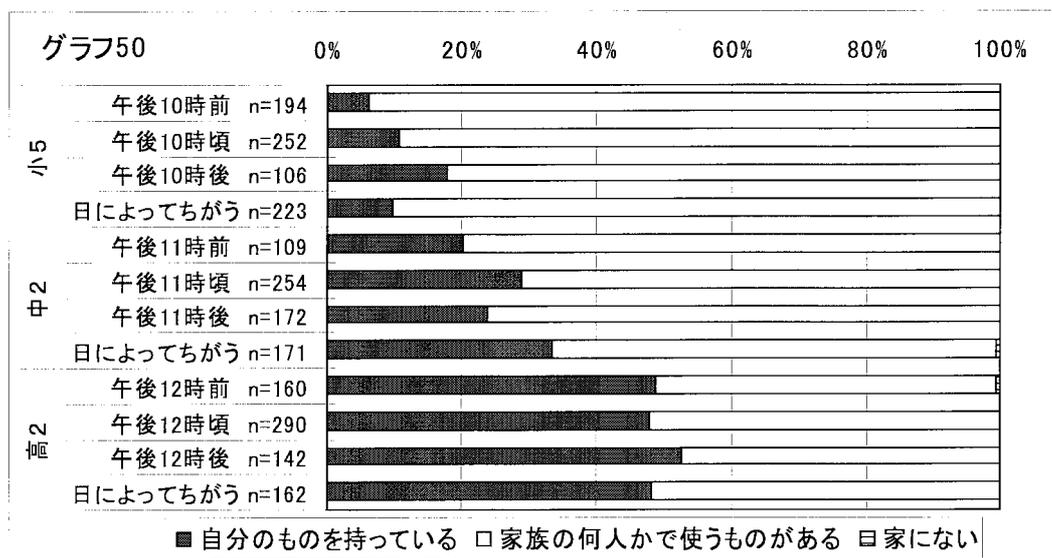
私たち大人でも、自分をコントロールすることは難しいのですから、子どもであればなおさらのことです。こんな時こそ生活の仕方を見直させるチャンスです。「モノ」を持たせるほうがよいのか、持たせるときにはどのような使い方や生活の仕方がよいのかについて、子どもと話し合うことが大切です。対話を通して理解させ、自律的な子どもを育てていきましょう。

便利な「モノ」に心が支配されていませんか？

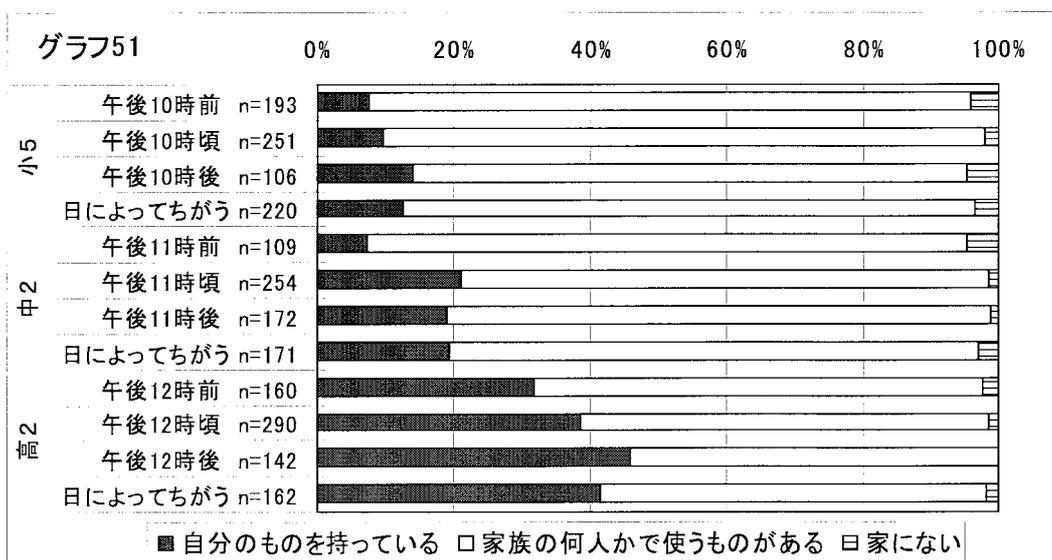
## 【データ】

- 1 就寝時刻と持ち物の関連について見てみると、「モノ」によって違いはありますが、全体としては、就寝時刻が遅いほど自分専用の「モノ」を持っている割合がやや高い傾向が見られます（グラフ 50～55）。

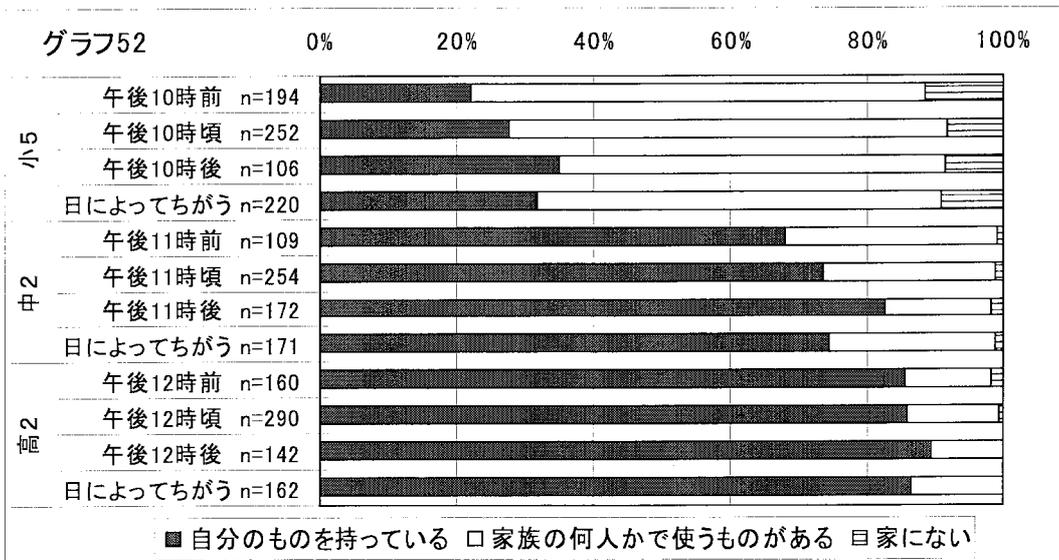
また、子どもたちの関心が高くなってきているパソコンと携帯電話について見てみると、所有率がそれほど高くないパソコンでは、就寝時刻への影響は小さいようです。一方、携帯電話では、所有率が100%に近い高2では就寝時刻に差が見られませんが、中2では、「自分のものを持っている」子の就寝時刻へ与える影響は、他の持ち物と比べて大きいようです。



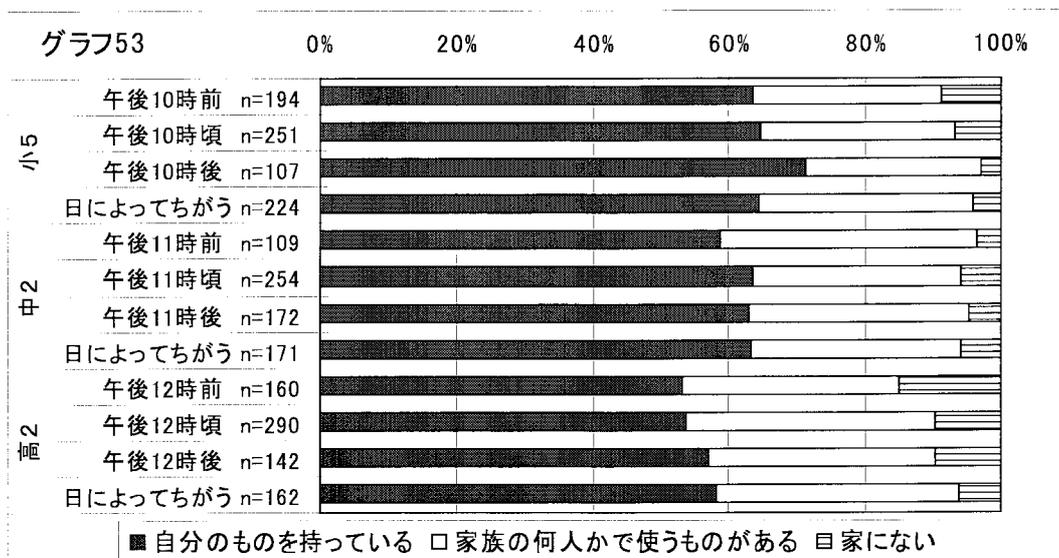
グラフ 50 : 「何時頃寝るか」と「持ち物 (テレビ)」とのクロス集計結果



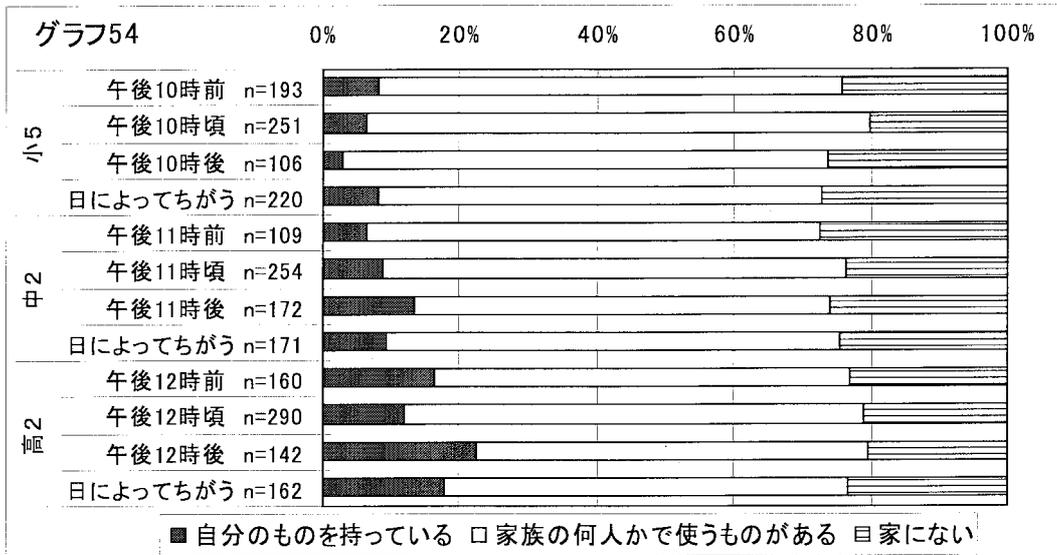
グラフ 51 : 「何時頃寝るか」と「持ち物 (ビデオなどのプレーヤー)」とのクロス集計結果



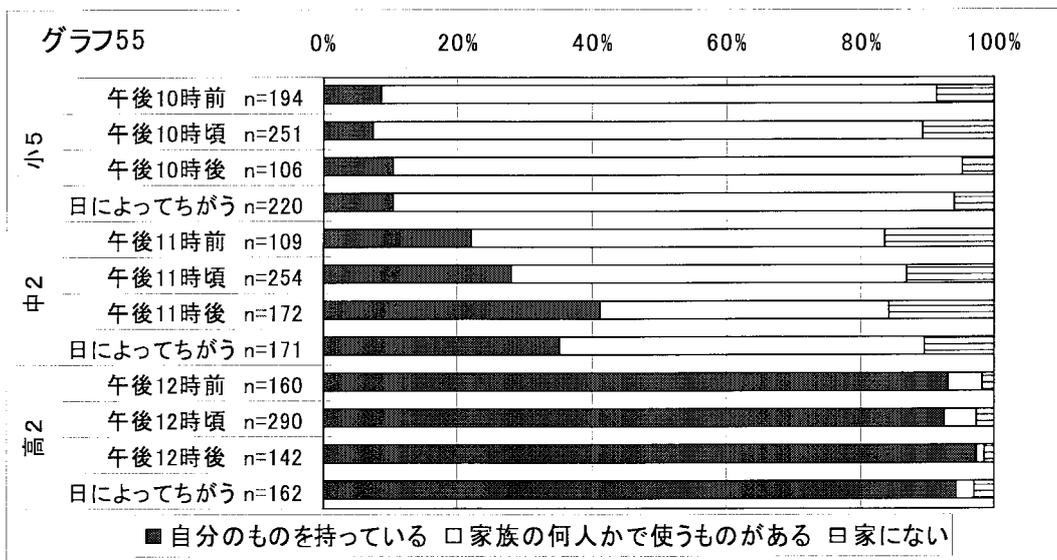
グラフ 52 : 「何時頃寝るか」と「持ち物 (CDなどのプレーヤー)」とのクロス集計結果



グラフ 53 : 「何時頃寝るか」と「持ち物 (TVゲームなどのゲーム機)」とのクロス集計結果



グラフ 54 : 「何時頃寝るか」と「持ち物 (パソコン)」とのクロス集計結果



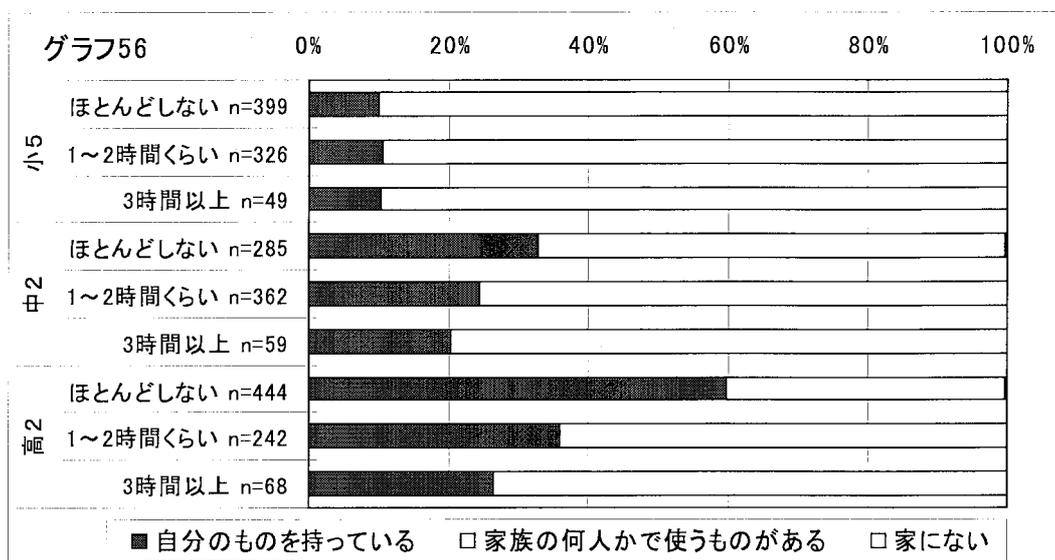
グラフ 55 : 「何時頃寝るか」と「持ち物 (携帯電話)」とのクロス集計結果

2 勉強時間と持ち物の関連について見てみると、就寝時刻と同様に学年によって勉強時間や所有率に違いがありますが、持ち物によって影響のあるものとないものの違いや、小学生と中高生での傾向の違いが見られます。なお、平日と休日ではほぼ同じような傾向なので、平日の結果のみ示します。

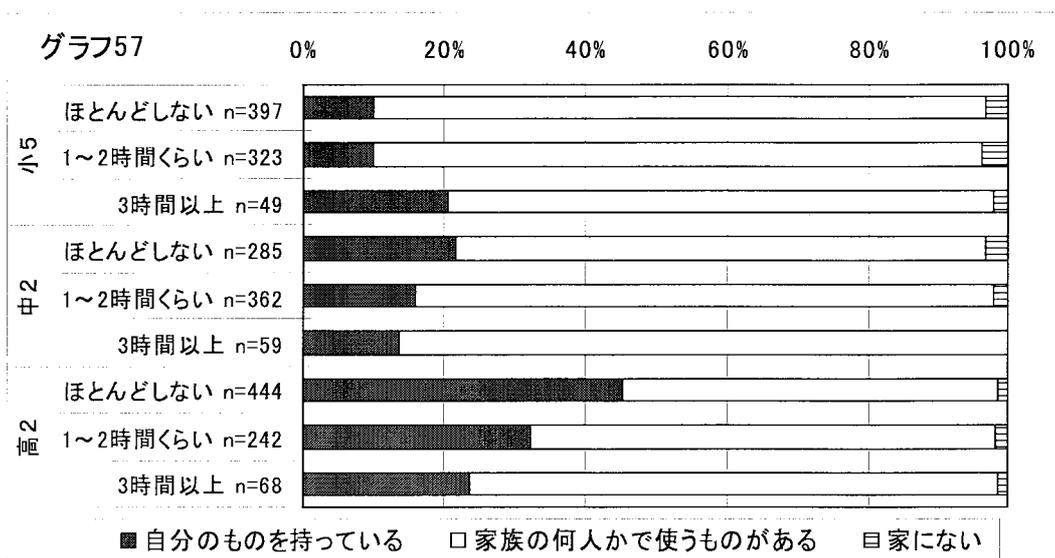
小5では、長時間の勉強をする子は、ビデオやCDなどのプレーヤー、パソコン、携帯電話の所有率がやや高い傾向が見られます。

中2、高2では、長時間の勉強をする子は、テレビ、ビデオなどのプレーヤーの所有率がやや低い傾向が見られます。

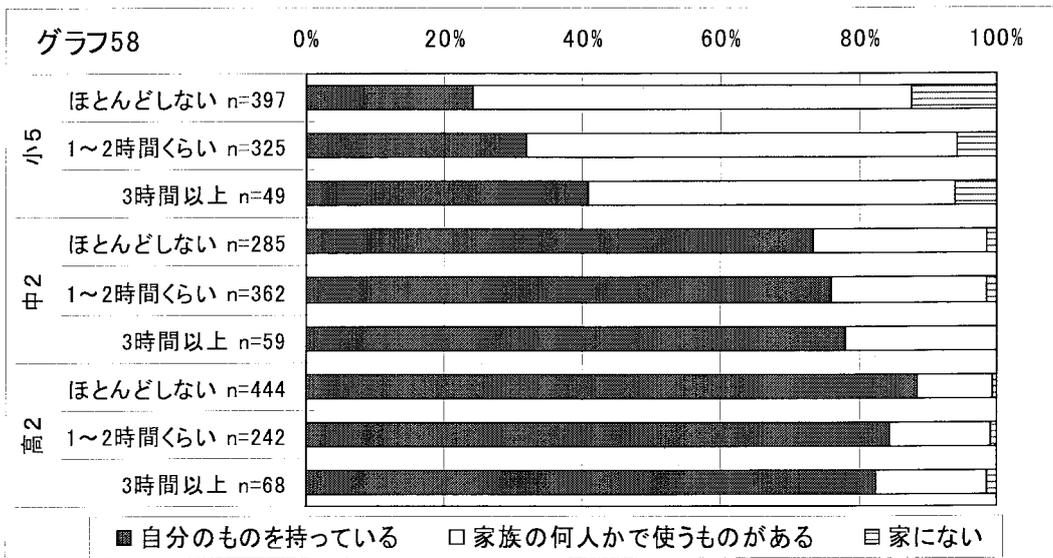
TVゲームなどのゲーム機については、学年が上がるほど、長時間の勉強をする子の所有率が低い傾向があります(グラフ56~61)。



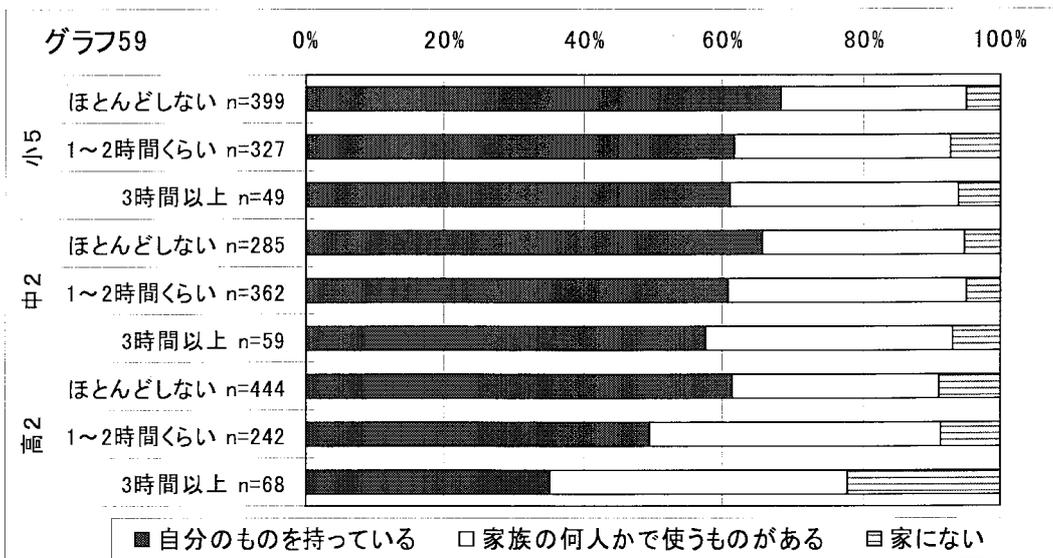
グラフ56:「平日の勉強時間」と「持ち物(テレビ)」とのクロス集計結果



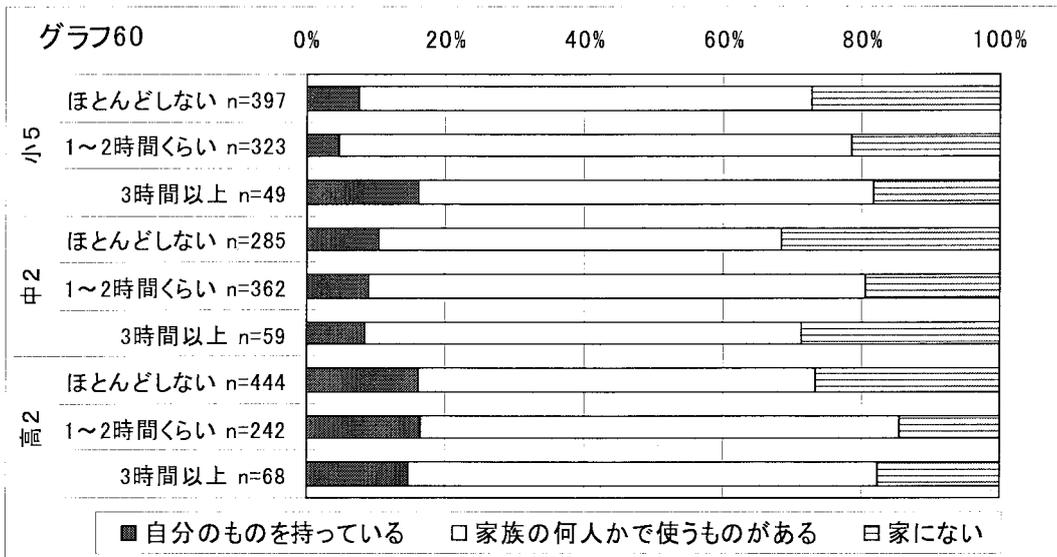
グラフ57:「平日の勉強時間」と「持ち物(ビデオなどのプレーヤー)」とのクロス集計結果



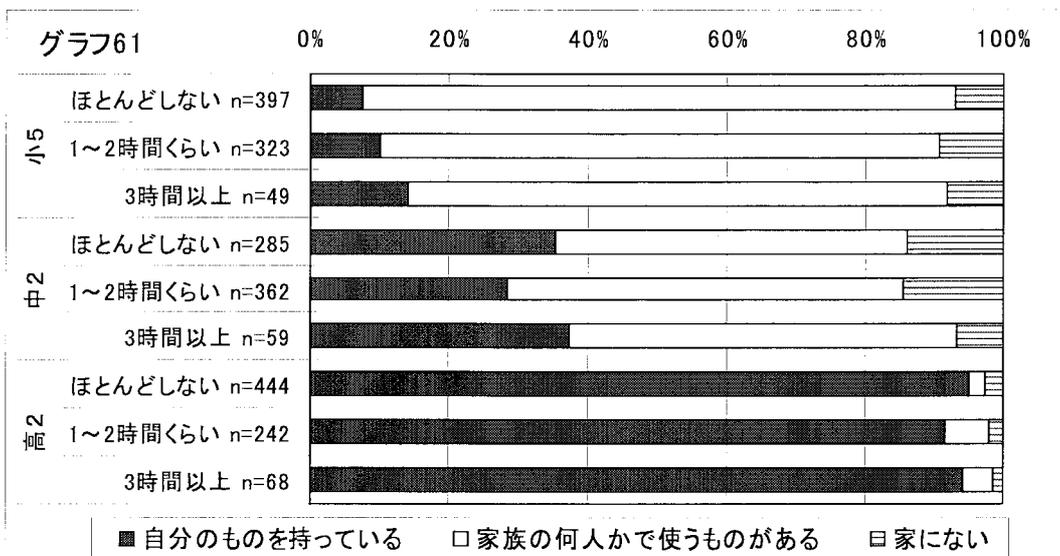
グラフ 58 : 「平日の勉強時間」と「持ち物 (CDなどのプレーヤー)」とのクロス集計結果



グラフ 59 : 「平日の勉強時間」と「持ち物 (TVゲームなどのゲーム機)」とのクロス集計結果



グラフ 60 : 「平日の勉強時間」と「持ち物 (パソコン)」とのクロス集計結果



グラフ 61 : 「平日の勉強時間」と「持ち物 (携帯電話)」とのクロス集計結果



## 提言 7

### 「本の時間」をつくりましょう。

．．．．本に触れ合う環境は整っていますか？

#### 〈調査からわかったこと〉

近年、子どもの活字離れや読書離れが問題として指摘されていることから、本県でも読書活動を推進してきました。1か月の読書量について、平成10年度に当センターが実施した調査と今回の調査を比較すると、「0冊」と回答している子どもの割合は減少しています。しかし、中学、高校と学年が上がるにつれて、「0冊」と回答している割合が増加している傾向は前回と同じでした。

提言1では、読書を大切と思うことや読書量とあいさつとの関連が見られることを述べましたが、実際に読書をしている子について見てみると、読書量の多い子は、読んだ本の内容について家族と話しているなど、家族とのコミュニケーションが良好なことがうかがえます。

また、本を読む子は、家族や友達など周囲に本をよく読む人がいると感じていますが、本を読まない子は、周囲に読む人がいないと感じているようです。

さらに、読書量の多い子や読書を大切と思う子は、勉強を大切だと思い、学習時間も多い傾向があり、授業の理解度も高い傾向が見られます。

#### 《私たち大人ができること》

現在、学校や家庭、地域などでさまざまな読書活動が展開されており、読書は知識を豊かにし、豊かな心を育むなどの他にも計り知れない価値が認識されつつあります。さらにこの調査からは、読書は、望ましい生活習慣や学習への取組とも関連があることがわかりました。

しかし、学年が上がるにつれて本を読まなくなる傾向を考えると、継続的に子どもたちが本に親しむ時間を確保していくことが大切です。

子どもが幼いうちは、大人も子どもも、本の読み聞かせなどにより本と触れ合う時間を楽しむことが多いものですが、子どもが成長するにつれてそのような時間が少なくなっていくのではないのでしょうか。

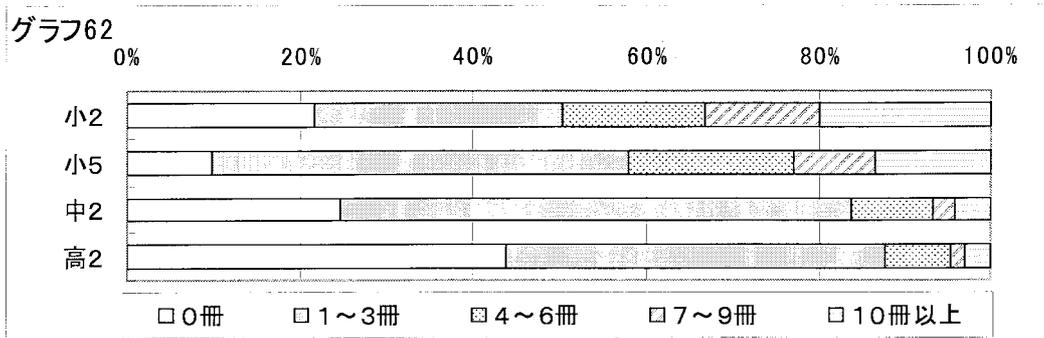
学校では、「朝の読書」などにより読書の時間を確保することで、一定の成果が上がっていますが、さらに工夫を加えて読書の習慣化や質の向上を目指していきましょう。家庭では、子どもと一緒に本を読む時間をつくったり、読んだ本の話をしたり、「この本よかったよ」と勧め合ったりするなど、「身近に本がある」「身近に本を読む人がいる」などの本と触れ合う環境を整えて、自ら本を読む「本好きな子」に育てていきましょう。

本に触れ合う環境は整っていますか？

## 【データ】

1 平成10年度に当センターが実施した調査では、対象学年、質問内容が若干異なるため単純には比較できませんが、各学年とも1か月に読む本の冊数を「0冊」と回答している子どもの割合が大幅に減少しており、全体としては改善傾向にあります。

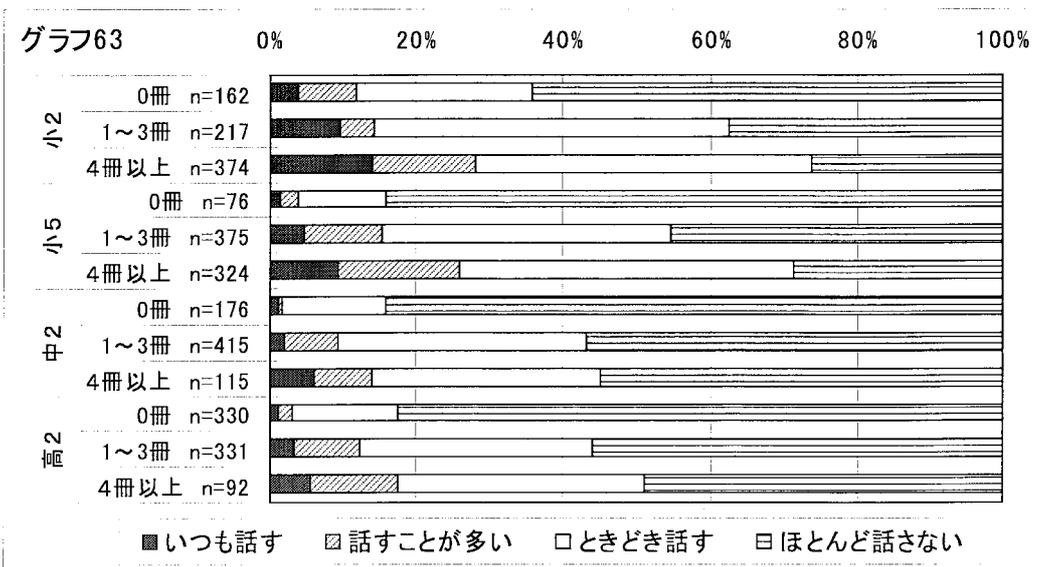
ただし、中学、高校と学年が上がるにつれて「0冊」が増えている傾向は前回と同様です(グラフ62)が、読書量については、小学生と高校生では読む本が異なるので、単純な比較はできません。



グラフ62:「1か月にどれくらい本を読むか」の単純集計結果

※ 以降のグラフでは、1か月に読む本の冊数の「4~6冊」「7~9冊」「10冊以上」をまとめて、「4冊以上」と類型化した。

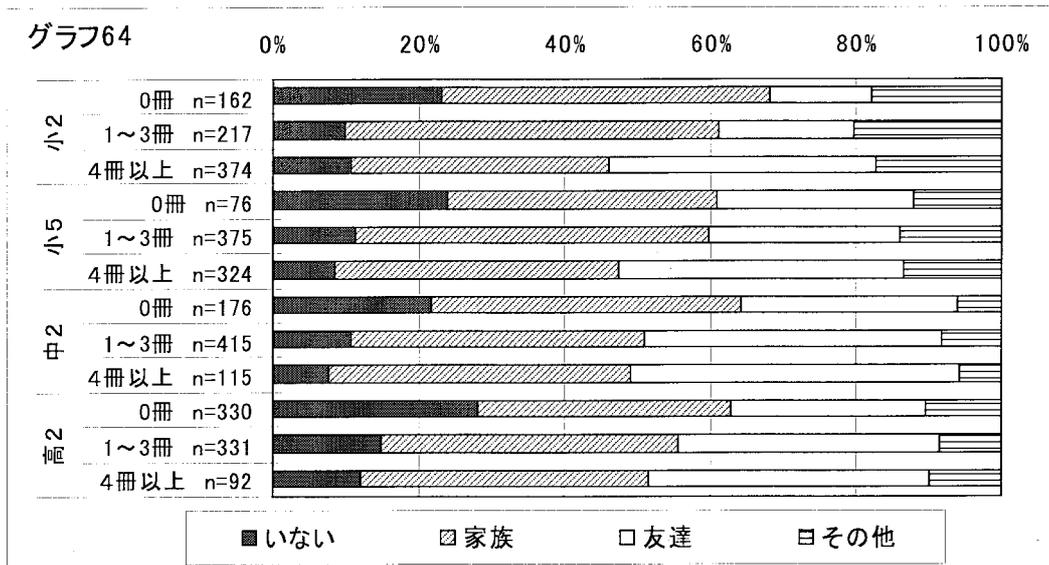
2 読書量が多い子は、読んだ本の内容について家族と話す傾向があります(グラフ63)。



グラフ63:「1か月にどれくらい本を読むか」と「読んだ本の内容について家族と話すか」のクロス集計結果

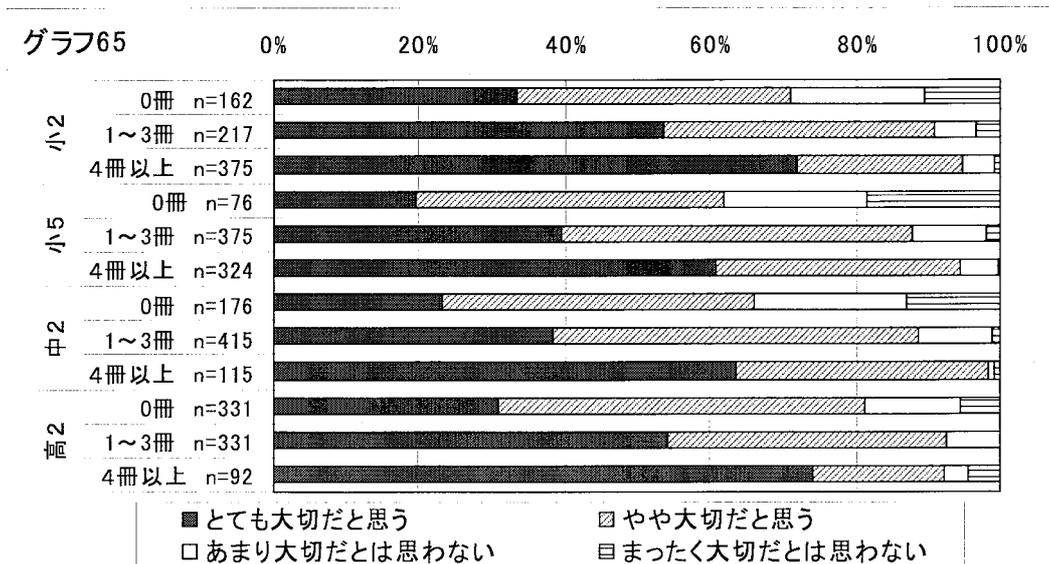
3 本を読む子は、家族や友達など周囲に本をよく読む人がいると感じているが、本を読まない子は、周囲に読む人がいないと感じているようです。

また、読書量に関係なく約4割の子が本を読む人を「家族」と回答していますが、読書量が多い子ほど友達に本を読む人がいると回答しています(グラフ64)。

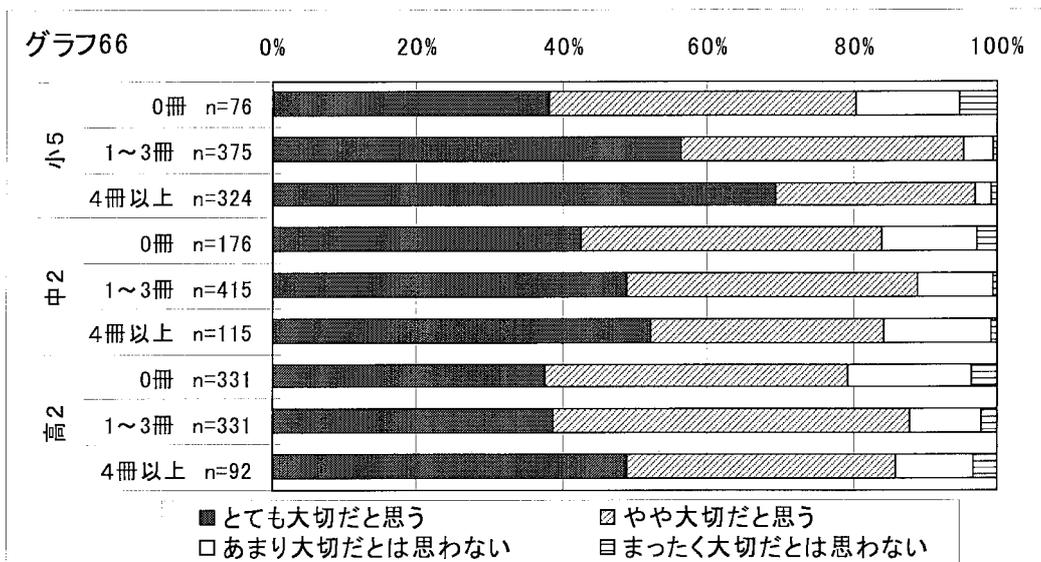


グラフ 64:「1か月にどれくらい本を読むか」と「周囲に本をよく読む人はいるか」とのクロス集計結果

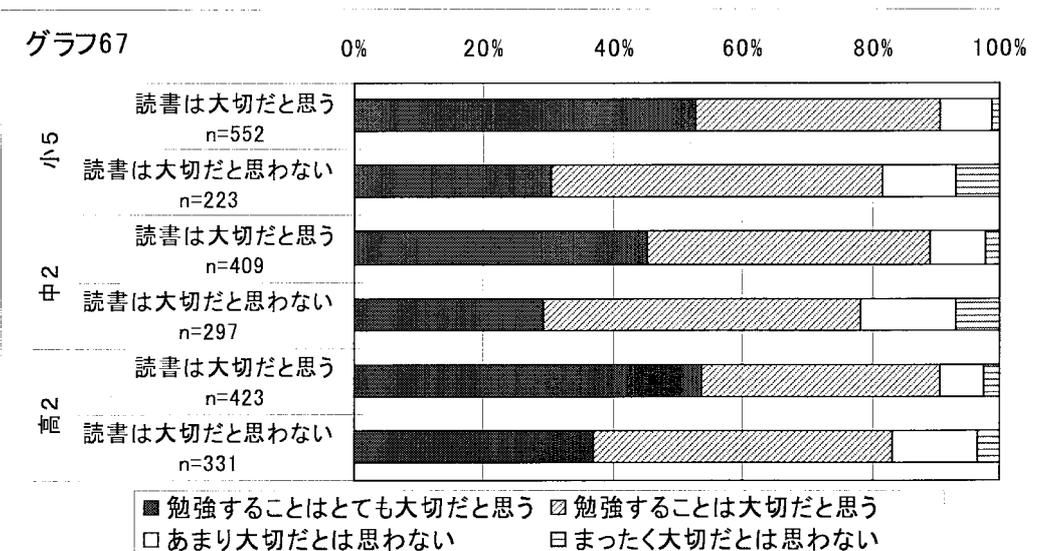
4 読書量が多い子は、読書を大切と考え(グラフ 65)、勉強も大切と考えています(グラフ 66)。また、読書を大切と考えている子は、勉強も大切と考えています(グラフ 67)。



グラフ 65:「1か月にどれくらい本を読むか」と「本を読むことは大切だと思うか」とのクロス集計結果



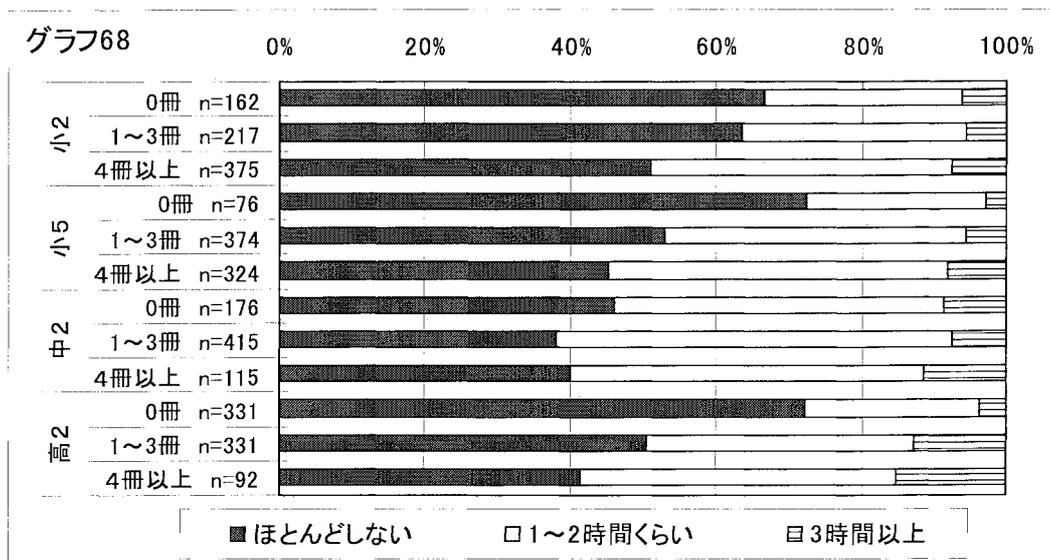
グラフ 66 : 「1 か月にどれくらい本を読むか」と「勉強することは、将来の生活のために大切だと思うか」とのクロス集計結果



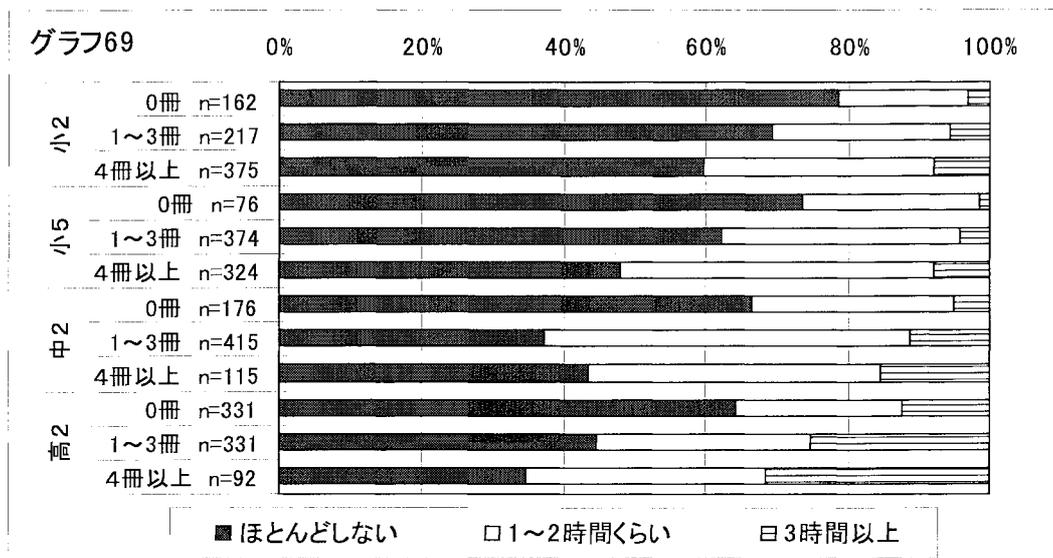
グラフ 67 : 「本を読むことは大切と思うか」と「勉強することは、将来の生活のために大切だと思う」とのクロス集計結果

※ 「本を読むことは大切と思うか」への回答は、「読書は大切だと思う」群（とても大切だと思う＋やや大切だと思う）と、「読書は大切だと思わない」群（あまり大切だとは思わない＋全く大切だと思わない）に類型化した。

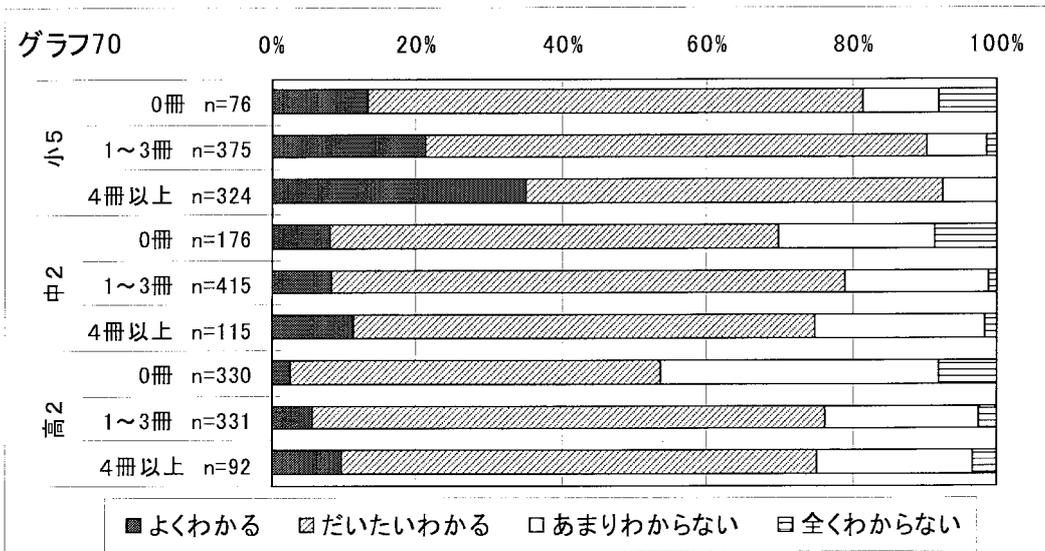
5 読書と学習についての関連を見ると、読書量が多い子は、学習時間も多い傾向があり(グラフ 68、69)、授業の理解度も高い傾向が見られます(グラフ 70)。



グラフ 68 : 「1 か月にどれくらい本を読むか」と「平日の学習時間」とのクロス集計結果



グラフ 69 : 「1 か月にどれくらい本を読むか」と「休日の学習時間」とのクロス集計結果



グラフ70:「1か月にどれくらい本を読むか」と「学校の授業がどのくらいわかるか」とのクロス集計結果

## IV 資料

小学校第2学年用調査・回答用紙

小学校第5学年用調査・回答用紙

中学校第2学年用調査用紙

中学校第2学年用回答用紙

高等学校第2学年用調査用紙

高等学校第2学年用回答用紙

※ 学校等において調査用紙を複製して使用していただいて結構です。

なお、その際には、栃木県総合教育センター研究調査部にご連絡いただければ、集計用ソフトの提供など調査に関する相談に応じることもできます。



## 生活状況調査 (小学2年生)

このちようさは、みなさんの ふだんの せいかつの ようすについて したら べる ものです。 テストでは ありませんから、 おもったことを そのまま ことえて ください。

- ・ぜんぶの しつもん に ことえて ください。
- ・ことえる ときは、あてはまるもの の すうじを ○で かこんで ください。
- ・えらぶ かず は、 一つえらぶとき と いくつかえらぶとき が あり ます。
- ・なまえは、かかなくて いいです。
- ・わからなるときは、せんせいに きいて ください。

あなたは、おとこですか おんなですか。

1. おとこ      2. おんな

### A【あなたの ふだんの せいかつについて】

(1) あなたは、かぞくに「おはよう」、「おはようございます」などの あいさつを しますか。

1. いつも する      2. することが おおい  
3. ととき する      4. ほとんど しない

(2) あなたは、なんじごろ ねる ことが おおいですか。(一つえらぶ)

1. よるの 9じ まえに ねる      2. よるの 9じ ごろ ねる  
3. よるの 10じ ごろ ねる      4. よるの 11じ ごろ ねる  
5. よるの 12じ ごろ ねる      6. よるの 1じ を すぎてからねる  
7. 日によって ちがう

(3) あなたは、あさ じぶんで おきますか。(一つえらぶ)

1. いつも じぶんで おきる      2. じぶんで おきる ことが おおい  
3. かぞくに おこされる ことが おおい      4. いつも かぞくに おこされる

(4) あなたは、あさ、すつきり めが さめますか。(一つえらぶ)

1. すつきり めが さめる ことが おおい  
2. すこし ねむい ことが おおい  
3. ねむくて なかなか おきられない ことが おおい

(5) あなたは、あさごはんを まいにち たべますか。(一つえらぶ)

1. いつも たべる      2. たべることが おおい  
3. ととき たべる      4. ほとんど たべない

(6) あなたは、じぶんで つくえの上や へやの かたづけを しますか。(一つえらぶ)

1. いつも じぶんで する      2. じぶんで することが おおい  
3. ととき じぶんで する      4. ほとんど じぶんで しない

(7) あなたは、ふだんの せいかつの しかたや しゅうかん について、かぞく から ちゅういされる ことが ありますか。(一つえらぶ)

1. よく ある      2. ととき ある  
3. ほとんど ない      4. まったく ない

(8) あなたは、がつこうが おわってから、ともだちと あそびますか。(一つえらぶ)

1. いつも あそぶ      2. あそぶ ことが おおい  
3. あそびない ことが おおい      4. いつも あそびない

(9) あなたが、友だちと はなすとき、よく はなしているのは どのような ですか。(一つ か 二つ えらぶ)

1. まんがの こと      2. テレビの こと  
3. テレビゲーム や ゲームの こと      4. スポーツの こと  
5. べんきょうの こと      6. そとあそびの こと  
7. そのほかの こと

(10) あなたは、どこで あそぶことが おおいですか。  
(一つ か 二つ えらぶ)

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1. がっこう          | 2. じぶんの いえ     |
| 3. ともだちの いえ      | 4. こうえん や ひろば  |
| 5. のやま や かわ など   | 6. ほんやさん や おみせ |
| 7. ちゅうしゃじょう や ろじ | 8. ゲームセンター     |
| 9. そのほかの ところ     |                |

(11) あなたは、1かげつ(ひと月)に どのくらい 本を よみますか。  
(まんがや ざっしは いれない) (一つえらぶ)

- |              |               |          |
|--------------|---------------|----------|
| 1. ほとんど よまない | 2. 1~3さつ      | 3. 4~6さつ |
| 4. 7~9さつ     | 5. 10さつより おおい |          |

(12) あなたは、よんだ本のことを、かぞくと はなすことが ありますか。  
(一つえらぶ)

- |            |                |
|------------|----------------|
| 1. いつも はなす | 2. はなす ことが おおい |
| 3. とどき はなす | 4. ほとんど はなさない  |

(13) あなたの まわりに、本を たくさん よむ人は いますか。  
(あてはまる ものを ぜんぶ えらぶ)

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. いない         | 2. おとうさん か おかあさん |
| 3. きょうだい の だれか | 4. おじいさん か おばあさん |
| 5. ともだち        | 6. せんせい          |
| 7. そのほかの ひと    |                  |

(14) あなたは、本を よむことは たいせつだと おもいますか。  
(一つえらぶ)

- |                      |
|----------------------|
| 1. とても たいせつだと おもう    |
| 2. すこし たいせつだと おもう    |
| 3. あまり たいせつだと おもわない  |
| 4. まったく たいせつだと おもわない |

(15) あなたは、かぞくと、いつも どのな はなしを することが おおいですか。  
(一つ か 二つ えらぶ)

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 1. ほとんど はなしを しない | 2. べんきょうの こと |
| 3. がっこうの こと      | 4. ともだちの こと  |
| 5. せんせいの こと      | 6. かぞくの こと   |
| 7. きんじょの こと      | 8. テレビの こと   |
| 9. あそびの こと       | 10. そのほかの こと |

(16) あなたの かぞくは、よく はなしを きいてくれたり、 そうだんに のって くれたり しますか。(一つえらぶ)

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. いつも きいてくれる     | 2. きいてくれることが おおい |
| 3. きいてくれないことが おおい | 4. いつも きいてくれない   |

## B 【べんきょうの ことについて】

(17) あなたは、がっこうがある日、じゅぎょうが おわってから、どのくらい べんきょうを しますか。(がくしゅうじゅくの べんきょうも いれる)  
(一つえらぶ)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. ほとんど しない | 2. 30ぶん くらい |
| 3. 1じかん くらい | 4. 2じかん くらい |
| 5. 3じかん くらい | 6. 4じかん くらい |

(18) あなたは、がっこうが やすみの日に、どのくらい べんきょう しますか。  
(がくしゅうじゅくの べんきょうも いれる) (一つえらぶ)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. ほとんど しない | 2. 30ぶん くらい |
| 3. 1じかん くらい | 4. 2じかん くらい |
| 5. 3じかん くらい | 6. 4じかん くらい |

(19)-1 あなたは、ならいごと(がくしゅうじゆくもいれる)にかよって  
いますか。(一つえらぶ)

1. かよっていない
2. 1しゅうかん に 1かい かよっている
3. 1しゅうかん に 2かい かよっている
4. 1しゅうかん に 3かい いじょう かよっている

「1.」と きたえた 人は (20) に すずんでください。  
「2.」「3.」「4.」と きたえた人(かよっている人) だけ きたえて  
ください。

(19)-2 ならいごとのうち、がくしゅうじゆくは なんかいですか。  
(一つえらぶ)

1. がくしゅうじゆくには かよっていない
2. 1しゅうかん に 1かい かよっている
3. 1しゅうかん に 2かい かよっている
4. 1しゅうかん に 3かいより おおく かよっている

(20) あなたは、べんきようが わからないとき、だれに ききますか。  
(一つ か 二つ えらぶ)

1. だれにも きかない
3. おじいさん や おばあさん
5. ともだち
7. じゆくの せんせい
9. そのほかの ひと
2. おとうさん や おかあさん
4. きょうだい
6. がっこうの せんせい
8. かていきようし

### C 【あなたの けんこうに ついて】

(21) あなたは、あたまが いたくなることか ありますか。(一つえらぶ)

1. よく ある
2. ときどき ある
3. ほとんど ない

(22) あなたは、おなかか いたくなることか ありますか。(一つえらぶ)

1. よく ある
2. ときどき ある
3. ほとんど ない

(23) あなたは、きもちが わるくなることか ありますか。(一つえらぶ)

1. よく ある
2. ときどき ある
3. ほとんど ない

これでおわりです。どうぞありがとうございました。

# 生活状況調査 (小学5年生)

この調査は、みなさんのふだんの生活のようすについて調べるものです。テストではありませんから、思ったことをそのまま答えてください。

- ・ 全部の質問に答えてください。
- ・ 答えるときは、あてはまるものの数字を○でかこんでください。
- ・ 選ぶ数は、一つのときといくつか選ぶときがあります。
- ・ 名前を書く必要はありません。
- ・ わからないときは、先生に聞いてください。

あなたの性別を教えてください。

1. 男      2. 女

## A【あなたのふだんの生活について】

(1) あなたは、家族に「おはよう」、 「おはようございます」などのあいさつをしますか。(一つ選ぶ)

1. いつもする      2. することが多い  
3. ときどきする      4. ほとんどしない

(2) あなたは、何時ごろねることが多いですか。(一つ選ぶ)

1. 午後9時前      2. 午後9時ごろ      3. 午後10時ごろ  
4. 午後11時ごろ      5. 午前0時ごろ      6. 午前1時すぎ  
7. 日によってちがう

(3) あなたは、朝、自分で起きますか。(一つ選ぶ)

1. いつも自分で起きる      2. 自分で起きることが多い  
3. 家族に起こされることも多い      4. いつも家族に起こされる

(4) あなたは、朝、すっきり目がさめますか。(一つ選ぶ)

1. すっきり目がさめることが多い      2. 少しねむいことが多い  
3. ねむくてなかなか起きられないことが多い

(5) あなたは、朝ごはんを毎日食べますか。(一つ選ぶ)

1. いつも食べる      2. 食べることが多い  
3. ときどき食べる      4. ほとんど食べない

(6) あなたは、へやのそうじや身の回りのかたづけを自分でしますか。(一つ選ぶ)

1. いつも自分でする      2. 自分ですることが多い  
3. ときどき自分でする      4. ほとんど自分でしない

(7) あなたが持っているものについて、あてはまる番号を一つだけ選んでください。

	自分のものを持っている	家族の何人かで使うものがある	家がない
(7)-1 テレビ	1	2	3
(7)-2 ビデオ, DVDなどのプレーヤー	1	2	3
(7)-3 CD, MD, カセットなどのプレーヤー	1	2	3
(7)-4 テレビゲームなどのゲーム機	1	2	3
(7)-5 パソコン	1	2	3
(7)-6 電話(子機をふくむ)	1	2	3
(7)-7 けいたい電話	1	2	3

(8)-1 あなたは、ふだんの生活の仕方や習慣について、家族から注意されたり、意見をされたりすることがありますか。(一つ選ぶ)

1. よくある      2. ときどきある  
3. ほとんどない      4. まったくない

「1.」「2.」「3.」と答えた人は、次の質問に答えてください。  
「4.」と答えた人は、(9)に進んでください。

(8)-2 あなたは、家族から注意されたり、意見をされたりしたとき、どう感じることが多いですか。(一つ選ぶ)

1. そのとおりでと思うことが多い      2. なっとくいかないことが多い

(8)-3 あなたは、家族から注意されたり、意見をされたりしたとき、どのようなたいどをとることが多いですか。(一つ選ぶ)

1. 言いかえすことが多い      2. むしして話を聞かないことが多い  
3. だまってしまふことが多い      4. すなおに返事をする人が多い

(9) あなたは、学校がある日、授業が終わってから、どのようにすごすことが多いですか。「一番目に多いこと」「二番目に多いこと」について、それぞれ答えてください。

(9)-1	一番目に多いこと	二番目に多いこと
1. 宿題や勉強をする 2. 部活動、スポーツ少年団、サークル活動などをする 3. 係や委員会、児童会の活動などをする 4. 体を動かす遊びをする 5. 習い事などの練習をする 6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ 7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ 8. テレビやビデオを見る 9. ラジオや音楽を聞く 10. 読書をする 11. まんがや雑誌を読む 12. おしゃべりをする 13. 家の手伝いをする 14. 外出する (遊び、買い物、食事など) 15. その他 ①どんなことを (一つ選ぶ)	1. 宿題や勉強をする 2. 部活動、スポーツ少年団、サークル活動などをする 3. 係や委員会、児童会の活動などをする 4. 体を動かす遊びをする 5. 習い事などの練習をする 6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ 7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ 8. テレビやビデオを見る 9. ラジオや音楽を聞く 10. 読書をする 11. まんがや雑誌を読む 12. おしゃべりをする 13. 家の手伝いをする 14. 外出する (遊び、買い物、食事など) 15. その他 ①どんなことを (一つ選ぶ)	1. 宿題や勉強をする 2. 部活動、スポーツ少年団、サークル活動などをする 3. 係や委員会、児童会の活動などをする 4. 体を動かす遊びをする 5. 習い事などの練習をする 6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ 7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ 8. テレビやビデオを見る 9. ラジオや音楽を聞く 10. 読書をする 11. まんがや雑誌を読む 12. おしゃべりをする 13. 家の手伝いをする 14. 外出する (遊び、買い物、食事など) 15. その他 ①どんなことを (一つ選ぶ)
②どこで (一つ選ぶ) 1. 学校で 2. 自分の家で 3. 友達の家で 4. 公園や広場などで 5. 野山や川などで 6. 本屋さんやお店などで 7. 図書館などで 8. ゲームセンターなどで 9. じゅくや習い事の教室などで 10. その他の場所	②どこで (一つ選ぶ) 1. 学校で 2. 自分の家で 3. 友達の家で 4. 公園や広場などで 5. 野山や川などで 6. 本屋さんやお店などで 7. 図書館などで 8. ゲームセンターなどで 9. じゅくや習い事の教室などで 10. その他の場所	②どこで (一つ選ぶ) 1. 学校で 2. 自分の家で 3. 友達の家で 4. 公園や広場などで 5. 野山や川などで 6. 本屋さんやお店などで 7. 図書館などで 8. ゲームセンターなどで 9. じゅくや習い事の教室などで 10. その他の場所
③たれと (一つ選ぶ) 1. 一人で 2. 友だちと 3. 部活動やサークルの仲間などと 4. 家族と 5. その他の人と	③たれと (一つ選ぶ) 1. 一人で 2. 友だちと 3. 部活動やサークルの仲間などと 4. 家族と 5. その他の人と	③たれと (一つ選ぶ) 1. 一人で 2. 友だちと 3. 部活動やサークルの仲間などと 4. 家族と 5. その他の人と

(10) あなたは、学校が休みの日に、どのようにすごすことが多いですか。「一番目に多いこと」「二番目に多いこと」についてそれぞれ答えてください。

(10)-1	一番目に多いこと	二番目に多いこと
1. 宿題や勉強をする 2. 部活動、スポーツ少年団、サークル活動などをする 3. 係や委員会、児童会の活動などをする 4. 体を動かす遊びをする 5. 習い事などの練習をする 6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ 7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ 8. テレビやビデオを見る 9. ラジオや音楽を聞く 10. 読書をする 11. まんがや雑誌を読む 12. おしゃべりをする 13. 家の手伝いをする 14. 外出する (遊び、買い物、食事など) 15. その他 ①どんなことを (一つ選ぶ)	1. 宿題や勉強をする 2. 部活動、スポーツ少年団、サークル活動などをする 3. 係や委員会、児童会の活動などをする 4. 体を動かす遊びをする 5. 習い事などの練習をする 6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ 7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ 8. テレビやビデオを見る 9. ラジオや音楽を聞く 10. 読書をする 11. まんがや雑誌を読む 12. おしゃべりをする 13. 家の手伝いをする 14. 外出する (遊び、買い物、食事など) 15. その他 ①どんなことを (一つ選ぶ)	1. 宿題や勉強をする 2. 部活動、スポーツ少年団、サークル活動などをする 3. 係や委員会、児童会の活動などをする 4. 体を動かす遊びをする 5. 習い事などの練習をする 6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ 7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ 8. テレビやビデオを見る 9. ラジオや音楽を聞く 10. 読書をする 11. まんがや雑誌を読む 12. おしゃべりをする 13. 家の手伝いをする 14. 外出する (遊び、買い物、食事など) 15. その他 ①どんなことを (一つ選ぶ)
②どこで (一つ選ぶ) 1. 学校で 2. 自分の家で 3. 友達の家で 4. 公園や広場などで 5. 野山や川などで 6. 本屋さんやお店などで 7. 図書館などで 8. ゲームセンターなどで 9. じゅくや習い事の教室などで 10. その他の場所	②どこで (一つ選ぶ) 1. 学校で 2. 自分の家で 3. 友達の家で 4. 公園や広場などで 5. 野山や川などで 6. 本屋さんやお店などで 7. 図書館などで 8. ゲームセンターなどで 9. じゅくや習い事の教室などで 10. その他の場所	②どこで (一つ選ぶ) 1. 学校で 2. 自分の家で 3. 友達の家で 4. 公園や広場などで 5. 野山や川などで 6. 本屋さんやお店などで 7. 図書館などで 8. ゲームセンターなどで 9. じゅくや習い事の教室などで 10. その他の場所
③たれと (一つ選ぶ) 1. 一人で 2. 友だちと 3. 部活動やサークルの仲間などと 4. 家族と 5. その他の人と	③たれと (一つ選ぶ) 1. 一人で 2. 友だちと 3. 部活動やサークルの仲間などと 4. 家族と 5. その他の人と	③たれと (一つ選ぶ) 1. 一人で 2. 友だちと 3. 部活動やサークルの仲間などと 4. 家族と 5. その他の人と

(11)-1 あなたは、新聞を読みますか。(一つ選ぶ)

1. 毎日読む
2. 読むことが多い
3. とときどき読む
4. まったく読まない

「1.」「2.」「3.」と答えた人は、次の質問に答えてください。  
「4.」と答えた人は、(12)に進んでください。

(11)-2 新聞のどのような内容をおもに読みますか。  
(あてはまるものすべて選ぶ)

1. テレビやラジオの番組らん
2. 連さいまんが
3. スポーツの記事
4. 政治や経済の記事
5. 事件や事故の記事
6. 地域の記事
7. 国際社会の記事
8. 読者の意見
9. 広告
10. しゅみや文芸、芸術の記事
11. その他

(12) あなたは、1か月にどのくらい本を読みますか。(まんが、雑誌をのぞく)  
(一つ選ぶ)

1. 0さつ
2. 1～3さつ
3. 4～6さつ
4. 7～9さつ
5. 10さつ以上

(13) あなたは、読んだ本の内容について、家族と話すことがありますか。  
(一つ選ぶ)

1. いつも話す
2. 話すことが多い
3. とときどき話す
4. ほとんど話さない

(14) あなたのまわりに、本をよく読む人はいますか。  
(あてはまるものすべて選ぶ)

1. いない
2. 親(お父さん、お母さん)
3. きょうだい
4. 祖父母(おじいさん、おばあさん)
5. 友だち
6. 先生
7. その他

(15) あなたは、本を読むことは大切だと思いますか。(一つ選ぶ)

1. とても大切だと思う
2. やや大切だと思う
3. あまり大切だとは思わない
4. まったく大切だとは思わない

(16) あなたは、家族とおもにどんな話をしますか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. ほとんど話をしない
2. 勉強やしようらいのこと
3. 部活動やスポーツ少年団、サークル活動のこと
4. じゅくや習い事のこと
5. 学校の行事のこと
6. 友だちのこと
7. 学校の上級生や下級生のこと
8. 先生のこと
9. 家族のこと
10. 近所や地域のこと
11. テレビやラジオの番組のこと
12. 政治や社会のできごと
13. 遊びやしゅみのこと
14. その他

(17) あなたの悩みや心配ごとはおもにどんなことですか。(あてはまるものすべて選ぶ)

1. とくにない
2. 勉強や進路のこと
3. 友だちのこと
4. 上級生や下級生のこと
5. 先生のこと
6. 家族のこと
7. 自分の性格のこと
8. 自分の健康のこと
9. 自分の顔やスタイルのこと
10. 異性のこと
11. その他

(18)-1 あなたは今、こまったことや心配なことがあるとき、おもにだれに相談しますか。  
(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 家族
2. 友だち
3. 学校の上級生
4. じゅくの先生
5. 学校の先生
6. だれにも相談しない
7. その他

「1. 家族」と答えた人だけ答えてください。

(18)-2 あなたは、家族のだれに相談しますか。

(あてはまるものすべて選ぶ)

1. お父さん
2. お母さん
3. きょうだい
4. おじいさん
5. おばあさん
6. その他

「5. 学校の先生」と答えた人だけ答えてください。

(18)-3 あなたは、どの先生に相談しますか。

(あてはまるものすべて選ぶ)

1. 担任の先生
2. 保健室の先生
3. 部活動の先生
4. その他の先生

## B 【勉強のことについて】

(19) あなたは、学校の授業がどのくらいわかりますか。(一つ選ぶ)

1. よくわかる
2. だいたいわかる
3. あまりわからない
4. まったくわからない

(20) あなたは、勉強することは、しょうらいの生活のために大切だと思いますか。  
(一つ選ぶ)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. とても大切だと思う    | 2. やや大切だと思う      |
| 3. あまり大切だとは思わない | 4. まったく大切だとは思わない |

(21) あなたは、あだんの日、授業が終ってからどのくらい勉強をしますか。  
(学習じゅくでの勉強も含む) (一つ選ぶ)

- |            |           |           |
|------------|-----------|-----------|
| 1. ほとんどしない | 2. 30分くらい | 3. 1時間くらい |
| 4. 2時間くらい  | 5. 3時間くらい | 6. 4時間以上  |

(22) あなたは、学校が休みの日、どのくらい勉強をしますか。  
(学習じゅくでの勉強も含む) (一つ選ぶ)

- |            |           |           |
|------------|-----------|-----------|
| 1. ほとんどしない | 2. 30分くらい | 3. 1時間くらい |
| 4. 2時間くらい  | 5. 3時間くらい | 6. 4時間以上  |

(23) あなたは、学校の授業以外では、おもにどんな勉強をしていますか。  
(一つか二つ選ぶ)

- |                       |                 |               |
|-----------------------|-----------------|---------------|
| 1. 学校の宿題              | 2. 学校の授業の予習や復習  | 3. 学校のテストの勉強  |
| 4. じゅくの宿題             | 5. じゅくの勉強の予習や復習 | 6. じゅくのテストの勉強 |
| 7. 自分とくいな教科・にがてな教科の勉強 | 8. 受験勉強         |               |

(24)-1 あなたは、習い事 (学習じゅくもいれる) に通っていますか。(一つ選ぶ)

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. 通っていない      | 2. 1週間に1回通っている   |
| 3. 1週間に2回通っている | 4. 1週間に3回以上通っている |

「1.」と答えた人は、(25)に進んでください。  
「2.」「3.」「4.」と答えた人は、次の質問に答えてください。

(24)-2 通っている習い事のうち、学習じゅくは何回ですか。(一つ選ぶ)

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1. 通っていない | 2. 1週間に1回   |
| 3. 1週間に2回 | 4. 1週間に3回以上 |

(25) あなたは、勉強がわからないとき、おもにだれに聞きますか。(一つか二つ選ぶ)

- |             |           |          |          |
|-------------|-----------|----------|----------|
| 1. 親        | 2. 祖父母    | 3. きょうだい | 4. 友だち   |
| 5. 学校の先生    | 6. じゅくの先生 | 7. 家庭教師  | 8. その他の人 |
| 9. だれにも聞かない |           |          |          |

### C【あなた自身のことについて】

次の質問について、あなたの気持ちに近いものをア、イ、ウから一つだけ選んでください。

番号	質 問	あなただの気持ち		
		ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
1	おとなにならなりたいものがある	ア	イ	ウ
2	失敗しそうな気がして、なにもしたくない	ア	イ	ウ
3	学級の代表をするのは、失敗しそうでいやだ	ア	イ	ウ
4	よく頭がいたくなる	ア	イ	ウ
5	わたしはなにをやってもうまくいかない	ア	イ	ウ
6	中学にいくと、新しい勉強ができるので楽しみだ	ア	イ	ウ
7	わたしはなんかいいほうがよいと思う	ア	イ	ウ
8	よくおなかがいいたくなる	ア	イ	ウ
9	わたしはひとりぼっちでさみしい	ア	イ	ウ
10	わたしはみんなと仲よくできな	ア	イ	ウ
11	「やればできる」と思う	ア	イ	ウ
12	すぐに自分の方が悪いと思ってしまう	ア	イ	ウ
13	急におこったり、ないたり、うれしくなったりする	ア	イ	ウ
14	わたしはとでも心配ばかりする	ア	イ	ウ
15	自分のやりたいと思うことはやれると思う	ア	イ	ウ
16	だれもわたしを大切にしてくれないと思う (次のページに続く)	ア	イ	ウ

17	わたしはいらいらしている	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
18	学校は楽しいと思う	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
19	よく、はきけがしたり気持ちが悪くなる	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
20	わたしはよく口げんかをする	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
21	わたしは自立つことが好きである	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
22	みんなわたしをきらっていると思う	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
23	わたしは友だちのことをうらやましく思う	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
24	うそをついたり、ひとをだますのはおもしろいと思う	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
25	わたしは友だちをぶつたり、らんぼうする	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
26	わたしは授業や学校をさばる	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
27	わたしはおこりっぽい	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
28	わたしは親のいうことをきかない	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
29	自分たれの役にも立たないと思う	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
30	人にすぐらんぼうな言葉やきかない言葉をつかってしまう	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
31	人と仲よくなるのがじょうずだ	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
32	まわりが自分をどう思うのか気になる	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
33	はいべんのリズムがくずれやすい	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
34	ほしいものや、やりたいことがあってもいいない	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
35	私がかつとなるとすぐに物をこわしてしまふ	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない
36	約束を守らなくてもよいと思う	ア	よくあてはまる	イ	ややあてはまる	ウ	あてはまらない

これで終わりです。ご協力ありがとうございました。

# 生活状況調査 (中学2年生)

栃木県総合教育センター

この調査は、みなさんのふだんの生活のようすについて調べるものです。テストではありませんから、思ったことをそのまま答えてください。

- ・全部の質問に答えてください。
- ・答えは、回答用紙の決められた場所に、数字や記号を記入してください。
- ・選ぶ数は、一つのときといくつか選ぶときがあります。
- ・名前を書く必要はありません。
- ・わからないときは、先生に聞いてください。

あなたの性別を教えてください。

1. 男      2. 女

## A 【あなたのふだんの生活について】

(1) あなたは、家族に「おはよう」、「おはようございます」などのあいさつをしますか。(一つ選ぶ)

1. いつもする      2. することが多い  
3. ときどきする      4. ほとんどしない

(2) あなたは、何時ごろ寝ることが多いですか。(一つ選ぶ)

1. 午後9時前      2. 午後9時ごろ      3. 午後10時ごろ  
4. 午後11時ごろ      5. 午前0時ごろ      6. 午前1時すぎ  
7. 日によってちがう

(3) あなたは、朝、自分で起きますか。(一つ選ぶ)

1. いつも自分で起きる      2. 自分で起きることが多い  
3. 家族に起こされることが多い      4. いつも家族に起こされる

(4) あなたは、朝、すっきり目が覚めますか。(一つ選ぶ)

1. すっきり目が覚めることが多い      2. 少しねむいことが多い  
3. ねむくてなかなか起きられないことが多い

(5) あなたは、朝食を毎日食べますか。(一つ選ぶ)

1. いつも食べる      2. 食べることが多い  
3. ときどき食べる      4. ほとんど食べない

(6) あなたは、部屋のそうじや身の回りの片づけを自分でしますか。(一つ選ぶ)

1. いつも自分でする      2. 自分ですることが多い  
3. ときどき自分でする      4. ほとんど自分でしない

(7) あなたが持っているものについて、あてはまる番号を一つだけ選んでください。

	自分のものを持っている	家族の何人かで使うものがある	家がない
(7)-1 テレビ	1	2	3
(7)-2 ビデオ, DVDなどのプレーヤー	1	2	3
(7)-3 CD, MD, カセットなどのプレーヤー	1	2	3
(7)-4 テレビゲームなどのゲーム機	1	2	3
(7)-5 パソコン	1	2	3
(7)-6 電話 (子機をふくむ)	1	2	3
(7)-7 けいたい電話	1	2	3

(8)-1 あなたは、ふだんの生活の仕方や習慣について、家族から注意されたり、意見をされたりすることがありますか。(一つ選ぶ)

1. よくある      2. ときどきある  
3. ほとんどない      4. まったくない

「1.」「2.」「3.」と答えた人は、次の質問に答えてください。  
「4.」と答えた人は、(9)に進んでください。

(8)-2 あなたは、家族から注意されたり、意見をされたりしたとき、どう感じることが多いですか。(一つ選ぶ)

1. そのとおりでと思うことが多い      2. 納得いかないことが多い

(8)-3 あなたは、家族から注意されたり、意見をされたりしたとき、どのような態度をとることが多いですか。(一つ選ぶ)

1. 言い返すことが多い      2. 無視して話を聞かないことが多い  
3. だまってしまうことが多い      4. すなおに返事をする人が多い

(9) あなたは、学校がある日、授業が終わってから、「一番目に多いこと」「二番目に多いこと」について、それぞれ答えたいですか。[「一番目に多いこと」について、それぞれ答えたいですか。]

(9)-1

① どのことを (一つ 選ぶ)	<p>一 番目に多いこと</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 宿題や勉強をする</li> <li>2. 部活動、スポーツ少年団、サークル活動などをする</li> <li>3. 係や委員会、生徒会の活動などをする</li> <li>4. 体を動かす遊びをする</li> <li>5. 習い事などの練習をする</li> <li>6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ</li> <li>7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ</li> <li>8. テレビやビデオを見る</li> <li>9. ラジオや音楽を聞く</li> <li>10. 読書をする</li> <li>11. まんがや雑誌を読む</li> <li>12. おしゃべりをする</li> <li>13. 家の手伝いをする</li> <li>14. 外出する (遊び、買い物、食事など)</li> <li>15. その他</li> </ol>
-----------------	--

② どこで (一つ 選ぶ)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校で</li> <li>2. 自分の家で</li> <li>3. 友達の家で</li> <li>4. 公園や広場などで</li> <li>5. 野山や川などで</li> <li>6. 本屋さんやお店などで</li> <li>7. 図書館などで</li> <li>8. ゲームセンターなどで</li> <li>9. じゅくや習い事の教室などで</li> <li>10. その他の場所</li> </ol>
---------------	--

③ だれと (一つ 選ぶ)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一人で</li> <li>2. 友達と</li> <li>3. 部活動やサークルの仲間などと</li> <li>4. 家族と</li> <li>5. その他の人と</li> </ol>
---------------	--

(9)-2

① どのことを (一つ 選ぶ)	<p>二 番目に多いこと</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 宿題や勉強をする</li> <li>2. 部活動、スポーツ少年団、サークル活動などをする</li> <li>3. 係や委員会、生徒会の活動などをする</li> <li>4. 体を動かす遊びをする</li> <li>5. 習い事などの練習をする</li> <li>6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ</li> <li>7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ</li> <li>8. テレビやビデオを見る</li> <li>9. ラジオや音楽を聞く</li> <li>10. 読書をする</li> <li>11. まんがや雑誌を読む</li> <li>12. おしゃべりをする</li> <li>13. 家の手伝いをする</li> <li>14. 外出する (遊び、買い物、食事など)</li> <li>15. その他</li> </ol>
-----------------	--

② どこで (一つ 選ぶ)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校で</li> <li>2. 自分の家で</li> <li>3. 友達の家で</li> <li>4. 公園や広場などで</li> <li>5. 野山や川などで</li> <li>6. 本屋さんやお店などで</li> <li>7. 図書館などで</li> <li>8. ゲームセンターなどで</li> <li>9. じゅくや習い事の教室などで</li> <li>10. その他の場所</li> </ol>
---------------	--

③ だれと (一つ 選ぶ)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一人で</li> <li>2. 友達と</li> <li>3. 部活動やサークルの仲間などと</li> <li>4. 家族と</li> <li>5. その他の人と</li> </ol>
---------------	--

(10) あなたは、学校が休みの日に、どんなことをして、どこで、だれと、過ごすことが多いですか。[「一番目に多いこと」「二番目に多いこと」についてそれぞれ答えたいですか。]

(10)-1

① どのことを (一つ 選ぶ)	<p>一 番目に多いこと</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 宿題や勉強をする</li> <li>2. 部活動、スポーツ少年団、サークル活動などをする</li> <li>3. 係や委員会、生徒会の活動などをする</li> <li>4. 体を動かす遊びをする</li> <li>5. 習い事などの練習をする</li> <li>6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ</li> <li>7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ</li> <li>8. テレビやビデオを見る</li> <li>9. ラジオや音楽を聞く</li> <li>10. 読書をする</li> <li>11. まんがや雑誌を読む</li> <li>12. おしゃべりをする</li> <li>13. 家の手伝いをする</li> <li>14. 外出する (遊び、買い物、食事など)</li> <li>15. その他</li> </ol>
-----------------	--

② どこで (一つ 選ぶ)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校で</li> <li>2. 自分の家で</li> <li>3. 友達の家で</li> <li>4. 公園や広場などで</li> <li>5. 野山や川などで</li> <li>6. 本屋さんやお店などで</li> <li>7. 図書館などで</li> <li>8. ゲームセンターなどで</li> <li>9. じゅくや習い事の教室などで</li> <li>10. その他の場所</li> </ol>
---------------	--

③ だれと (一つ 選ぶ)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一人で</li> <li>2. 友達と</li> <li>3. 部活動やサークルの仲間などと</li> <li>4. 家族と</li> <li>5. その他の人と</li> </ol>
---------------	--

(10)-2

① どのことを (一つ 選ぶ)	<p>二 番目に多いこと</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 宿題や勉強をする</li> <li>2. 部活動、スポーツ少年団、サークル活動などをする</li> <li>3. 係や委員会、生徒会の活動などをする</li> <li>4. 体を動かす遊びをする</li> <li>5. 習い事などの練習をする</li> <li>6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ</li> <li>7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ</li> <li>8. テレビやビデオを見る</li> <li>9. ラジオや音楽を聞く</li> <li>10. 読書をする</li> <li>11. まんがや雑誌を読む</li> <li>12. おしゃべりをする</li> <li>13. 家の手伝いをする</li> <li>14. 外出する (遊び、買い物、食事など)</li> <li>15. その他</li> </ol>
-----------------	--

② どこで (一つ 選ぶ)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校で</li> <li>2. 自分の家で</li> <li>3. 友達の家で</li> <li>4. 公園や広場などで</li> <li>5. 野山や川などで</li> <li>6. 本屋さんやお店などで</li> <li>7. 図書館などで</li> <li>8. ゲームセンターなどで</li> <li>9. じゅくや習い事の教室などで</li> <li>10. その他の場所</li> </ol>
---------------	--

③ だれと (一つ 選ぶ)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一人で</li> <li>2. 友達と</li> <li>3. 部活動やサークルの仲間などと</li> <li>4. 家族と</li> <li>5. その他の人と</li> </ol>
---------------	--

(11)-1 あなたは、新聞を読みますか。(一つ選ぶ)

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1. 毎日読む   | 2. 読むことが多い  |
| 3. ときどき読む | 4. まったく読まない |

「1.」「2.」「3.」と答えた人は、次の質問に答えてください。  
「4.」と答えた人は、(12)に進んでください。

(11)-2 新聞のどのような内容を主に読みますか。  
(あてはまるものを全て選ぶ)

- |                 |             |            |
|-----------------|-------------|------------|
| 1. テレビやラジオの番組欄  | 2. 連さいまんが   | 3. スポーツの記事 |
| 4. 政治や経済の記事     | 5. 事件や事故の記事 | 6. 地域の記事   |
| 7. 国際社会の記事      | 8. 読者の意見    | 9. 広告      |
| 10. 趣味や文芸、芸術の記事 | 11. その他     |            |

(12) あなたは、1か月にどのくらい本を読みますか。(まんが、雑誌を除く)  
(一つ選ぶ)

- |         |          |         |
|---------|----------|---------|
| 1. 0冊   | 2. 1～3冊  | 3. 4～6冊 |
| 4. 7～9冊 | 5. 10冊以上 |         |

(13) あなたは、読んだ本の内容について、家族と話すことがありますか。  
(一つ選ぶ)

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1. いつも話す  | 2. 話すことが多い  |
| 3. ときどき話す | 4. ほとんど話さない |

(14) あなたのまわりに、本をよく読む人はいますか。  
(あてはまるものを全て選ぶ)

- |        |       |          |        |
|--------|-------|----------|--------|
| 1. いない | 2. 親  | 3. きょうだい | 4. 祖父母 |
| 5. 友達  | 6. 先生 | 7. その他   |        |

(15) あなたは、本を読むことは大切だと思いますか。(一つ選ぶ)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. とても大切だと思う    | 2. やや大切だと思う      |
| 3. あまり大切だとは思わない | 4. まったく大切だとは思わない |

(16) あなたは、家族と主にどんな話をしますか。(あてはまるものを全て選ぶ)

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| 1. ほとんど話をしない             | 2. 勉強や進路のこと    |
| 3. 部活動やスポーツ少年団、サークル活動のこと | 4. じゅくや習い事のこと  |
| 5. 学校の行事のこと              | 6. 友達のこと       |
| 7. 学校の先輩や後輩のこと           | 8. 先生のこと       |
| 9. 家族のこと                 | 10. 近所や地域のこと   |
| 11. テレビやラジオの番組のこと        | 12. 政治や社会のできごと |
| 13. 遊びや趣味のこと             | 14. その他        |

(17) あなたの悩みや心配ごとは主にどんなことですか。(あてはまるものを全て選ぶ)

- |             |             |                 |
|-------------|-------------|-----------------|
| 1. とくにない    | 2. 勉強や進路のこと | 3. 友達のこと        |
| 4. 先輩や後輩のこと | 5. 先生のこと    | 6. 家族のこと        |
| 7. 自分の性格のこと | 8. 自分の健康のこと | 9. 自分の顔やスタイルのこと |
| 10. 異性のこと   | 11. その他     |                 |

(18)-1 あなたは今、困ったことや心配なことがあるとき、主にだれに相談しますか。  
(あてはまるものを全て選ぶ)

- |          |              |          |           |
|----------|--------------|----------|-----------|
| 1. 家族    | 2. 友達        | 3. 学校の先輩 | 4. じゅくの先生 |
| 5. 学校の先生 | 6. だれにも相談しない | 7. その他   |           |

「1. 家族」と答えた人だけ答えてください。

(18)-2 あなたは、家族のだれに相談しますか。  
(あてはまるものを全て選ぶ)

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. 父  | 2. 母  | 3. きょうだい |
| 4. 祖父 | 5. 祖母 | 6. その他   |

「5. 学校の先生」と答えた人だけ答えてください。

(18)-3 あなたは、どの先生に相談しますか。  
(あてはまるものを全て選ぶ)

- |          |           |           |           |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 担任の先生 | 2. 保健室の先生 | 3. 部活動の先生 | 4. その他の先生 |
|----------|-----------|-----------|-----------|

## B【勉強のことについて】

(19) あなたは、学校の授業がどのくらいわかりますか。(一つ選ぶ)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. よくわかる     | 2. だいたいわかる   |
| 3. あまりわかりわない | 4. まったくわからない |

(20) あなたは、勉強することは、将来の生活のために大切だと思いますか。  
(一つ選ぶ)

1. とても大切だと思う	2. やや大切だと思う
3. あまり大切だとは思わない	4. まったく大切だとは思わない

(21) あなたは、ふだんの日、授業が終ってからどのくらい勉強をしますか。  
(学習じゅくでの勉強も含む) (一つ選ぶ)

1. ほとんどしない	2. 30分くらい	3. 1時間くらい
4. 2時間くらい	5. 3時間くらい	6. 4時間以上

(22) あなたは、学校が休みの日、どのくらい勉強をしますか。  
(学習じゅくでの勉強も含む) (一つ選ぶ)

1. ほとんどしない	2. 30分くらい	3. 1時間くらい
4. 2時間くらい	5. 3時間くらい	6. 4時間以上

(23) あなたは、学校の授業以外では、主にどんな勉強をしていますか。  
(一つか二つ選ぶ)

1. 学校の宿題	2. 学校の授業の予習や復習	3. 学校のテストの勉強
4. じゅくの問題	5. じゅくの勉強の予習や復習	6. じゅくのテストの勉強
7. 自分の得意教科や不得意教科の勉強	8. 受験勉強	

(24)-1 あなたは、習い事(学習じゅくも含む)に通っていますか。(一つ選ぶ)

1. 通っていない	2. 1週間に1回通っている
3. 1週間に2回通っている	4. 1週間に3回以上通っている

「1.」と答えた人は、(25)に進んでください。  
「2.」「3.」「4.」と答えた人は、次の質問に答えてください。

(24)-2 通っている習い事のうち、学習じゅくは何回ですか。(一つ選ぶ)

1. 通っていない	2. 1週間に1回
3. 1週間に2回	4. 1週間に3回以上

(25) あなたは、勉強がわからないとき、主にだれに聞きますか。(一つか二つ選ぶ)

1. 親	2. 祖父母	3. きょうだい	4. 友達
5. 学校の先生	6. じゅくの先生	7. 家庭教師	8. その他の人
9. だれにも聞かない			

### C【あなた自身のことについて】

次の質問について、あなたの気持ちに近いものをア、イ、ウから一つだけ選んでください。

番号	質問	あなたの気持ち		
		ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
1	将来やってみみたいことがある	ア	イ	ウ
2	自分から意見を言うのは怖いと思う	ア	イ	ウ
3	私は自分に価値がないか他人より劣っていると思う	ア	イ	ウ
4	「やればできる」と思う	ア	イ	ウ
5	よく頭が痛くなる	ア	イ	ウ
6	私はみんなと仲良くできない	ア	イ	ウ
7	学校は楽しいと思う	ア	イ	ウ
8	私なんかいいほうだよと思う	ア	イ	ウ
9	すぐに自分の方が悪いと思ってしまう	ア	イ	ウ
10	私には将来の夢がある	ア	イ	ウ
11	私はひとりぼっちでさびしい	ア	イ	ウ
12	もっと勉強すればもっといい成績がとれると思う	ア	イ	ウ
13	私は目立つことが好きである	ア	イ	ウ
14	みんな私をきらっていると思う	ア	イ	ウ
	(次のページに続く)			

番号	質問	あなたの気持ち			
		ア	イ	ウ	あてはまらない
15	将来ついてみたい仕事がある	ア	イ	ウ	あてはまらない
16	よくおなか痛くなる	ア	イ	ウ	あてはまらない
17	今、興味を持って夢中になっていることがある	ア	イ	ウ	あてはまらない
18	急に怒ったり、泣いたり、うれしくなくなったりする	ア	イ	ウ	あてはまらない
19	私はとても心配ばかりする	ア	イ	ウ	あてはまらない
20	私はいらいらしている	ア	イ	ウ	あてはまらない
21	よく吐き気がしたり気持ち悪くなる	ア	イ	ウ	あてはまらない
22	心を打ち明けられる友だちがいる	ア	イ	ウ	あてはまらない
23	私はよく考えないで行動することがある	ア	イ	ウ	あてはまらない
24	私は何をやってもうまくいかないと思う	ア	イ	ウ	あてはまらない
25	私は友だちのことをうらやましく思う	ア	イ	ウ	あてはまらない
26	だれも私を大切にしてくれないと思う	ア	イ	ウ	あてはまらない
27	うそをついたり、ひとをだますのはおもしろいと思う	ア	イ	ウ	あてはまらない
28	私は友だちをぶついたり乱暴する	ア	イ	ウ	あてはまらない
	(次のページに続く)				

番号	質問	あなたの気持ち			
		ア	イ	ウ	あてはまらない
29	自慢できることがある	ア	イ	ウ	あてはまらない
30	私は親の言うことをきかない	ア	イ	ウ	あてはまらない
31	私はかっこよくなるとすぐに物をこわしてしまう	ア	イ	ウ	あてはまらない
32	私は授業や学校をさぼる	ア	イ	ウ	あてはまらない
33	私は怒りっぽい	ア	イ	ウ	あてはまらない
34	友だちから誘われると断りたいのに断れない	ア	イ	ウ	あてはまらない
35	友だちといえるより一人の方が楽しいと思う	ア	イ	ウ	あてはまらない
36	人にすぐ乱暴な言葉やきかない言葉を使ってしまう	ア	イ	ウ	あてはまらない
37	今ががんばれば将来はうまくいくと思う	ア	イ	ウ	あてはまらない
38	私は人目が気になって、すぐにはずかしくなる	ア	イ	ウ	あてはまらない
39	私はよく口げんかをする	ア	イ	ウ	あてはまらない
40	排便のリズムがくずれやすい	ア	イ	ウ	あてはまらない
41	ほしいものや、やりたいことがあってもいえない	ア	イ	ウ	あてはまらない
42	約束を守らなくてもよいと思う	ア	イ	ウ	あてはまらない

これで終わりです。ご協力ありがとうございました。

**回答用紙** 平成15年度生活状況調査

性別

問題番号	回答
------	----

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)-1

(7)-2

(7)-3

(7)-4

(8)-1

→「1.」「2.」「3.」と答えた人

(8)-2

(8)-3

一番目に多いこと(平日)

(9)-1 ①:

(9)-1 ②:

(9)-1 ③:

二番目に多いこと(平日)

(9)-2 ①:

(9)-2 ②:

(9)-2 ③:

一番目に多いこと(休日)

(10)-1 ①:

(10)-1 ②:

(10)-1 ③:

二番目に多いこと(休日)

(10)-2 ①:

(10)-2 ②:

(10)-2 ③:

(11)-1

→「1.」「2.」「3.」と答えた人

(11)-2

C【あなた自身のことについて】の回答

調査日：平成15年 月 日 ( )

学年：中学校2年

問題番号	回答
------	----

(12)

(13)

(14)

(15)

(16)

(17)

(18)-1

(18)-2

(18)-3

(19)

(20)

(21)

(22)

(23)

(24)-1

→「2.」「3.」「4.」と答えた人

(24)-2

(25)

問題番号

1

問題番号

15

問題番号

29

2

16

30

3

17

31

4

18

32

5

19

33

6

20

34

7

21

35

8

22

36

9

23

37

10

24

38

11

25

39

12

26

40

13

27

41

14

28

42

C【あなた自身のことについて】の回答は裏面にあります

# 生活状況調査 (高校2年生)

栃木県総合教育センター

この調査は、みなさんの普段の生活のようすについて調べて調べるものです。テストではありませんから、思ったことをそのまま答えてください。

- ・ 全部の質問に答えてください。
- ・ 答えは、回答用紙の決められた場所に、数字や記号を記入してください。
- ・ 選ぶ数は、一つのとときといくつか選ぶときがあります。
- ・ 名前を書く必要はありません。
- ・ わからないときは、先生に聞いてください。

あなたの性別を教えてください。

1. 男      2. 女

## A 【あなたの普段の生活について】

(1) あなたは、家族に「おはよう」、 「おはようございます」などのあいさつをしますか。

(一つ選ぶ)

1. いつもする      2. することが多い  
3. とときどきする      4. ほとんどしない

(2) あなたは、何時ごろ寝ることが多いですか。(一つ選ぶ)

1. 午後9時前      2. 午後9時ごろ      3. 午後10時ごろ  
4. 午後11時ごろ      5. 午前0時ごろ      6. 午前1時すぎ  
7. 日によってちがう

(3) あなたは、朝、自分で起きますか。(一つ選ぶ)

1. いつも自分で起きる      2. 自分で起きることが多い  
3. 家族に起こされることが多い      4. いつも家族に起こされる

(4) あなたは、朝、すっきり目が覚めますか。(一つ選ぶ)

1. すっきり目が覚めることが多い      2. 少し眠いことが多い  
3. 眠くてなかなか起きられないことが多い

(5) あなたは、朝食を毎日食べますか。(一つ選ぶ)

1. いつも食べる      2. 食べることが多い  
3. とときどき食べる      4. ほとんど食べない

(6) あなたは、部屋のそうじや身の回りの片づけを自分でしますか。(一つ選ぶ)

1. いつも自分でする      2. 自分ですることが多い  
3. とときどき自分でする      4. ほとんど自分でしない

(7) あなたが持っているものについて、あてはまる番号を一つだけ選んでください。

	自分のものを持っている	家族の何人かで使うものがある	家がない
(7)-1 テレビ	1	2	3
(7)-2 ビデオ、DVDなどのプレーヤー	1	2	3
(7)-3 CD、MD、カセットなどのプレーヤー	1	2	3
(7)-4 テレビゲームなどのゲーム機	1	2	3
(7)-5 パソコン	1	2	3
(7)-6 電話(子機をふくむ)	1	2	3
(7)-7 けいたい電話	1	2	3

(8)-1 あなたは、普段の生活の仕方や習慣について、家族から注意されたり、意見をされたりすることがありますか。(一つ選ぶ)

1. よくある      2. とときどきある  
3. ほとんどない      4. まったくない

「1.」「2.」「3.」と答えた人だけ、次の質問に答えてください。  
「4.」と答えた人は、(9)に進んでください。

(8)-2 あなたは、家族から注意されたり、意見をされたりしたとき、どう感じる人が多いですか。(一つ選ぶ)

1. そのとおりだと思うことが多い      2. 納得いかないことが多い

(8)-3 あなたは、家族から注意されたり、意見をされたりしたとき、どのような態度をとることが多いですか。(一つ選ぶ)

1. 言い返すことが多い      2. 無視して話を聞かないことが多い  
3. 黙ってしまふことが多い      4. 素直に返事をする人が多い

(9) あなたは、学校がある日、授業が終わってから、どんなことをして、どこで、誰と過ごすことが多いですか。「一番目に多いこと」「二番目に多いこと」について、それぞれ答えてください。

(9)-1

<p>①どんなことを(一つ選ぶ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 宿題や勉強をする</li> <li>2. 部活動やサークル活動などをする</li> <li>3. 係や生徒会の活動などをする</li> <li>4. 体を動かす遊びをする</li> <li>5. 習い事などの練習をする</li> <li>6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ</li> <li>7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ</li> <li>8. テレビやビデオを見る</li> <li>9. ラジオや音楽を聞く</li> <li>10. 読書をする</li> <li>11. まんがや雑誌を読む</li> <li>12. おしやべりをする</li> <li>13. 家の手伝いをする</li> <li>14. 外出する(遊び、買い物、食事など)</li> <li>15. その他</li> </ol>
---



<p>②どこで(一つ選ぶ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校で</li> <li>2. 自分の家で</li> <li>3. 友達の家で</li> <li>4. 公園や広場などで</li> <li>5. 野山や川などで</li> <li>6. 本屋さんやお店などで</li> <li>7. 図書館などで</li> <li>8. ゲームセンターなどで</li> <li>9. 塾や習い事の教室などで</li> <li>10. その他の場所</li> </ol>
--



<p>③誰と(一つ選ぶ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一人で</li> <li>2. 友達と</li> <li>3. 部活動やサークルの仲間などと</li> <li>4. 家族と</li> <li>5. その他の人と</li> </ol>
---

(9)-2

<p>①どんなことを(一つ選ぶ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 宿題や勉強をする</li> <li>2. 部活動やサークル活動などをする</li> <li>3. 係や生徒会の活動などをする</li> <li>4. 体を動かす遊びをする</li> <li>5. 習い事などの練習をする</li> <li>6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ</li> <li>7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ</li> <li>8. テレビやビデオを見る</li> <li>9. ラジオや音楽を聞く</li> <li>10. 読書をする</li> <li>11. まんがや雑誌を読む</li> <li>12. おしやべりをする</li> <li>13. 家の手伝いをする</li> <li>14. 外出する(遊び、買い物、食事など)</li> <li>15. その他</li> </ol>
---



<p>②どこで(一つ選ぶ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校で</li> <li>2. 自分の家で</li> <li>3. 友達の家で</li> <li>4. 公園や広場などで</li> <li>5. 野山や川などで</li> <li>6. 本屋さんやお店などで</li> <li>7. 図書館などで</li> <li>8. ゲームセンターなどで</li> <li>9. 塾や習い事の教室などで</li> <li>10. その他の場所</li> </ol>
--



<p>③誰と(一つ選ぶ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一人で</li> <li>2. 友達と</li> <li>3. 部活動やサークルの仲間などと</li> <li>4. 家族と</li> <li>5. その他の人と</li> </ol>
---

(10) あなたは、学校が休みの日に、どんなことをして、どこで、誰と過ごすことが多いですか。「一番目に多いこと」「二番目に多いこと」についてそれぞれ答えてください。

(10)-1

<p>①どんなことを(一つ選ぶ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 宿題や勉強をする</li> <li>2. 部活動やサークル活動などをする</li> <li>3. 係や生徒会の活動などをする</li> <li>4. 体を動かす遊びをする</li> <li>5. 習い事などの練習をする</li> <li>6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ</li> <li>7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ</li> <li>8. テレビやビデオを見る</li> <li>9. ラジオや音楽を聞く</li> <li>10. 読書をする</li> <li>11. まんがや雑誌を読む</li> <li>12. おしやべりをする</li> <li>13. 家の手伝いをする</li> <li>14. 外出する(遊び、買い物、食事など)</li> <li>15. その他</li> </ol>
---



<p>②どこで(一つ選ぶ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校で</li> <li>2. 自分の家で</li> <li>3. 友達の家で</li> <li>4. 公園や広場などで</li> <li>5. 野山や川などで</li> <li>6. 本屋さんやお店などで</li> <li>7. 図書館などで</li> <li>8. ゲームセンターなどで</li> <li>9. 塾や習い事の教室などで</li> <li>10. その他の場所</li> </ol>
--



<p>③誰と(一つ選ぶ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一人で</li> <li>2. 友達と</li> <li>3. 部活動やサークルの仲間などと</li> <li>4. 家族と</li> <li>5. その他の人と</li> </ol>
---

(10)-2

<p>①どんなことを(一つ選ぶ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 宿題や勉強をする</li> <li>2. 部活動やサークル活動などをする</li> <li>3. 係や生徒会の活動などをする</li> <li>4. 体を動かす遊びをする</li> <li>5. 習い事などの練習をする</li> <li>6. 自然のもので遊ぶ、動物と遊ぶ</li> <li>7. ゲーム機などのゲームで遊ぶ</li> <li>8. テレビやビデオを見る</li> <li>9. ラジオや音楽を聞く</li> <li>10. 読書をする</li> <li>11. まんがや雑誌を読む</li> <li>12. おしやべりをする</li> <li>13. 家の手伝いをする</li> <li>14. 外出する(遊び、買い物、食事など)</li> <li>15. その他</li> </ol>
---



<p>②どこで(一つ選ぶ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校で</li> <li>2. 自分の家で</li> <li>3. 友達の家で</li> <li>4. 公園や広場などで</li> <li>5. 野山や川などで</li> <li>6. 本屋さんやお店などで</li> <li>7. 図書館などで</li> <li>8. ゲームセンターなどで</li> <li>9. 塾や習い事の教室などで</li> <li>10. その他の場所</li> </ol>
--



<p>③誰と(一つ選ぶ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一人で</li> <li>2. 友達と</li> <li>3. 部活動やサークルの仲間などと</li> <li>4. 家族と</li> <li>5. その他の人と</li> </ol>
---

(11)-1 あなたは、新聞を読みますか。(一つ選ぶ)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 毎日読む   | 2. 読むことが多い |
| 3. ときどき読む | 4. 全く読まない  |

「1.」 「2.」 「3.」 と答えた人は、次の質問に答えてください。  
「4.」 と答えた人は、(12)に進んでください。

(11)-2 新聞のどのような内容を主に読みますか。  
(あてはまるものを全て選ぶ)

- |                 |             |            |
|-----------------|-------------|------------|
| 1. テレビやラジオの番組欄  | 2. 連載まんが    | 3. スポーツの記事 |
| 4. 政治や経済の記事     | 5. 事件や事故の記事 | 6. 地域の記事   |
| 7. 国際社会の記事      | 8. 読者の意見    | 9. 広告      |
| 10. 趣味や文芸、芸術の記事 | 11. その他     |            |

(12) あなたは、1か月にどのくらい本を読みますか。(まんが、雑誌を除く)  
(一つ選ぶ)

- |         |          |         |
|---------|----------|---------|
| 1. 0冊   | 2. 1～3冊  | 3. 4～6冊 |
| 4. 7～9冊 | 5. 10冊以上 |         |

(13) あなたは、読んだ本の内容について、家族と話すことがありますか。  
(一つ選ぶ)

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1. いつも話す  | 2. 話すことが多い  |
| 3. ときどき話す | 4. ほとんど話さない |

(14) あなたのまわりに、本をよく読む人はいますか。  
(あてはまるものを全て選ぶ)

- |        |       |          |        |
|--------|-------|----------|--------|
| 1. いない | 2. 親  | 3. きょうだい | 4. 祖父母 |
| 5. 友達  | 6. 先生 | 7. その他   |        |

(15) あなたは、本を読むことは大切だと思いますか。(一つ選ぶ)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. とても大切だと思う    | 2. やや大切だと思う      |
| 3. あまり大切だとは思わない | 4. まったく大切だとは思わない |

(16) あなたは、家族と主にどんな話をしますか。(あてはまるものを全て選ぶ)

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| 1. ほとんど話をしない             | 2. 勉強や進路のこと    |
| 3. 部活動やスポーツ少年団、サークル活動のこと | 4. 塾や習い事のこと    |
| 5. 学校の行事のこと              | 6. 友達のこと       |
| 7. 学校の先輩や後輩のこと           | 8. 先生のこと       |
| 9. 家族のこと                 | 10. 近所や地域のこと   |
| 11. テレビやラジオの番組のこと        | 12. 政治や社会のできごと |
| 13. 遊びや趣味のこと             | 14. その他        |

(17) あなたの悩みや心配ごとは主にどんなことですか。(あてはまるものを全て選ぶ)

- |             |             |                 |
|-------------|-------------|-----------------|
| 1. とくにない    | 2. 勉強や進路のこと | 3. 友達のこと        |
| 4. 先輩や後輩のこと | 5. 先生のこと    | 6. 家族のこと        |
| 7. 自分の性格のこと | 8. 自分の健康のこと | 9. 自分の顔やスタイルのこと |
| 10. 異性のこと   | 11. その他     |                 |

(18)-1 あなたは今、困ったことや心配なことがあるとき、主に誰に相談しますか。  
(あてはまるものを全て選ぶ)

- |          |             |          |         |
|----------|-------------|----------|---------|
| 1. 家族    | 2. 友達       | 3. 学校の先輩 | 4. 塾の先生 |
| 5. 学校の先生 | 6. 誰にも相談しない | 7. その他   |         |

「1. 家族」と答えた人だけ答えてください。

(18)-2 あなたは、家族の誰に相談しますか。  
(あてはまるものを全て選ぶ)

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. 父  | 2. 母  | 3. きょうだい |
| 4. 祖父 | 5. 祖母 | 6. その他   |

「5. 学校の先生」と答えた人だけ答えてください。

(18)-3 あなたは、どの先生に相談しますか。  
(あてはまるものを全て選ぶ)

- |          |           |           |           |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 担任の先生 | 2. 保健室の先生 | 3. 部活動の先生 | 4. その他の先生 |
|----------|-----------|-----------|-----------|

## B 【勉強のことについて】

(19) あなたは、学校の授業がどのくらいわかりますか。(一つ選ぶ)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1. よくわかる    | 2. だいたいわかる   |
| 3. あまりわからない | 4. まったくわからない |

(20) あなたは、勉強することは、将来の生活のために大切だと思いますか。(一つ選ぶ)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. とても大切だと思う    | 2. やや大切だと思う      |
| 3. あまり大切だとは思わない | 4. まったく大切だとは思わない |

(21) あなたは、ふだんの日、授業が終わってからどのくらい勉強をしますか。(学習塾での勉強も含む) (一つ選ぶ)

- |            |           |           |
|------------|-----------|-----------|
| 1. ほとんどしない | 2. 30分くらい | 3. 1時間くらい |
| 4. 2時間くらい  | 5. 3時間くらい | 6. 4時間以上  |

(22) あなたは、学校が休みの日、どのくらい勉強をしますか。(学習塾での勉強も含む) (一つ選ぶ)

- |            |           |           |
|------------|-----------|-----------|
| 1. ほとんどしない | 2. 30分くらい | 3. 1時間くらい |
| 4. 2時間くらい  | 5. 3時間くらい | 6. 4時間以上  |

(23) あなたは、学校の授業以外では、主にどんな勉強をしていますか。(一つか二つ選ぶ)

- |                     |                |              |
|---------------------|----------------|--------------|
| 1. 学校の宿題            | 2. 学校の授業の予習や復習 | 3. 学校のテストの勉強 |
| 4. 塾の宿題             | 5. 塾の勉強の予習や復習  | 6. 塾のテストの勉強  |
| 7. 自分の得意教科や不得意教科の勉強 | 8. 受験勉強        |              |

(24)-1 あなたは、習い事(学習塾も含む)に通っていますか。(一つ選ぶ)

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1. 通っていない      | 2. 1週間に1回通っている   |
| 3. 1週間に2回通っている | 4. 1週間に3回以上通っている |

「1.」と答えた人は、(25)に進んでください。  
 「2.」「3.」「4.」と答えた人は、次の質問に答えてください。  
 (24)-2 通っている習い事のうち、学習塾は何回ですか。(一つ選ぶ)

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1. 通っていない | 2. 1週間に1回   |
| 3. 1週間に2回 | 4. 1週間に3回以上 |

(25) あなたは、勉強がわからないとき、主に誰に聞きますか。(一つか二つ選ぶ)

- |            |         |          |          |
|------------|---------|----------|----------|
| 1. 親       | 2. 祖父母  | 3. きょうだい | 4. 友達    |
| 5. 学校の先生   | 6. 塾の先生 | 7. 家庭教師  | 8. その他の人 |
| 9. 誰にも聞かない |         |          |          |

C【あなた自身のことについて】

次の質問について、あなたの気持ちに近いものをア、イ、ウから一つだけ選んでください。

番号	質問	あなたの気持ち		
		ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
1	将来やってみてみたいことがある	ア	イ	ウ
2	自分から意見を言うのは怖いと思う	ア	イ	ウ
3	私は自分に価値がないか他人より劣っていると思う	ア	イ	ウ
4	「やればできる」と思う	ア	イ	ウ
5	よく頭が痛くなる	ア	イ	ウ
6	私はみんなと仲良くできない	ア	イ	ウ
7	学校は楽しいと思う	ア	イ	ウ
8	私なんかいないほうがよいと思う	ア	イ	ウ
9	すぐに自分の方が悪いと思ってしまう	ア	イ	ウ
10	私には将来の夢がある	ア	イ	ウ
11	私はひとりぼっちでさびしい	ア	イ	ウ
12	もっと勉強すればもっといい成績がとれると思う	ア	イ	ウ
13	私は目立つことが好きである	ア	イ	ウ
14	みんな私をきらっていると思う	ア	イ	ウ
	(次のページに続く)			

番号	質問	あなたの気持ち		
15	将来ついてみたい仕事がある	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
16	よくおなかが痛くなる	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
17	今、興味を持って夢中になっていることがある	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
18	急に怒ったり、泣いたり、うれしくなったりする	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
19	私はとても心配ばかりする	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
20	私はいらいらしている	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
21	よく吐き気がしたり気持ち悪くなる	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
22	心を打ち明けられる友だちがいる	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
23	私はよく考えないで行動することがある	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
24	私は何をやってもうまくいかないと思う	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
25	私は友だちのことをうらやましく思う	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
26	だれも私を大明にしてくれないと思う	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
27	うそをついたり、ひとをだますのはおもしろいと思う	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
28	私は友だちをぶつたり乱暴する	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
	(次のページに続く)			

番号	質問	あなたの気持ち		
29	自慢できることがある	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
30	私は親の言うことをきかない	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
31	私はかっこよくなるとすぐに物をこわしてしまふ	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
32	私は授業や学校をさぼる	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
33	私は怒りっぽい	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
34	友だちから誘われると断りたいのに断れない	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
35	友だちといるより一人の方が楽しいと思う	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
36	人にすぐ乱暴な言葉やきかない言葉を使ってしまう	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
37	今ががんばれば将来はうまくいくと思う	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
38	私は人目が気になって、すぐにはずかしくなる	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
39	私はよく口げんかをする	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
40	排便のリズムがくずれやすい	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
41	ほしいものや、やりたいことがあってもいえない	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない
42	約束を守らなくてもよいと思う	ア よくあてはまる	イ ややあてはまる	ウ あてはまらない

これで終わりです。ご協力ありがとうございました。

**回答用紙** 平成15年度生活状況調査

性別

問題番号 回答

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)-1

(7)-2

(7)-3

(7)-4

(8)-1

→「1.」「2.」「3.」と答えた人

(8)-2

(8)-3

一番目に多いこと(平日)

(9)-1 ①

(9)-1 ②

(9)-1 ③

二番目に多いこと(平日)

(9)-2 ①

(9)-2 ②

(9)-2 ③

一番目に多いこと(休日)

(10)-1 ①

(10)-1 ②

(10)-1 ③

二番目に多いこと(休日)

(10)-2 ①

(10)-2 ②

(10)-2 ③

(11)-1

→「1.」「2.」「3.」と答えた人

(11)-2

C【あなた自身のことについて】の回答

調査期日：平成15年 月 日 ( )

学年：高校2年

問題番号

回答

1

問題番号

回答

15

問題番号

回答

29

2

16

30

3

17

31

4

18

32

5

19

33

6

20

34

7

21

35

8

22

36

9

23

37

10

24

38

11

25

39

12

26

40

13

27

41

14

28

42

児童生徒の生活状況調査

発行 平成17年3月  
栃木県総合教育センター  
〒320-0002 栃木県宇都宮市瓦谷町1070  
TEL 028-665-7204 FAX 028-665-7303

集計分析 栃木県総合教育センター研究調査部  
三井情報開発株式会社

